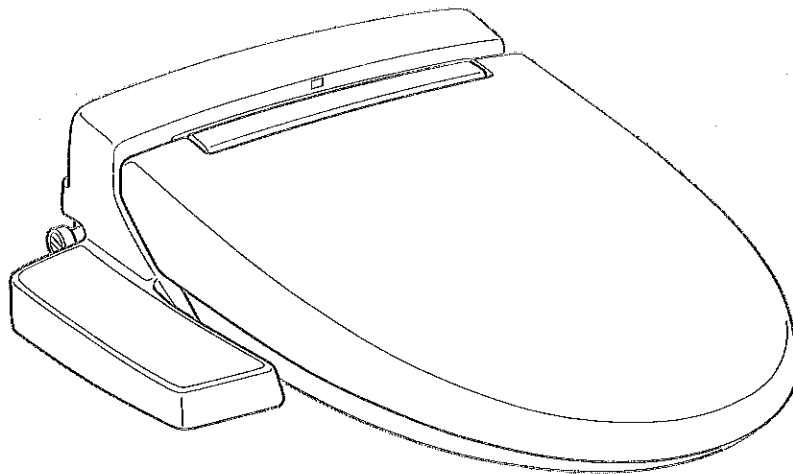


取扱説明書 | 保証書別添 |

シャワートイレ

KBシリーズ | CW-KB23型, CW-KB22型, CW-KB21型

この取扱説明書は、シャワートイレの取付・使用・保守・修理に関する事項を説明するために作成されています。必ずお読みください。また、保証書も別添で同梱されています。保証書の取扱いについても必ずお読みください。



この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

※ 安全上の注意・必ずお守りください

シャワートイレは、電気を使用する製品です。必ず安全上の注意を守ってご使用ください。また、シャワートイレは、水を使用する製品です。必ず安全上の注意を守ってご使用ください。

※ 注意事項へは、必ずお読みください。また、保証書も必ずお読みください。



INAX

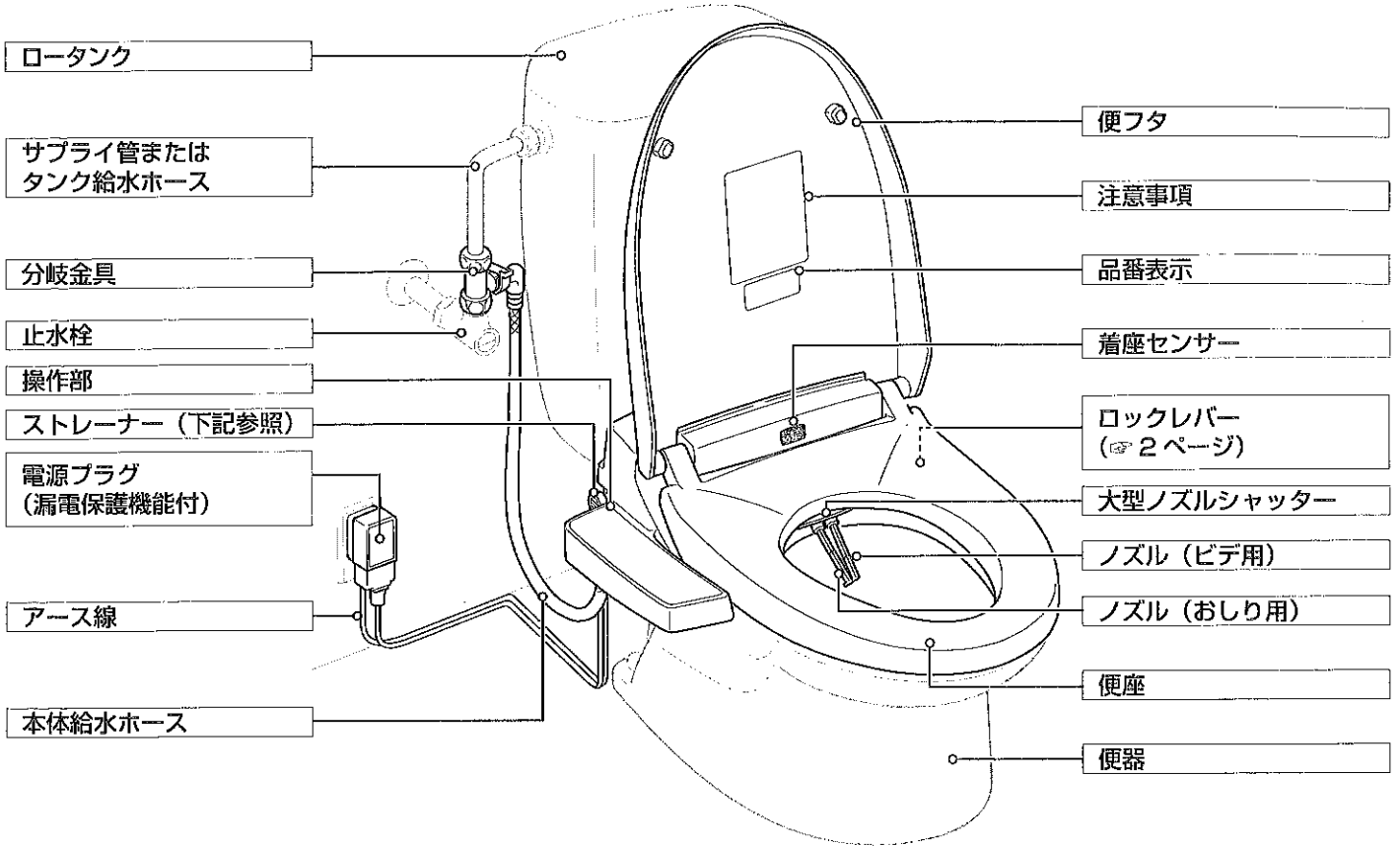
最初にお読みください



各部のなまえ

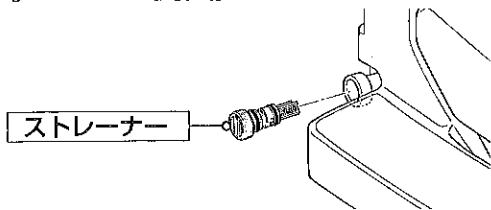
全体図

最初にお読みください



ストレーナー

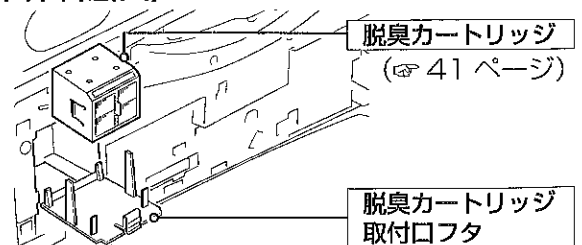
〈本体向かって左側面〉



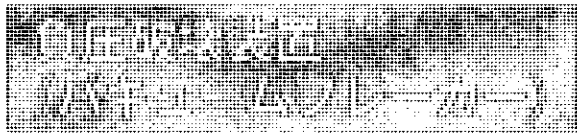
- ※ ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。
- ※ ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてから外してください。
- 外すときは少量の水がこぼれますので、洗面器などを下に置いてください。(42 ページ)

脱臭カートリッジ

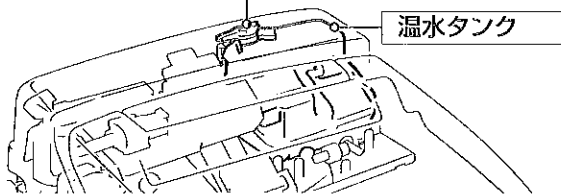
〈本体右底面〉



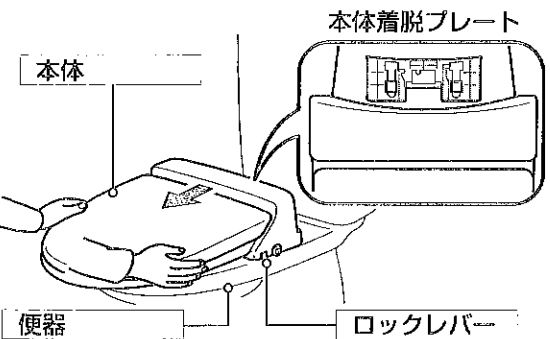
目次



負圧破壊装置
(バキュームブレーカー)



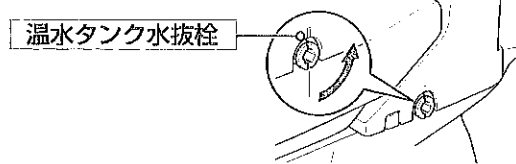
※ バキュームブレーカーは、本体に内蔵されています。
また、定期的な点検が必要です。(☞ 60 ページ)



※ お手入れ時、本体を着脱するためのプレートです。(☞ 35 ページ)



〈本体向かって右側面〉



※ 温水タンク水抜栓は、温水タンク内の水を抜くときに外します。(☞ 45 ページ)

■ 最初にお読みください			
○各部のなまえ		1
■ 必ずお読みください			
○安全上のご注意	警告	5
	注意	8
■ 故障を防ぐためのご注意			
○お取り扱い上のご注意		10
■ ご使用方法			
○ご使用前の準備と確認	①止水栓は開いていますか？	11
	②電源プラグとアース線をコンセントに接続	11
	③おしり洗浄のシャワーは出ますか？	12
	④シャワー温度を調節	13
	⑤便座温度を調節	13
○一般的な使い方	①便座に座ると脱臭が作動する (自動)	14
	②シャワーで洗う	15
	③温風で乾かす	18
	④便器を洗浄する	19
■ 便利な使い方			
○節電【ワンタッチ節電 (8 時間) / スーパー節電 (常時)】		20
○ニオイを強力に取り除く【ターボ脱臭】		21
○イオンで除菌【鉢内除菌】		22
○もっと快適に	低温ヤケドを防ぐ	23
	洗浄強さをさらに強くする	23
	温風乾燥の始めの温度を変える	24
	便器洗浄の開始時間を変更する	25
	洗浄強さを細かく設定する	26
	お買い上げ時の設定に戻す	27
	変更した設定の記憶について	27
■ 知っておけば便利で安心			
○知っておいていただきたいこと		28
○こんなときは		29
■ お掃除・お手入れ方法			31
■ 故障かな？と思ったら			
○修理を依頼する前に		50
■ 安全・安心にお使いいただくために		59
■ アフターサービス		62
■ 別売品のご案内		65
■ 仕様		66
■ LIXIL お客さま窓口		裏面

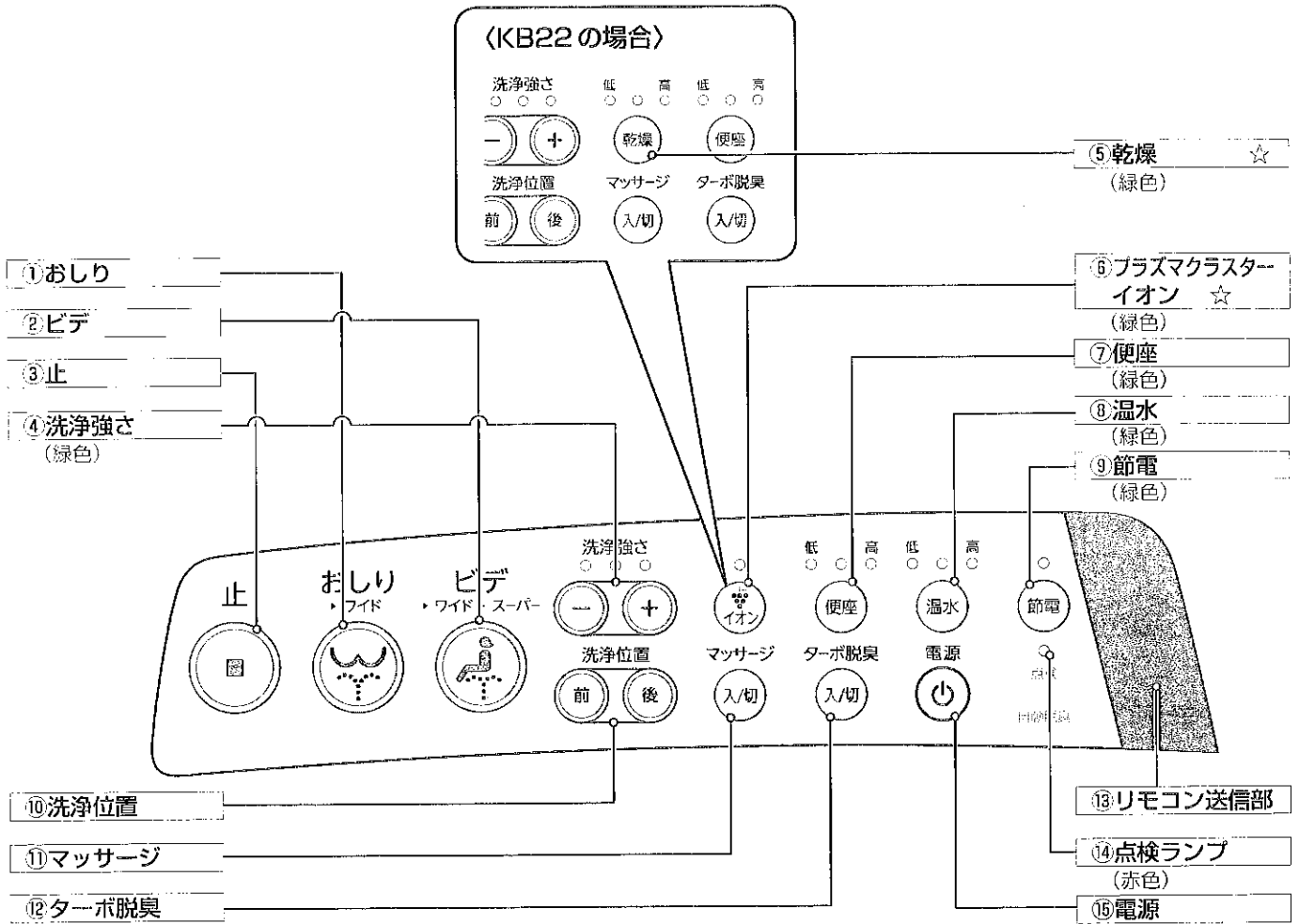


各部のなまえ

操作部

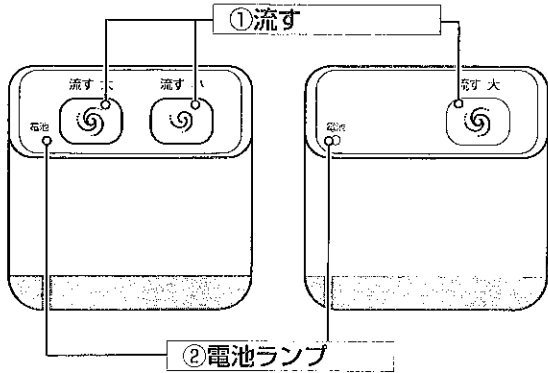
※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

最初にお読みください

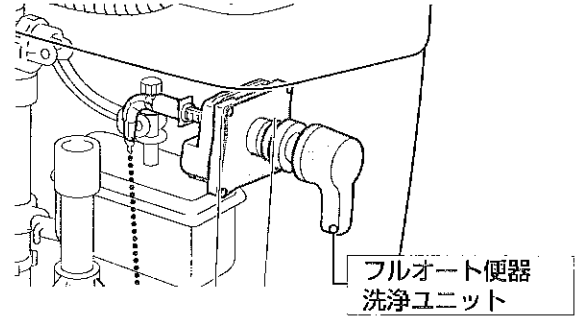


- | | |
|---|---|
| ① 【おしり】 (☞ 15 ページ)
● おしり洗浄のときに。 | ⑧ 【温水】 (☞ 13 ページ)
● シャワー温度の調節に。 |
| ② 【ビデ】 (☞ 16 ページ)
● ビデ洗浄のときに。 | ⑨ 【節電】 (☞ 20 ページ)
● トイレを使用しないときや節電のために。 |
| ③ 【止】 (☞ 15/16/18 ページ)
● おしり・ビデ洗浄・乾燥〈乾燥付の場合〉を止めるときに。 | ⑩ 【洗浄位置】 (☞ 17 ページ)
● おしり洗浄やビデ洗浄の洗浄位置を調節するときに。 |
| ④ 【洗浄強さ】 (☞ 15/16 ページ)
● おしり洗浄やビデ洗浄の洗浄強さを調節するときに。 | ⑪ 【マッサージ】 (☞ 17 ページ)
● おしり洗浄のときに。 |
| ⑤ 【乾燥】 (☞ 18 ページ)
● おしり洗浄・ビデ洗浄の後に。 | ⑫ 【ターボ脱臭】 (☞ 21 ページ)
● 自動脱臭をより強力に。 |
| ⑥ 【プラズマクラスターイオン】 (☞ 22 ページ)
● プラズマクラスターイオンで鉢内の付着菌を除菌、脱臭。 | ⑬ 【リモコン送信部】 |
| ⑦ 【便座】 (☞ 13 ページ)
● 便座温度の調節に。 | ⑭ 【点検ランプ】 (☞ 60 ページ)
● 点検時期をお知らせします。 |
| | ⑮ 【電源】 (☞ 11 ページ)
● シャワートイレ本体の電源を入/切するときに。 |

フルオート便器洗浄用リモコン★



フルオート便器洗浄ユニット★



最初にお読みください

※フルオート便器洗浄ユニットは、イラストと異なる場合もあります。
 ※ロータンク部にあります。

- ①【流す】 (☞ 19 ページ)
 ● 便器洗浄のときに。
- ②【電池ランプ】 (☞ 43 ページ)
 ● リモコン電池の交換を案内。

※CW-KB23Q、KB22Q、KB21Q 型の場合、どちらかのリモコンが付いています。

保有機能一覧 (あり：○、なし：—)

品番	CW-KB23Q	CW-KB23	CW-KB22Q	CW-KB22	CW-KB21Q	CW-KB21
おしり・ビデ洗浄	○	—	○	—	○	—
スーパーワイドビデ洗浄	○	—	○	—	○	—
マッサージ洗浄	○	—	○	—	○	—
洗浄位置調節	○	—	○	—	○	—
鉢内除菌	○	—	—	—	—	—
温風乾燥	—	—	○	—	—	—
Wパワー脱臭	2モード	—	2モード	—	2モード	—
ターボ脱臭	○	—	○	—	○	—
キレイ便座	○	—	○	—	○	—
スーパー節電	○	—	○	—	○	—
ワンタッチ節電	○	—	○	—	○	—
フルオート便器洗浄	○	—	○	—	○	—
リモコン便器洗浄	○	—	○	—	○	—

※品番は、便フタ裏の品番表示 (☞ 1 ページ) に記載されています。お持ちの機能をご確認ください。

必ずお読みください

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく恐れがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。	この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される内容を示します。

必ずお読みください

警告



**ぬれた手で
電源プラグを抜き差ししない。**
※ 感電の恐れがあります。



電源コードにキズを付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、狭み込んだりしない。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の恐れがあります。



**電源プラグの抜き差しは
プラグ本体を持って行う。**
※ コード部を持って抜き差しを行うとプラグやコードが破損し、感電や火災の恐れがあります。



**電源プラグは
根元まで十分差し込む。**
※ 感電・火災の恐れがあります。



**シャワートイレ本体や
電源プラグに水や洗剤を
かけない。**
※ 感電・火災の原因になります。



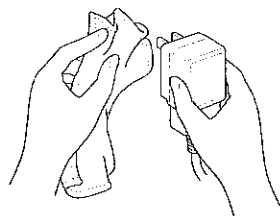
ガタついているコンセントやアースターミナル付接地極付以外のコンセントは使用しない。
※ 感電・火災の原因になります。



**電源プラグは
定期的にコンセントから抜いて
乾いた布でふき取る。**
※ 電源プラグにたまったホコリにより火災の恐れがあります。



アース線はコンセントの
アースターミナルへ確実に
接続する。
※ 感電などの原因になります。



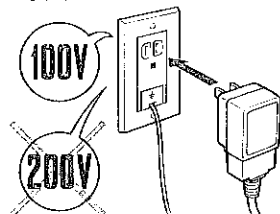
シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ・漏水）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め、修理を依頼し、故障したまま使用しない。
※ 感電・火災・漏水の恐れがあります。



● AC100V 以外では使用しない。
● タコ足配線はしない。
※ 火災の原因になります。



シャワートイレ本体や給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉める。
※ 感電・火災・室内浸水の恐れがあります。





この表示は「注意下さい！」の記号です。(左記の「警告」、「注意」と併記して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



禁止

この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。



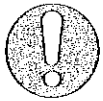
指示実行

この表示は、必ず実行していただく「指示実行」の記号です。



警告

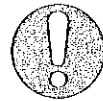
必ずお読みください



指示実行

化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、使用に際し医師に相談する。

※ 身体への著しい障害をまねく恐れがあります。



指示実行

〈乾燥付の場合〉

乾燥を長時間使用するときは乾燥温度を「低」にする。

※ 「低」以外の温度で長時間使用されると、ヤケドをおこす恐れがあります。

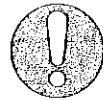


指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にする。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ 病気の方
- ・ ご自分で温度調節のできない方
- ・ 皮膚の弱い方
- ・ 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・ 深酒された方
- ・ 疲労の激しい方

※ 「切」以外の設定で長時間使用されると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

電池は以下のことを守り、正しく使用する。

- ・ ④④を正しく入れる。
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- ・ 使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
- ・ 電池を破棄するときは、テープなどで絶縁を行う。

※ 電池の液もれにより火災の原因となります。

- ・ 乳幼児の手の届く場所には置かない。
- ※ 誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

- ・ 電池液が身体に付着したときは、水でよく洗い流す。
- ・ 液が目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗う。

※ 失明の恐れがあります。医師に相談してください。



指示実行

長時間使用するときは便座温度を「切」にする。

※ 「切」以外の設定で長時間使用されると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

〈乾燥付の場合〉

次のような方が使用されるときは、周りの方が乾燥温度を「低」にする。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ 病気の方
- ・ ご自分で温度調節のできない方
- ・ 皮膚の弱い方
- ・ 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・ 深酒された方
- ・ 疲労の激しい方

※ 「低」以外の温度で長時間使用されると、ヤケドをおこす恐れがあります。



禁止

電池を取り扱うときは、以下のことはしない。

- ・ 金属製のもの（ネックレス・ヘアピンなど）と一緒に持ち込んだり保管しない。
- ・ 新しい電池と古い電池や種類の異なる電池と一緒に使用しない。
- ・ 過熱・分解したり、水や火の中に入れない。

※ 電池の液もれにより火災の原因となります。



安全上のご注意

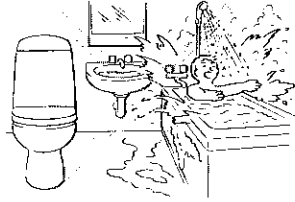


警告



水場使用禁止

バスルームなどの
湿気の多い場所には設置しない。
※ 感電・火災の原因になります。



分解禁止

分解や改造は絶対に行わない。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。



指示実行

凍結の恐れがある場合は、
必ず凍結防止操作を行う。

(☞ 46 ページ)

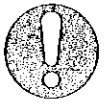
※ 凍結破損により火災・室内浸水の原因
になります。

必ずお読みください

Shower toilet

⚠ 注意

必ずお読みください



指示実行

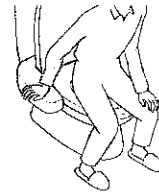
プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる(プラスチック用)洗剤を使用する。

※ トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレンジング剤などを使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



禁止

操作部の上に乗ったり、手をついて立ち座りなどしない。
※ 破損してケガをする恐れがあります。



禁止

便器のお手入れに塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤は使用しない。

※ 気化したガスにより、故障・破損の原因になります。



禁止

止水栓に手をかけたり、乗ったりしない。

※ 漏水し室内浸水の原因になります。



禁止

お掃除のときなどに、クイックファスナーに衝撃を与えたり、引っ掛けない。

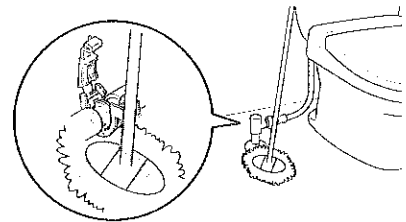
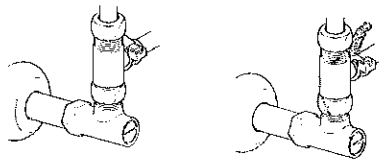
※ クイックファスナーの破損などにより給水ホースが外れ、室内浸水の原因になります。



指示実行

クイックファスナーは給水ホースに、確実にハマっていることを確認する。

※ はまっていないと給水ホースが外れ、漏水する恐れがあります。



禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない。

※ 漏水し室内浸水の原因になります。



火気禁止

タバコや灰皿などの火気類を近づけない。

※ 火災の恐れがあります。



禁止

水道水以外に接続しない。

※ 機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。



禁止

便フタにもたれない。

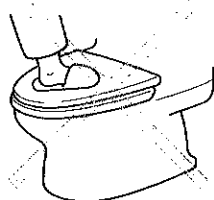
※ ケガをしたり、破損したりすることがあります。



禁止

便フタや本体の上に乗らない。

※ 破損してケガをする恐れがあります。



指示実行

新築・改修工事後や、水道断水の復旧後は、必ず配管内の空気を抜いてください。

※ 配管内に空気が混入した状態で給水器具を使用すると、器具・配管の破損や故障の原因となり、ケガをしたり水漏れによって建物、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



安全上のご注意

⚠ 注意

必ずお読みください



禁止

脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れない。

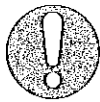
※ ケガの恐れがあります。



指示実行

定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認する。

※ 部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをめらす財産損害の恐れがあります。

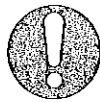


指示実行

長期間使用しない場合は、水抜き操作を行い、電源プラグをコンセントから抜く。

(☞ 45 ページ)

※ 凍結破損により火災・室内浸水の恐れがあります。
※ 水が汚れて皮膚の炎症などをおこす恐れがあります。



指示実行

お掃除のときには必ず電源プラグをコンセントから抜く。

※ 感電の恐れがあります。
(ノズル掃除機能を使用する場合は、電源を入れた状態で行ってください。)

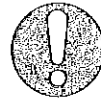


指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が転倒に注意する。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ ご自分で座ることや立ち上がることができない方

※ ケガをしたり、破損したりすることがあります。



指示実行

● ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。

● ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり閉める。

● ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがOリングに付着していないことを確認する。

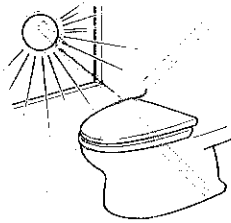
※ Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。



お取り扱い上のご注意

直射日光が当たらないようにしてください。

- ※ プラスチック部が変色することがあります。
- ※ リモコンや人体検知センサーの作動不良の原因になります。



本体・便座・便フタなどのプラスチック部を乾いた布やトイレトーパーなどでふかないでください。

詳しいお手入れ方法は 31 ページをご覧ください。

- ※ キズがつき光沢がなくなることがあります。

便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。

- ※ 割れたり漏電など故障の原因となることがあります。

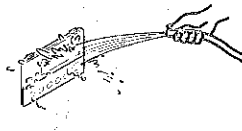


ぬれた手でリモコンを操作しないでください。

- ※ 故障の原因になります。

リモコンに水や洗剤をかけないでください。

- ※ 故障の原因になります。



〈フルオート便器洗浄付の場合〉

洗浄時に停電が起きたり、故意に電源プラグを抜くと、流れっ放しになる場合があります。その際は、洗浄ハンドルを戻してください。

(☞ 29 ページ)

プラスチック部にトイレ用消臭剤をかけないでください。

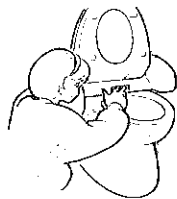
かかった場合は、すぐにふき取ってください。また、ヘアスプレーなどをご使用の場合は、室内に成分が留まらないよう、十分な換気を行ってください。

- ※ 光沢がなくなることがあります。
- ※ 故障の原因になります。

〈乾燥付の場合〉

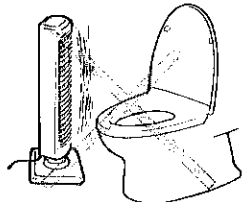
絶対に温風の吹出口をふさがないでください。

- ※ 故障の原因になります。



シャワートイレ本体や付属品にストーブやヒーターなどを近づけすぎないでください。

- ※ 変色や故障の原因になります。

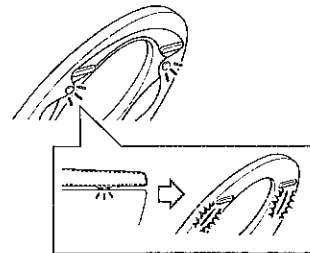


便フタカバー・便座カバーを取り付けしないでください。

- ※ 便座カバーのボタン部分と便器とがぶつかり、便座が割れることがあります。

- ※ 着座センサーにカバーが掛かり、着座センサーが入りっぱなしになります。これにより脱臭ファンが回りっぱなしになったり、便座が冷たくなることがあります。

- ※ カバー類をまき込み、便フタが開ききらず倒れてくる場合があります。





ご使用前の準備と確認

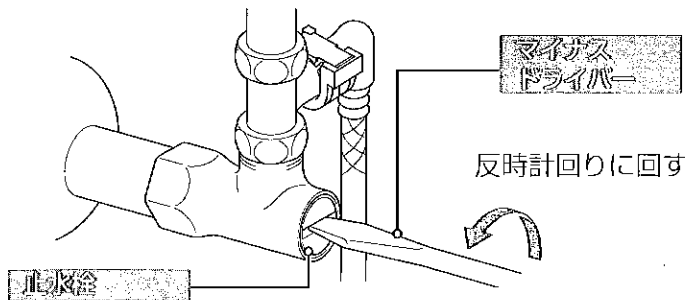
※シャワートイレをはじめで使用される前に、必ず以下の項目を確認してください。

STEP

1

止水栓は開いていますか？

※「止水栓」が閉まっている場合は、反時計回りに回して開けます。開いている場合は調節してありますので、必ず元の位置に戻してください。

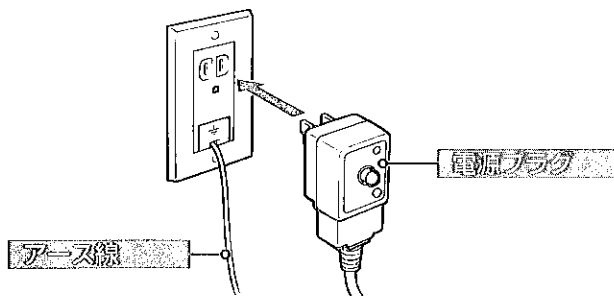


STEP

2

電源プラグとアース線をコンセントに接続

- 「アース線」をコンセントのアース端子に接続する
- 「電源プラグ」をコンセント (AC100V) に差し込む



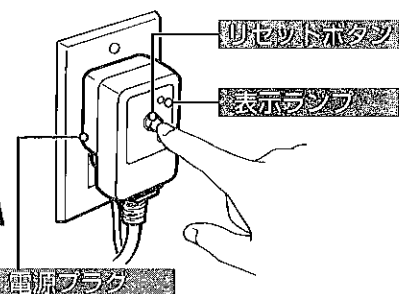
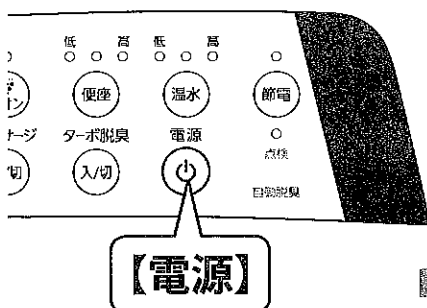
●【便座】と【温水】の表示ランプ「低」が点灯していることを確認する

※操作部の【便座】と【温水】の表示ランプが点灯します。

【便座】と【温水】の表示ランプが点灯しなかった場合は「電源プラグ」の「リセットボタン」を押してください。

(操作部の【電源】を押すことで、本体の電源を入/切できます。「切」状態では機能は動作しません。)

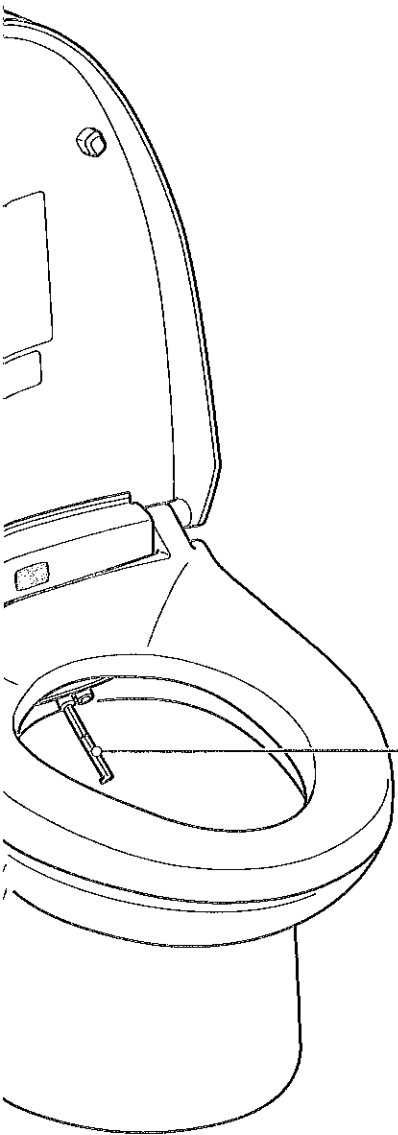
●操作部



※「電源プラグ」には、シャワートイレ内部で漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置が付いています。電気を遮断すると表示ランプが点灯します。(通常は消灯しています。)

【注意】

- 電源プラグを差し直すときは、10秒程度時間をあけてください。



STEP
3

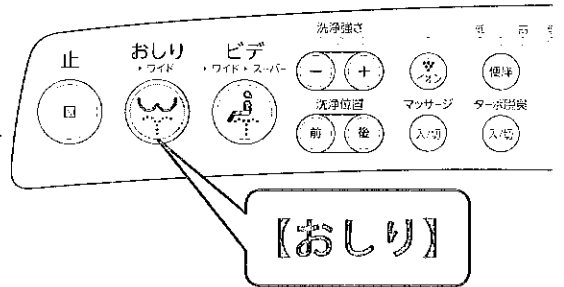
おしり洗浄のシャワーは 出ますか？

● 着座センサーを紙や布で覆う

※ 覆う紙や布が黒色のとき、着座センサーが反応しない場合があります。
 ※ 人が便座に座ったことを検知する着座センサーが付いています。
 おしり洗浄・ビデ洗浄・乾燥（乾燥付の場合）は、着座していないと
 作動しません。

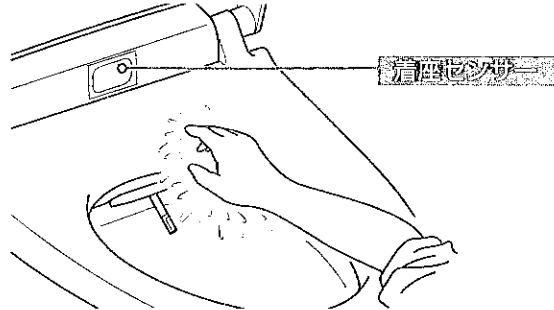
● 【おしり】を押す

※ 温水タンクが満水でない
 場合、洗浄強さが「弱」
 「中」にあると、シャワー
 が出ないことがありま
 す。このようなときは、
 洗浄強さを「強」にして
 ください。

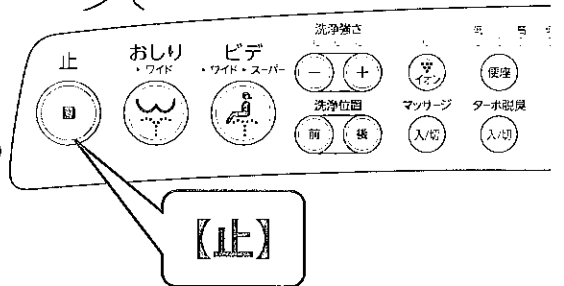


● ノズルの先端に手をかざして シャワーを受け止める

※ 温水タンクが満水でない場合、約 1～2 分かかることがあります。



● 【止】を押して、 シャワーを止める



● 着座センサーを覆っていた紙や布を取り去る

※ 一般的な使い方（14 ページ以降）をご覧ください。

ご使用方法

⚠ 警告



アース接続

アース線はコンセントの
アースターミナルへ確実に
接続する。
※ 感電などの原因になります。

⚠ 警告



禁止

● AC100V 以外では使用しない。
 ● タコ足配線はしない。
 ※ 火災の原因になります。



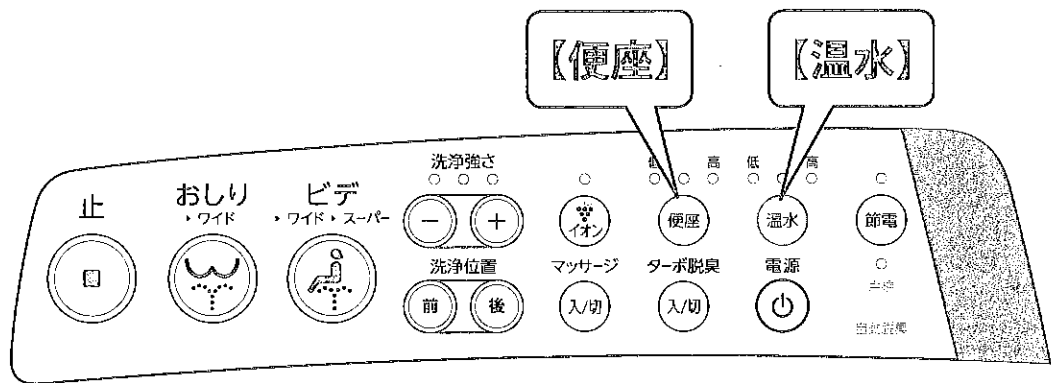
ご使用前の準備と確認

STEP 4

シャワー温度を調節

●【温水】を押す

- ※ 温水温度は6段階（「切（水温）」、「低（約 32℃）」～「高（約 40℃）」）に切り替えられますので、お好みの温度に設定してください。
- ※ スイッチを押すたびに、表示ランプが切り替わります。
- ※ 温水温度は季節に応じてお好みの温度でご使用ください。



ご使用方法

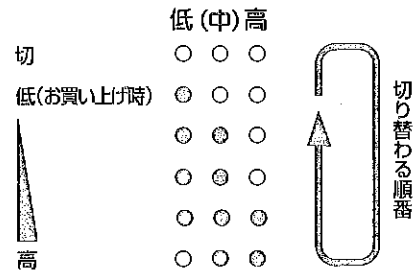
STEP 5

便座温度を調節

●【便座】を押す

- ※ 便座温度は6段階（「切（室温）」、「低（約 28℃）」～「高（約 36℃）」）に切り替えられますので、お好みの温度に設定してください。
- ※ スイッチを押すたびに、表示ランプが切り替わります。

温度設定 ランプ表示(○:消灯, ●:点灯)



警告



指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にする。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ 病気の方
- ・ ご自分で温度調節のできない方
- ・ 皮膚の弱い方
- ・ 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・ 深酒された方
- ・ 疲労の激しい方

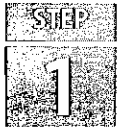
※ 「切」以外の設定で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

(参考)

- シャワーと便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する 10～15 分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。
- 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする「便座ヒーターオート OFF」機能が付いています。(☞ 23 ページ)
- 省エネに配慮して、便座温度は最高 36℃としています。使用環境などによっては、便座が冷たいと感じる場合があります。



一般的な使い方



1 便座に座ると脱臭が作動する（自動）

■座ると通常脱臭

脱臭ファンが「パワーモード」で作動し、便鉢内のニオイを除去します。



■立ち上がると強力脱臭

脱臭ファンが能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。



■脱臭停止

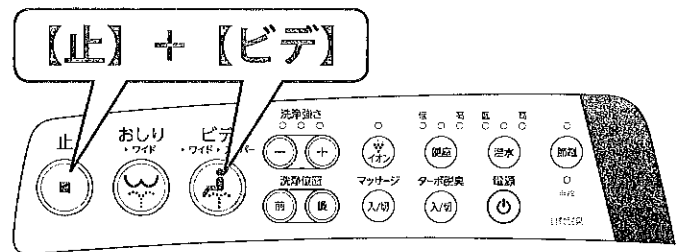
脱臭ファンは、立ち上がってから1分後に自動停止します。

■自動脱臭を使用しない場合

【止】と【ビデ】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。

※再び、使用する場合も【止】と【ビデ】を同じタイミングで2秒以上押します。セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。



(参考)

●シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジがついています。(p.41 ページ)

❖便フタにカバーを取り付ける場合

便フタカバーをご使用の場合、着座センサーにカバーが掛かり、脱臭ファンが回りっぱなしになる恐れがあります。



一般的な使い方

STEP 2

シャワーで洗う

おしり洗浄▶ワイド洗浄

おしり洗浄は排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。洗浄時間は10秒～20秒を目安にご使用ください。

おしり洗浄

- 【おしり】を押す
- 止めるときは【止】を押す

洗浄強さを調節するとき

洗浄強さの

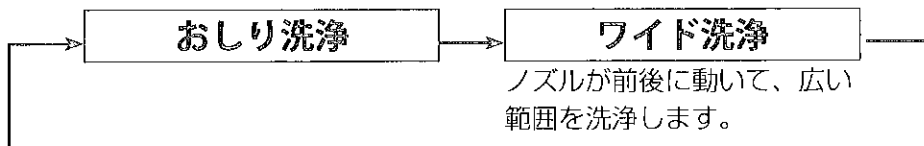
【-】または【+】を押す

- ※ 洗浄強さは3段階あります。水勢は「弱」から試し、慣れたら徐々に好みの水勢で使用ください。
- ※ 洗浄強さはスイッチを押すたびに表示ランプが切り替わりますので、好みの強さに調節してください。
- ※ 洗浄強さの感じ方には個人差があります。

ワイド洗浄をするとき

おしり洗浄中に、もう一度【おしり】を押す

- ※ おしり洗浄中、【おしり】を押すたびに切り替わります。
- ※ 洗浄を止め、もう一度【おしり】を押すと「おしり洗浄」から始まります。



【注意】

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さが「弱」にあると、ノズルが出ないことがあります。このようなときは、一度「強」にしてから、好みの強さに再度調節してください。
- 便座には、深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、直腸内部、膣内部、尿道内部は洗わないでください。
※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

【参考】

- おしり洗浄の強さを一番強くしてもまだ弱いと思われる方のために、シャワーの「強」設定をさらに強くする機能が付いています。(☞ 23 ページ)
- 洗浄強さを5段階にすることができます。(☞ 26 ページ)

❖おしり洗浄は

2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

❖ノズルオートクリーニングについて

おしり洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

❖ノズル付近から出る水は

洗浄の前後や温水温度を調節したときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。(☞ 29 ページ)

ビデ洗浄 ▶ ワイド洗浄 ▶ スーパーワイドビデ洗浄

ビデ洗浄は生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
洗浄時間は 10 秒～ 20 秒を目安にご使用ください。

ビデ洗浄

- 【ビデ】 を押す
- 止めるときは 【止】 を押す

洗浄強さを調節するとき

洗浄強さの

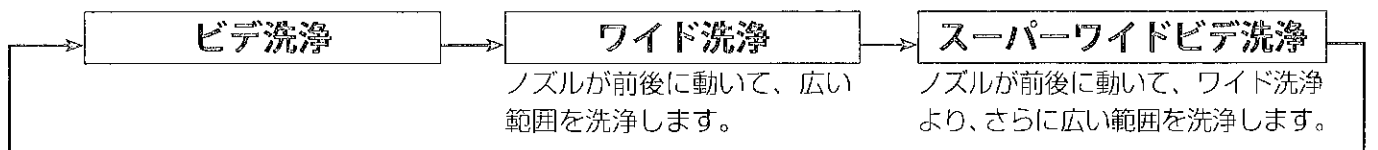
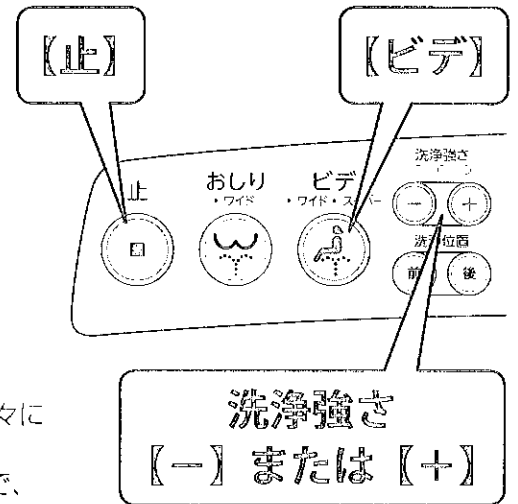
【-】 または 【+】 を押す

- ※ 洗浄強さは 3 段階あります。水勢は「弱」から試し、慣れたら徐々に好みの水勢でご使用ください
- ※ 洗浄強さはスイッチを押すたびに表示ランプが切り替わりますので、好みの強さに調節してください。
- ※ 洗浄強さの感じ方には個人差があります。

洗浄モードを切り替えるとき

ビデ洗浄中に、もう一度 【ビデ】 を押す

- ※ ビデ洗浄中、【ビデ】 を押すたびにモードが切り替わります。
- ※ 洗浄を止め、もう一度 【ビデ】 を押すと「ビデ洗浄」から始まります。



【注意】

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さが「弱」にあると、ノズルが出ないことがあります。このようなときは、一度「強」にしてから、好みの強さに再度調節してください。
- てください。
深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、直腸内部、膣内部、尿道内部は洗わないでください。
※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

【参考】

- 洗浄強さを 5 段階にすることが出来ます。
(☞ 26 ページ)

❖ ビデ洗浄は

2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

❖ ノズルオートクリーニングについて

ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

❖ ノズル付近から出る水は

洗浄の前後や温水温度を調節したときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。(☞ 29 ページ)



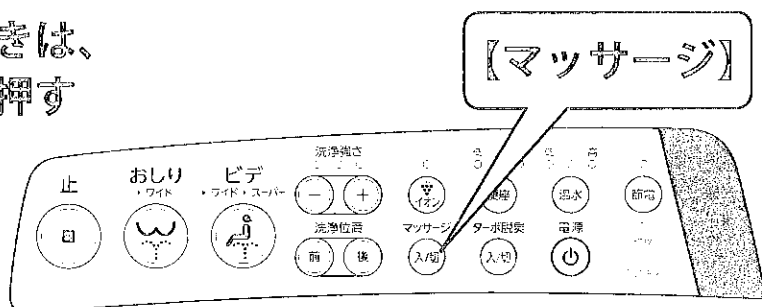
一般的な使い方

マッサージ洗淨

おしり洗淨中、洗淨の強さに強弱をつけてマッサージ洗淨を行います。

※ビデ洗淨にはマッサージ機能はありません。

- おしり洗淨中に
【マッサージ】を押す
- マッサージ洗淨を止めるときは、
もう一度【マッサージ】を押す



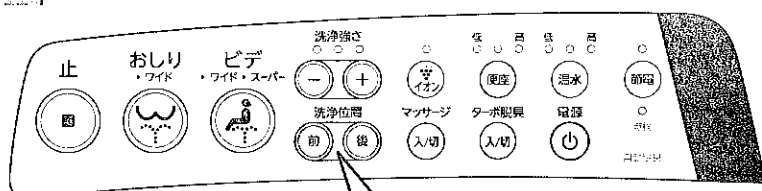
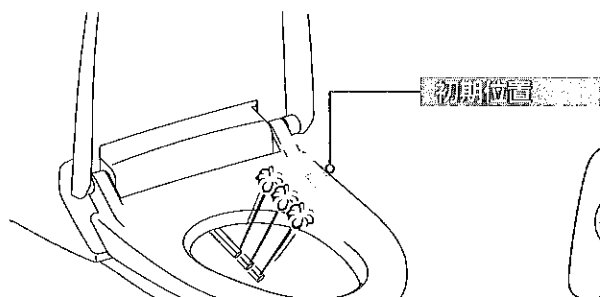
ご使用方法

※マッサージ洗淨は
マッサージ洗淨の感じ方には、個人差があります。

洗淨位置

おしり・ビデ洗淨中に、洗淨位置の前・後を調節することができます。

- 洗淨位置の【前】または【後】を押す
 - ※ 洗淨位置は5段階に調節することができます。
 - 初期位置、前2段、後2段の計5段階です。
 - ※ 便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。



洗淨位置
【前】または【後】



STEP 3 温風で乾かす

※この機能のついていない機種があります。
4 ページの「保有機能一覧」にてご確認ください。

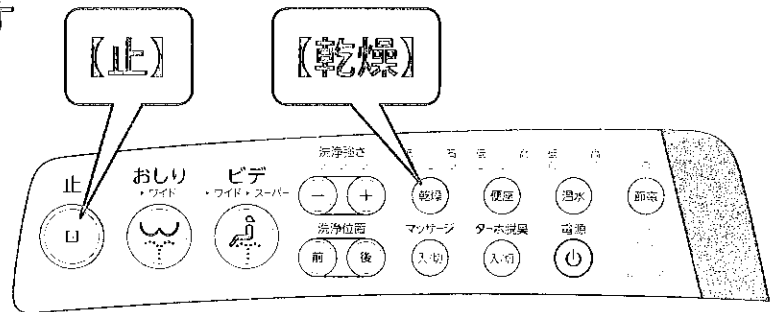
温風乾燥

温風が出て、シャワーでぬれた部分を乾燥します。

●【乾燥】を押す

※温風の温度は3段階に調節できます。
※乾燥が作動中は、一時的に脱臭が停止します。

●止めるときは、【止】を押す



ご使用方法

温風温度を変えるとき

乾燥中に、もう一度【乾燥】を押す

※スイッチを押すごとに「中」から「高」→「低」→「中」と温風温度が切り替わります。
※スイッチを押すたびに表示ランプが切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。
※表示ランプは数秒後に消灯します。
※乾燥を止めた後は、初めの設定に戻ります。



⚠ 警告



指示実行

次のような方が使用されるときは、
周りの方が乾燥温度を「低」にする。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ 病気の方
- ・ ご自分で温度調節のできない方
- ・ 皮膚の弱い方
- ・ 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・ 深酒された方
- ・ 疲労の激しい方

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、
ヤケドをおこす恐れがあります。

(参考)

- 洗浄後、トイレットペーパーでおしりの水滴を軽く取ってから【乾燥】を押せば、素早く乾燥できます。
- 温風温度を「高」または「低」から始まるようにする「温風始動温度切替え」機能が付いています。
(P. 24 ページ)

❖ 温風乾燥は

4 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。



一般的な使い方

STEP

便器を洗淨する

4

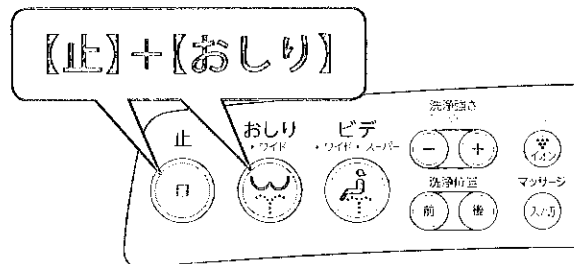
※この機能のついていない機種があります。
4ページの「保有機能一覧」にてご確認ください。

フルオート便器洗淨

立ち上がると、自動的に便器洗淨を行います。
※お買い上げ時は「入」になっています。

設定を切り換えるとき

**【止】と【おしり】を同じタイミングで
2秒以上押す**



【注意】

◎フルオート便器洗淨中に電源プラグを抜かないでください。
※洗淨水が流れっ放しになります。

リモコン便器洗淨

大・小洗淨便器の場合

大便時は流す【大】を、
小便時は流す【小】を押す

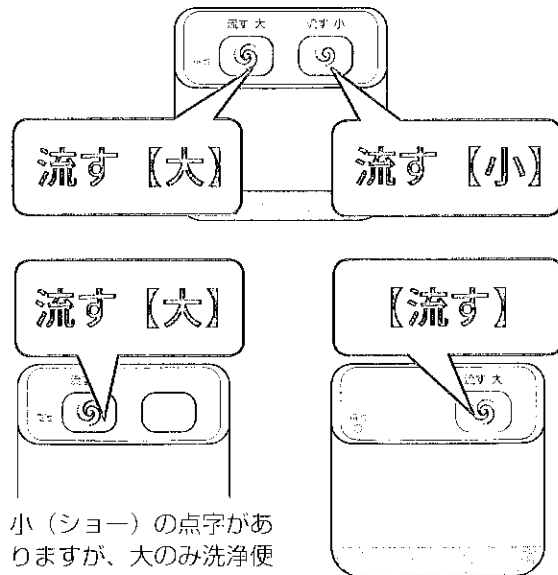
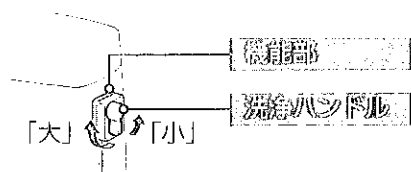
※大便時に流す【小】を押すと、汚物が流れないことがあります。

※小ホールド洗淨タイプの便器にこのシャワートイレを取り付けた場合、下記の「大のみ洗淨便器の場合」となります。

大のみ洗淨便器の場合

便器洗淨時に【大】または
【流す】を押す

※機能部がロータンク部に付いている機種は、洗淨ハンドルを「小」側に手で保持している間だけ小洗淨が行えます。



※小（ショー）の点字がありますが、大のみ洗淨便器の場合、このスイッチは使用できません。目の不自由な方がご使用になれる場合は、その旨ご説明ください。

【注意】

◎女性の小用で紙をたくさん使用した場合、「小」で洗淨してしまうと紙が流れない場合がありますので、リモコン「大」洗淨または手動「大」洗淨にて再度洗淨してください。

※洗淨のタイミングは

フルオート便器洗淨は、便座に10秒以上座り、立ち上がってから約6秒後に便器洗淨します。この6秒を約2秒、約10秒、約15秒後に切り替えることができます。（※25ページ）

※大洗淨と小洗淨の区別は

フルオート便器洗淨は、座った時間の長さで「50秒以上：大洗淨」・「50秒未満：小洗淨」を行います。（ただし50秒未満でもおしり洗淨を使用した場合は「大洗淨」になります。）

節電【ワンタッチ節電（8時間）/スーパー節電（常時）】

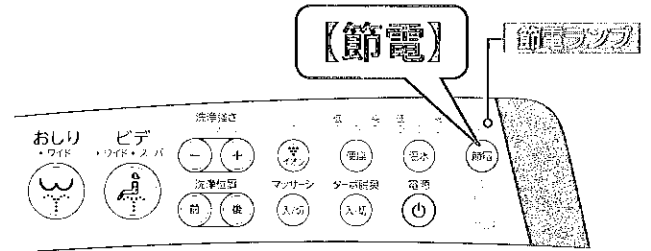
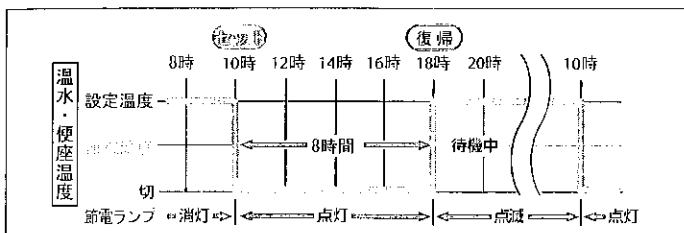
節電機能にはワンタッチ節電（8時間）とスーパー節電（常時）の2種類があります。スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電（8時間）を併用することで、効果的な節電ができます。お買い上げ時は「切」の状態になっています。

ワンタッチ節電（8時間）

長時間使用しない夜間など、スイッチを押してから8時間、温水と便座のヒーターを「切」にして消費電力を抑える節電機能です。8時間後、温水温度と便座温度を設定状態に戻し、24時間ごと（毎日同じ時間から）に繰り返します。

1 【節電】を押す

※ 操作部の節電ランプが点灯します。



※ 8時間経過すると、自動的に機能は元の状態に戻り「待機中」になります。

便利な使い方

（参考）

○ 停電時や電源プラグを抜いたときは、ワンタッチ節電の設定がリセットされます。

ワンタッチ節電を解除するとき

【節電】を押す

※ 操作部の節電ランプが消灯します。

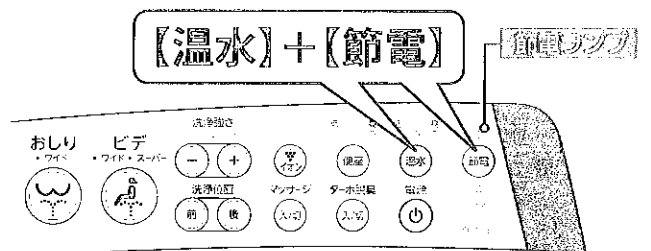
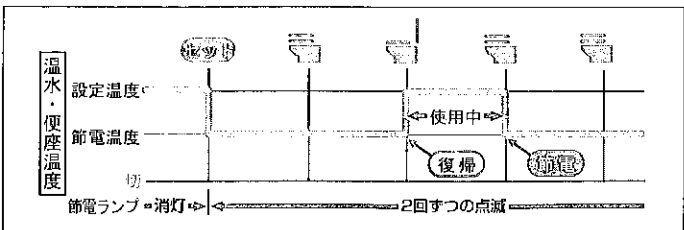
スーパー節電（常時）

使用していないとき、温水と便座の温度を下げて消費電力を抑える節電機能です。

※ 使用していないときは常に節電しています。

1 【温水】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

※ 操作部の節電ランプが点滅します。



※ ワンタッチ節電と併用した場合、ワンタッチ節電中（8時間）は操作部の節電ランプが点灯し、ワンタッチ節電待機中（16時間）は節電ランプが2回ずつ点滅します。

スーパー節電を解除するとき

【温水】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

※ 操作部の節電ランプが消灯します。

（参考）

- 節電時は温水と便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。
- 節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

ニオイを強力に取り除く【ターボ脱臭】

リモコンの【ターボ脱臭】を押すと、自動脱臭時より、さらに強力に便鉢のニオイを除去します。

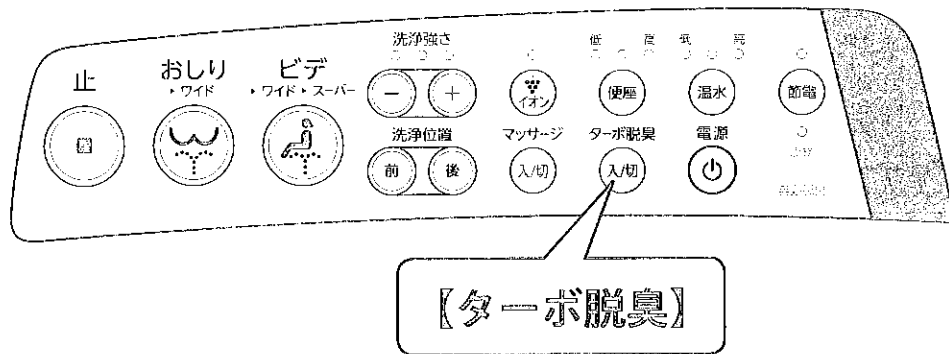
1 自動脱臭作動中に、
【ターボ脱臭】を押す

※脱臭ファンが「ターボモード」になり、便鉢内のニオイの除去機能が向上します。

2 ターボ脱臭を止めるときは、
もう一度【ターボ脱臭】を押す

※「ターボモード」から通常の自動脱臭に戻ります。

便利な使い方



(参考)

●脱臭ファンは、立ち上がってから1分後に自動停止します。

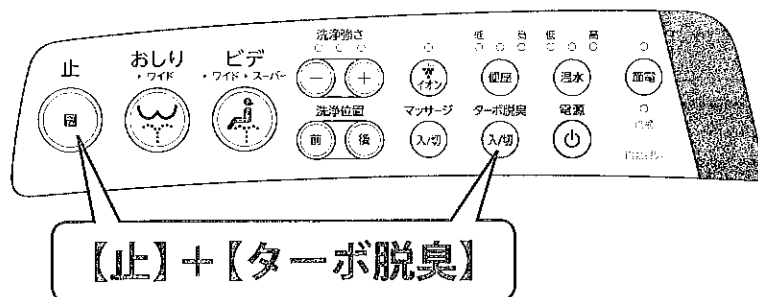
自動脱臭を常にターボモードにするとき

【止】と【ターボ脱臭】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。

※脱臭時は、常に「ターボモード」で便鉢内のニオイを除去します。

※元の設定に戻すときは、もう一度、【止】と【ターボ脱臭】を同じタイミングで2秒以上押します。
セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。



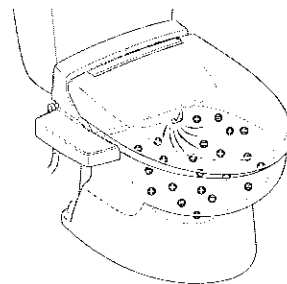
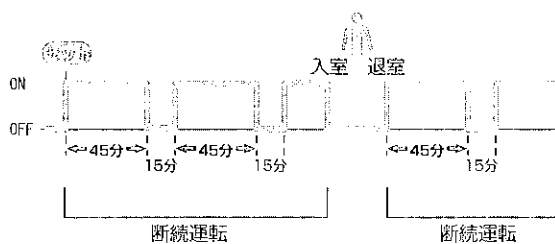
イオンで除菌【鉢内除菌*1】

※この機能の付いていない機種があります。

4ページの「機能の紹介」にてご確認ください。

プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）がトイレの鉢内に行き渡り、水のかからない便座裏や、便器内の浮遊カビ菌*2や付着菌を除菌*1します。トイレのニオイの元となる「ニオイ原因菌」を除菌することでニオイの発生を抑えます。*3

■プラズマクラスターの動作方法



便利な使い方

※スイッチを押し便フタを閉じると、断続運転を始めます。

※プラズマクラスターセット時に便フタを開くと、一時的にプラズマクラスターを停止します。

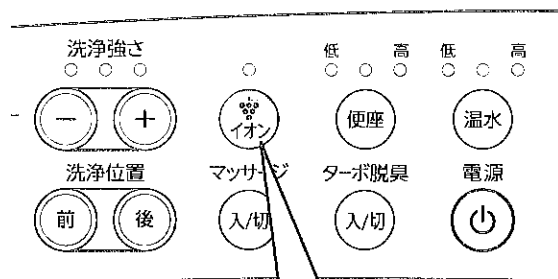
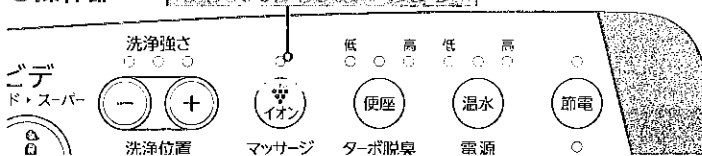
※退室後（便フタ閉後）は再び断続運転を始めます。

1 【イオン】を押す

※操作部のプラズマクラスターランプが点滅します。

※吹出口からイオンを放出して自動運転を開始します。

●操作部



【イオン】

2 止めるときは、もう一度【イオン】を押す

※操作部のプラズマクラスターランプが消灯します。

(参考)

- プラズマクラスター動作時には送風の音がします。
- イオン発生器で発生するオゾンのニオイがすることがありますが、濃度はごくわずかです。健康上問題ありません。
- イオンの効果を発揮するために、便フタを閉じた状態にする必要があります。
- 使用する際は便フタを手動で閉じてください。
- 便フタを取り外して使用するとプラズマクラスターは動作しません。

- *1. 試験機関：(一財)日本食品分析センター
 試験方法：約0.009m³の試験空間にて菌を試験片に付着させプラズマクラスターイオンを放出。その後、試験空間内の試験片を回収し、2日間培養後、菌の除去率を算出。(プラズマクラスターイオン濃度：90,000個/cm³)
 試験結果：40時間で除去率99%以上
 試験成績書発行番号：第12086808001-01号
 効果効能：実使用空間での実証結果ではありません。使用・環境条件(温度・湿度)によっては効果が異なります。鉢内除菌は付着菌を除去するもので、清掃不要になるものではありません。
- *2. 試験機関：(財)石川県予防医学協会
 試験方法：8畳相当の実験室にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌をエアロサンブラーにて測定。(プラズマクラスターイオン濃度：3,000個/cm³)
 試験結果：約195分で除去率99.0%
- *3. ニオイの種類・強さなどによって、ニオイ除去効果は異なります。

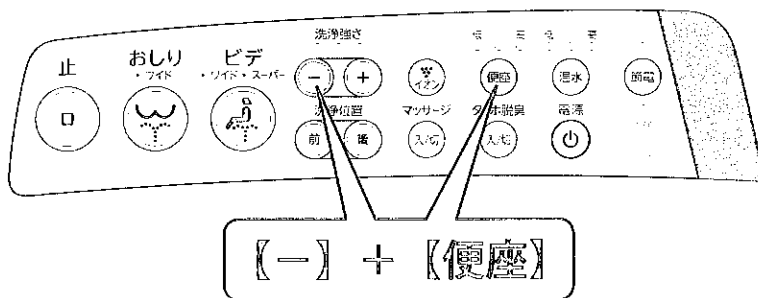
もっと快適に

低温ヤケドを防ぐ（便座ヒーターオートOFF）

便座を暖めているとき（便座ヒーター入）に座ると、自動的に便座ヒーターが「切」になり、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。お買い上げ時は設定されていません。

洗浄強さ【-】と【便座】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。



※この機能を使用中に連続で使用すると便座がぬるく感じる場合があります。
※立ち上がると自動的に復帰して、設定した便座温度まで暖めます。

便利な使い方

元の設定に戻すとき

洗浄強さ【-】と【便座】を同じタイミングで2秒以上押す

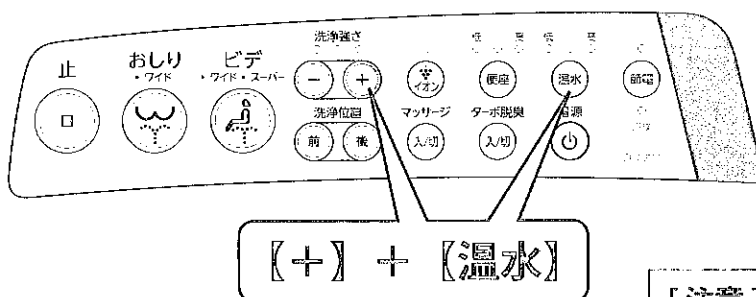
※セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。

洗浄強さをさらに強くする

おしり洗浄の洗浄強さ「強」を、さらに1段階強くすることができます。お買い上げ時は設定されていません。

洗浄強さ【+】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。



① 1段階強く
なります。

② 元の設定に
戻ります。

【注意】

① 洗浄強さを強くした場合、お湯切れが早くなります。

元の設定に戻すとき

洗浄強さ【+】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押す

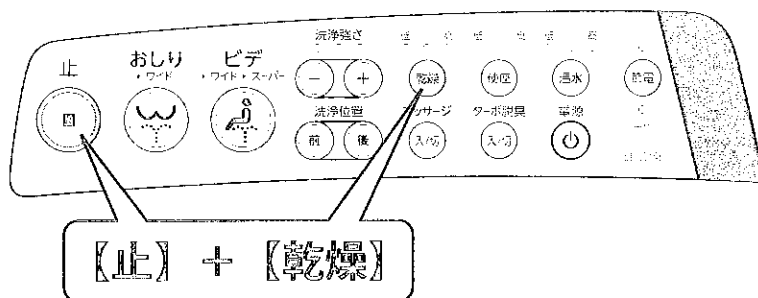
※セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。

温風乾燥の始めの温度を変える《乾燥付の場合》

温風温度を「高」または「低」から始まるようにすることができます。お買い上げ時は「中」に設定されています。

【止】と【乾燥】を同じタイミングで2秒以上押す

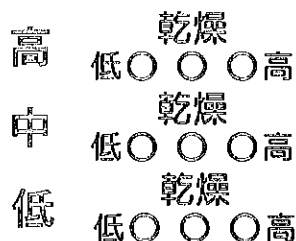
※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。



便利な使い方

※乾燥始動時の温風温度が順次切り替わります。
 ※乾燥温度ランプ表示も順次切り替わります。

※切替え順は下図のとおりです。



セット操作	始動温度	使用中、乾燥スイッチを 押したときの温度の切り替わり方		
		1回目	2回目	3回目
お買い上げ時の設定	中 ↓	高 ↑	低 →	中 →
1度目	低 ↓	中 ↑	高 →	低 →
2度目	高 ↓	中 ↑	低 →	高 →

元の設定に戻すとき

【止】と【乾燥】を同じタイミングで2秒以上押す操作を
 乾燥始動時の温度が「中」になるまで繰り返す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。

警告



指示実行

次のような方が使用されるときは、
 周りの方が乾燥温度を「低」にする。

- ・お子さま
- ・お年寄り
- ・病気の方
- ・ご自分で温度調節のできない方
- ・皮膚の弱い方
- ・睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・深酒された方
- ・疲労の激しい方

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、
 ヤケドをおこす恐れがあります。

もっと快適に

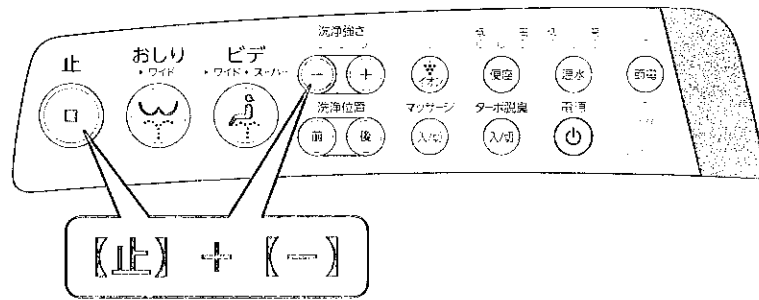
便器洗浄の開始時間を変更する〈フルオート便器洗浄付の場合〉

フルオート便器洗浄は、立ち上がってから約6秒後に、自動的に便器洗浄を開始する機能です。この開始時間を切り替えることができます。お好みに合わせて切り替えてください。お買い上げ時は、約6秒後に設定されています。

【止】と洗浄強さ【-】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。

便利な使い方



同じ操作をするたびに、開始時間が、6秒→10秒→15秒→2秒→6秒…の順に切り替わります。(下図参照)

初期設定



元の設定に戻すとき

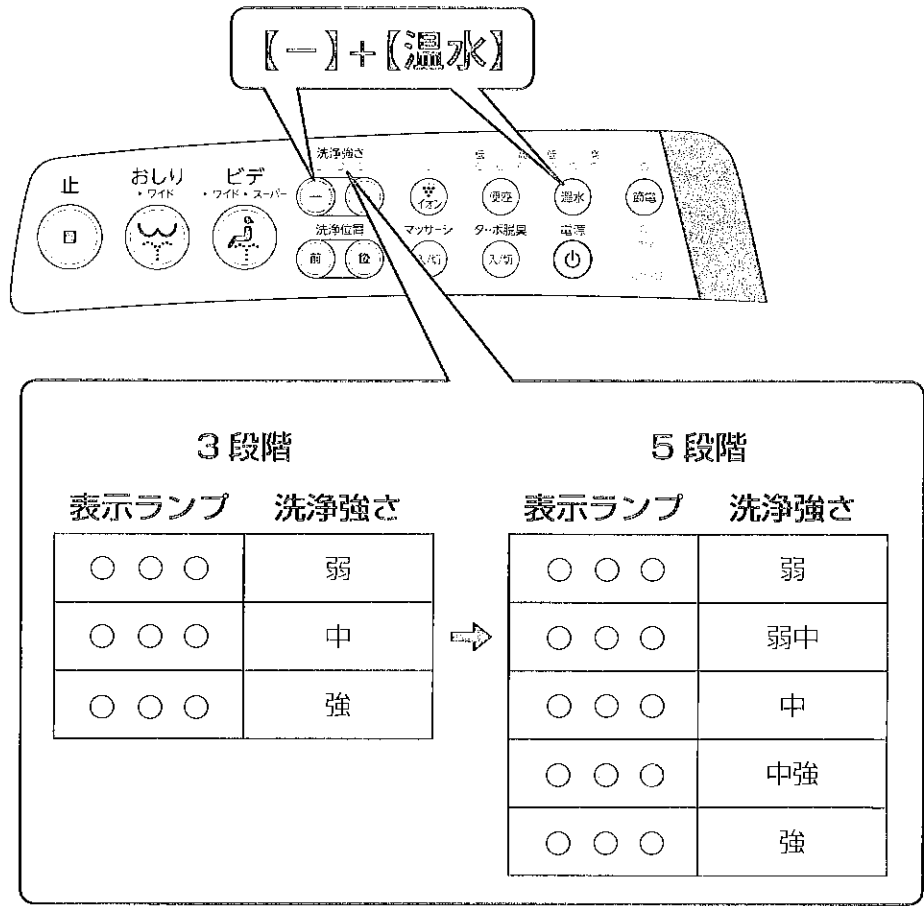
【止】と【-】を同じタイミングで2秒以上押す操作を初期設定になるまで繰り返す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。

洗淨強さを細かく設定する

おしり洗淨・ビデ洗淨の洗淨強さを3段階から5段階に切り替えることができます。

洗淨強さ【-】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押す
 ※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。



便利な使い方

※「弱」と「中」の間の強さは「弱」「中」両方のランプが点灯し、「中」と「強」の間の強さは「中」「強」両方のランプが点灯します。

元の設定に戻すとき

洗淨強さ【-】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押す
 ※セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。

もっと快適に

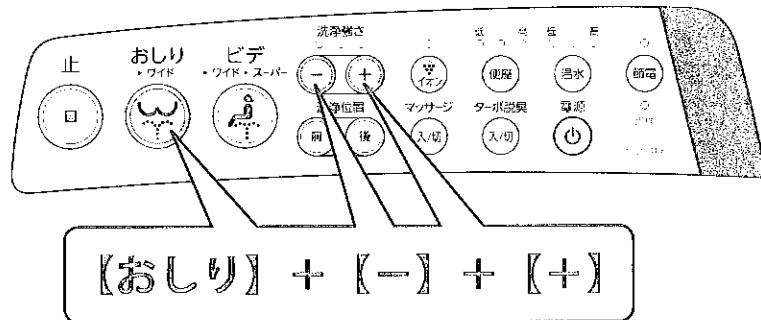
お買い上げ時の設定に戻す

「便利な使い方」の操作で本商品の設定を変更した場合でも、すべての機能をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

【おしり】と洗浄強さ【+】、【-】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。

便利な使い方



■お買い上げ時の設定は

お買い上げ時の設定は以下のようにになっています。

機能説明		お買い上げ時の設定
脱臭	自動脱臭	入
	脱臭モード	通常モード
節電	ワンタッチ節電	切
	スーパー節電	切
洗浄強さ	「強」をさらに1段強くする	切
温水温度		低
便座温度		低
便座ヒーターオートOFF		切
乾燥	温風始動温度	中
フルオート便器洗浄		入
		立ち上がってから6秒後に開始
鉢内除菌		切

変更した設定の記憶について

「便利な使い方」などで設定を変更した場合、電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしても変更した設定は記憶されています。(ワンタッチ節電は電源プラグを抜くと設定がリセットされます。(☞ 20 ページ))



知っておいていただきたいこと

温水になるまで約 10 分かかります。

「おしり洗浄またはビデ洗浄」を長時間使用すると、シャワー温度がしだいに低下し、最後は水になります。温水になるまで約 10 分かかります。

シャワーと便座の温度は一定に調節しています。

シャワーは、スイッチの設定に合わせて一定の温度に調節しています。

漏水タンク内制御温度

切(水温)、低(約 32℃)～高(約 40℃)

便座は、スイッチの設定に合わせて一定の温度に調節しています。

便座温度

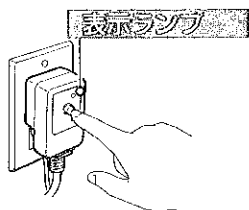
切(室温)、低(約 28℃)～高(約 36℃)

漏電が起こるとランプが点灯し、電気を遮断します。

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、電源プラグの「表示ランプ」を点灯させます。また、電源プラグに水がかかると「表示ランプ」が点灯する場合があります。

表示ランプが点灯したとき

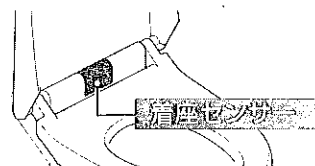
- ① 電源プラグをコンセントから抜き、10 秒程度時間をあけて再び差し込みます。
- ② 「リセットボタン」を押してランプを消灯させます。



※ 上記の操作をしても再びランプが点灯するようであれば、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または、LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。

着座センサーで誤操作・低温やけどを防止します。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないうように、着座センサーが付いています。



また、低温やけど防止のため、着座センサーが 1 時間以上検知し続けると暖房便座が「切」の状態になります。

- ※ 便座に座らないと [おしり洗浄]、[ビデ洗浄]、[乾燥 (乾燥付の場合)] の各機能が作動しません。
- ※ 便座カバー・便フタカバーをご使用になると着座センサーが入りっ放しになったり、また入らなかったりすることがあります。

着座センサーは光の反射を利用しているため、次のような場合に正しく作動しないことがあります。

- 前にかがんだり、前寄りに座った場合 (特に幼児や児童などの身長が低い方がご使用の場合)
- ※ 便座に深めに座るなど、座り方を変えてみてください。
- 黒色や毛羽立った生地などの光が反射しにくい衣類を着ている場合
- ※ 肌を検知させるようにしてください。
- センサーに汚れや水滴などが付着している場合
- ※ 汚れや水滴などを取り除いてください。

便座・便フタはゆっくり閉じます。

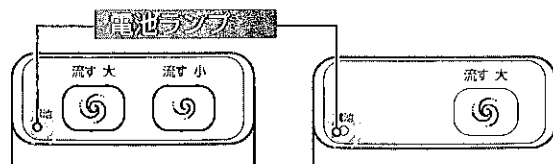
便座・便フタには、誤って閉じたときなど、衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるように「スローダウン機構」が装備されています。



※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。

電池消耗お知らせサインが付いています。(リモコン付の場合)

リモコンの「電池ランプ」点滅は、電池消耗をお知らせするサインです。お早めに新しい電池に交換してください。(p. 43 ページ)



- ※ 部屋の広さ、壁の仕上げや色 (特に黒っぽい色) などにより、「電池マーク」が点滅する前に使用できなくなる場合があります。(信号が弱くなるため)
- ※ トイレのドアを開けたままや「電池ランプ」点滅時にリモコンのスイッチを押すと、まれに信号が本体に届かず作動しない場合があります。

知っておけば便利で安心

こんなときは

ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後や温水温度を調節したときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。



※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。

洗浄強さが「弱」ではノズルが出てこない。

このシャワートイレは、水道圧によってシャワーを噴出する構造となっています。水道圧が低いところでは、洗浄強さが最弱付近にあると、シャワーが届かないことがあります。このようなときは、洗浄強さを強くしてください。(☞ 15,16,23 ページ)

使い始めに温風がにおう。 (乾燥付の場合)

新しいうちは、温風が少しにおうことがありますが、故障ではありません。ご使用とともに消えていきます。

省エネのために。

- 使用後は便フタを閉じる
 - 便座や温水の設定はむやみに高温にしない
 - 季節の気温に合わせてこまめに温度調節をする
 - 節電機能のある機種ではできるだけ節電機能を利用する
 - 長時間の外出など、不在時はこまめに電源を切る
- ※ 凍結の恐れがある場合は、電源プラグはコンセントから抜かず、電源を入れておく必要があります。「凍結しそうなときは」をご参照ください。(☞ 46 ページ)

ラジオやテレビに雑音が入る。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。



使う洗剤は？

便座や便フタなどのプラスチック部のお手入れには、プラスチックに害のない洗剤を使用してください。また、便器部(陶器)のお手入れには、塩素系・酸性洗剤・消毒剤を使用しないでください。

小用時には。

- 洋風便器で立小便をする場合、小便がはねて外へ飛散し、床や壁を汚すことがあります。座ってご使用いただければ、小便の飛散は軽減できます。
- 着座した姿勢で小便をする場合、着座位置や小便をする方向によっては、はね返ることがあります。着座位置をずらすか、トイレットペーパーを敷いていただければ、はね返りは軽減できます。

洗浄ハンドルが途中で止まったら。 (フルオート便器洗浄付の場合)

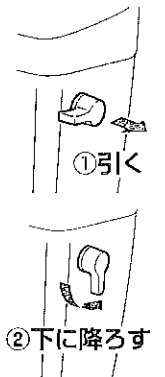
自動洗浄の作動中、またはリモコン便器洗浄中に停電が起きたり、故意に電源プラグを抜くと、洗浄ハンドルが途中で止まってしまいます。そのままでは洗浄水が流れ放しになってしまいますので、以下の手順にしたがって洗浄ハンドルを元に戻してください。

- (1) 洗浄ハンドルを引っぱりながら(矢印①)、下に降ろして(矢印②)洗浄水を止めます。

このとき洗浄ハンドルは、通常よりも少し浮いた状態になります。

- (2) 停電が終わりましたら、リモコンの流す【大】を押して作動させます。

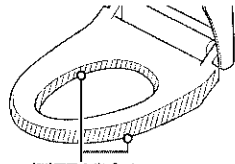
本体内部のモーターが作動し、洗浄ハンドルが通常の位置まで戻ります。



知っておけば便利で安心

便座の側面が冷たい。

便座の暖房機能は便座上面を暖めることを目的としているため、側面に触ると冷たく感じる場合があります。



側面が冷たい

知っておけば便利で安心



お掃除・お手入れ

お手入れの効果を正しくあげるため、汚れや場所にあった洗剤、道具を使いましょう。また、少しでも楽にお掃除・お手入れしたい方にはおすすめの便利グッズもあります。ただし、使ってはいけない道具・洗剤もありますのでご注意ください。

お掃除道具

種 類		使う場所
柔らかい布	使い古したタオル、着古したTシャツなどを適当なサイズに切ってお使いください。	便座・便フタ カバー類・便器部
スポンジ	小さく、できるだけ柔らかなもの。	ノズル先端部
ゴム手袋	手アレ防止に。水や洗剤が入らないように折り返して使いましょう。	—
歯ブラシ	隠れた部分や細かいところに大活躍。使い古しのものを。	脱臭カートリッジ

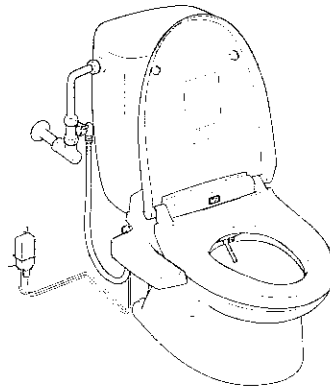
LIXILのお掃除グッズ

種 類		使う場所
トイレ用お掃除ティッシュ 〈CWA-36-4SET〉	プラスチックを傷めず、除菌効果に優れています。使用后、便器にそのまま流せます。	便座・便フタ・カバー類
シャワートイレお掃除 クリーナー 〈CWA-20〉	プラスチックを傷めないスプレー式。シュッと吹きかけふき取るだけ。脱臭剤配合で、便器にも使えます。	便座・便フタ カバー類・便器部

お掃除の場所と汚れの種類

便フタ・便座・カバー・リモコン	33 ページ
ホコリ・手アカ・小水のシミ	

便座と便フタのすき間	35 ページ
ホコリ・手アカ・小水のシミ	



ノズルシャッター	37 ページ
水アカ・小水のシミ	

ノズル	38 ページ
水アカ・小水のシミ	

便器	
便器の取扱説明書をご覧ください。	

[注意]

- お掃除・お手入れのときは、リモコンの【自動洗浄】(フルオート便器洗浄付の場合)を「切」にして行ってください。
※「切」にしないと人を検知して、勝手に水が流れたりします。

⚠ 警告



水かけ禁止

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけない。

※ 感電・火災の原因になります。

⚠ 注意



指示実行

プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる(プラスチック用)洗剤を使用する。

※ トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールなどを使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



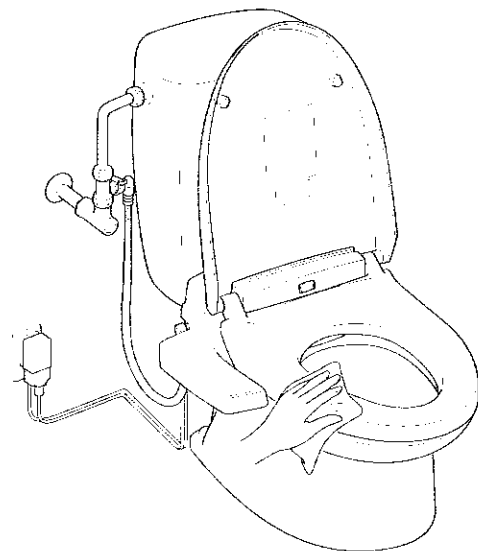
□ お掃除・お手入れ方法

- 便座・便フタのお掃除 33
- 便フタを外して掃除する 34
- 隠れた部分のお掃除【本体スライド着脱】... 35
- ノズルシャッターを清潔に 37
- ノズルのお掃除 38
- ノズルの先端を取り替えたい 39
- 脱臭効果が弱くなったら 41
- シャワーが弱くなったら 42
- リモコンの電池マークが点滅したら ... 43
- 電源プラグ(漏電保護機能付)の点検 ... 44
- 長期間使用しないときは 45
- 凍結しそうなときは 46
- 引越などで本体を移設するときは ... 48

便座・便フタのお掃除

便座・便フタ・カバー類・リモコン（プラスチック部）のお掃除

- 柔らかい布で水ぶきをしてください。
- お手入れには当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」（別売品）をおすすめします。（☞ 65 ページ）



水ぶきするのはなぜ？

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、固くしぼった柔らかい布でこまめに水ぶきをしましょう。

また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

使用できる洗剤は？

当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」をおすすめします。市販の便座用洗剤も使用できますが、中には適さない商品もあります。

ご不明な点は、洗剤メーカーにご確認してからご使用ください。

※ 別売品の購入方法については「別売品の購入方法」（☞ 65 ページ）をご覧ください。

【注意】

- 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。
※ キズが付く原因になります。
- リモコンのお掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※ シャワートイレが誤作動することがあります。（リモコン付の場合）

※抗菌部位について

ノズル・便座・便フタ・カバーに抗菌プラスチックを、操作部のスイッチシートには抗菌シートを採用しています。

※キレイ便座について

キレイ便座は、汚れのたまりやすい便座のつなぎ目をなくした、お掃除のしやすい便座です。

※KILAMIC 抗菌商品について

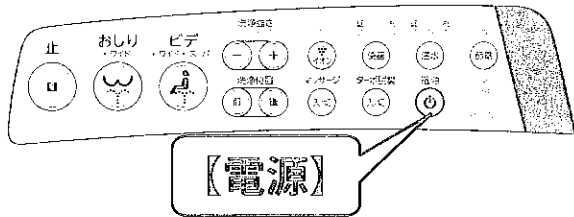
- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜などが表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。したがって感染などが防げるわけではありません。
- 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。
KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会 (SIAA) の推進によって抗菌 JIS 規格 (JISZ2801) から ISO 規格 (ISO22196) になりました。

便フタを外して掃除する

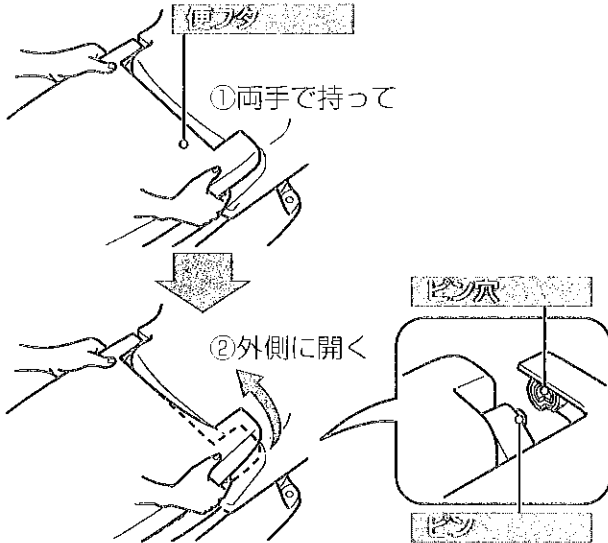
便フタは、簡単に外せます。普段、隠れているヒンジ部を掃除するときや便フタを丸洗いするのに便利です。

便フタの取外し

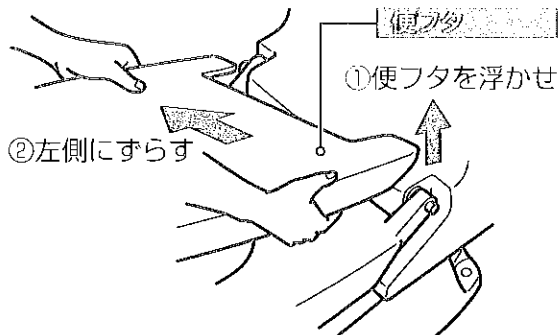
- ①【電源】を押して「切」にし、すべての表示ランプが消灯していることを確認する



- ② 便フタを両手で持ち、右側を外側に開くように上げて、ピンからピン穴を外す

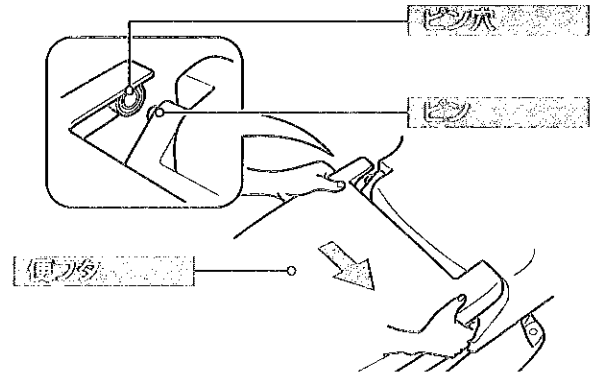


- ③ 便フタを浮かせて左側にずらし、便フタを外す

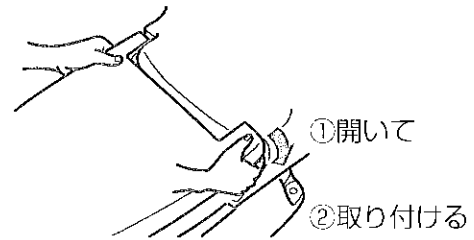


便フタの組付け

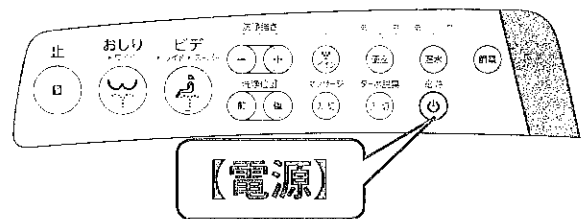
- ① 便フタ左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込む



- ② 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付ける



- ③【電源】を押して「入」にし、【洗浄強さ】の表示ランプが点灯していることを確認する



お掃除・お手入れ方法

【注意】

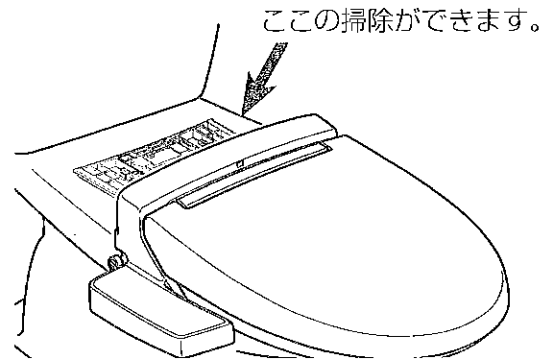
- 便フタに無理な力を加えないでください。
※ 破損する恐れがあります。
- 便フタを外した状態で便座を開かないでください。
※ カバーや便座にキズが付いたり破損する恐れがあります。
- 便フタを外したまま使用しないでください。



隠れた部分のお掃除【本体スライド着脱】

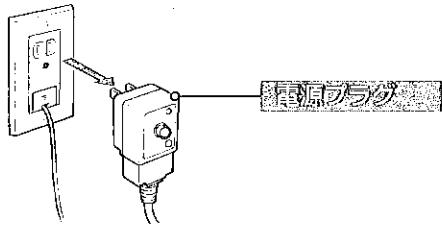
本体を外して便器全体や本体裏側の掃除ができます。
細かいところまで、しっかり掃除したいときに便利です。

※分岐金具と本体の給水接続が接続銅管の場合は、本体を外して掃除することはできません。



本体の取外し

① 電源プラグをコンセントから抜く

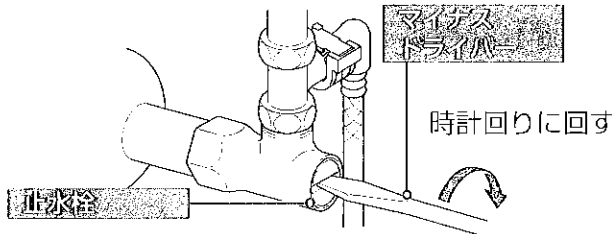


【注意】

- 電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
※故障の原因になります。

② 止水栓を閉めて給水を止める

※止水栓は調節されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。

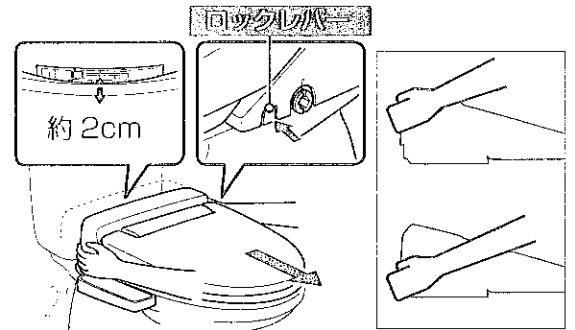


③ 温水タンクの水を抜く (☞ 45 ページ)

※温水タンク内に水が入っていると、漏電の恐れがあります。

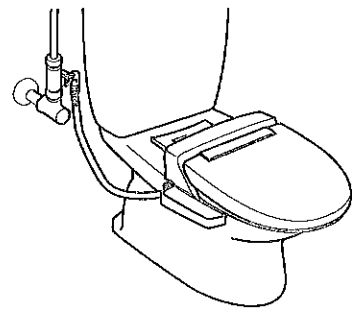
④ 本体を外す

- ① 本体向かって右側にあるロックレバーを押しながら、約2cm スライドさせます。
- ② ロックレバーから指を離して、さらにスライドさせます。



下の方を持って引き出します。

⑤ 本体を便器リム部に静かに置く

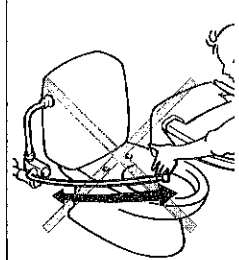


お掃除・お手入れ方法

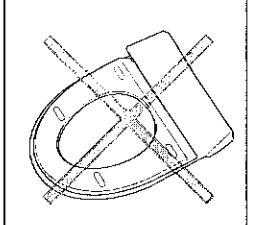
【注意】

- コード類や本体給水ホースを引っ張らないでください。
※破損や漏水の恐れがあります。
- 本体の取外し時や掃除時には、ていねいに扱ってください。
※漏水・故障の原因となります。
- 本体は、電源を入れたまま絶対に裏返さないでください。
※故障の原因になります。

●引っ張らないで！



●電源を入れたまま裏返さないで！



隠れた部分のお掃除

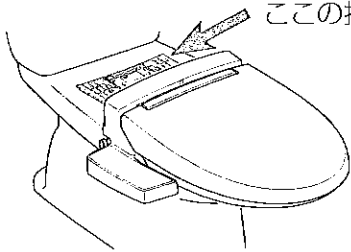
シャワートイレ本体の掃除は・・・

- 柔らかい布で水ぶきをしてください。
- お手入れには当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」(別売品)をおすすめします。(☞ 65 ページ)

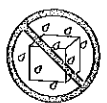
便器部の掃除は・・・

- 便器の取扱説明書にしたがってください。

この掃除ができます。



警告



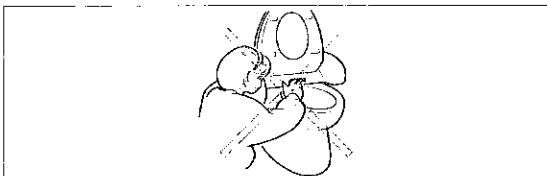
水かけ禁止

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけない。

※ 感電・火災の原因になります。

【注意】

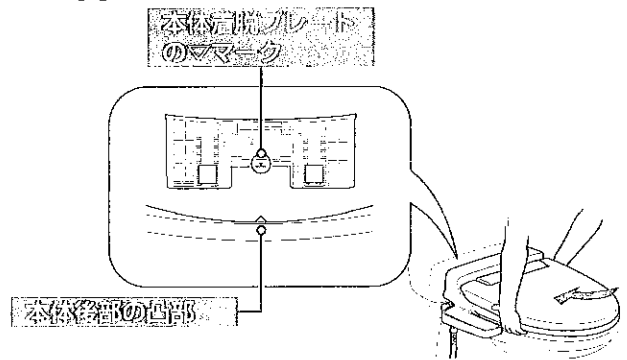
- 便器を掃除しているとき、洗剤が本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水ぶきしてから本体を取り付けてください。
- ※ 洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。
- 開口部やノズル付近に手や物を入れないでください。
- ※ 手をケガしたり、故障の原因になります。



本体の組付け

① 本体を取り付ける

- ① シャワートイレ本体を便器の上に置き、本体着脱プレートのママークと本体後部にある凸部を合わせる

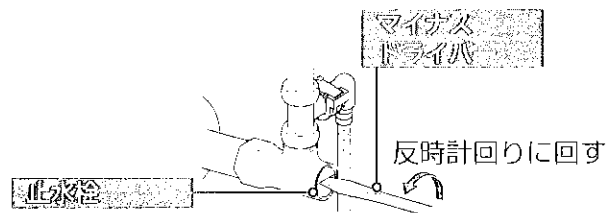


- ② 本体を本体着脱プレートが見えなくなるまで奥にゆっくりスライドさせる
※ カチッと音が出るまでしっかりと押し込んでください。

固定後、本体を軽く前後左右に揺らして、確実に固定されていることを確認する

② 止水栓を元の位置まで開く

各部に漏水がないことを確認してください。



③ 電源プラグをコンセントに差し込む

- 再び使用するとき必ずご使用前の準備と確認を行ってください。(☞ 11 ページ)

【注意】

- 本体が確実に固定されていることを確認してください。
- ※ 固定が不十分ですと便器から本体が外れることがあります。
- ホース類を無理に曲げないでください。
- ※ つぶれて元に戻らなくなったり、給水しなくなります。

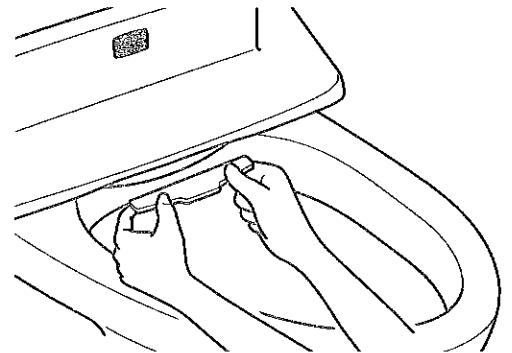
お掃除・お手入れ方法

ノズルシャッターを清潔に

- 柔らかい布やスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯でふいてください。

【注意】

- 乾いた布やトイレトペーパーでふかないでください。
- 歯ブラシでこすらないでください。
- ※ キズが付く原因になります。



ノズルシャッターを取り外し、掃除することができます。

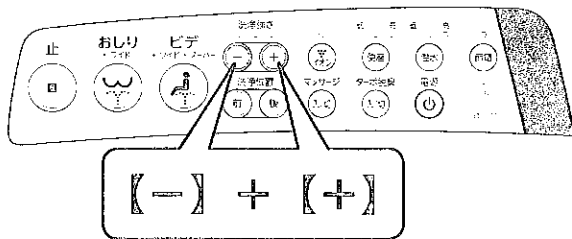
ノズルシャッターの取外し

- ① 【止】と【おしり】を同じタイミングで2秒以上押し、自動洗浄を「切」にする
(フルオート便器洗浄付の場合)

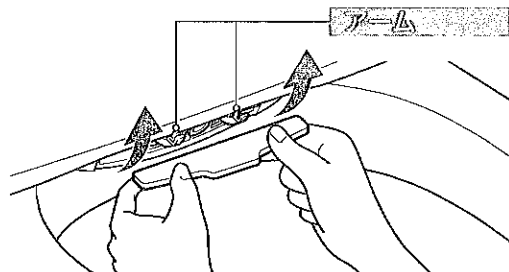
※「切」にしないと人を検知して、勝手に水が流れる場合があります。

- ② 便フタ・便座を開く

- ③ 洗浄強さ【+】と【-】を同じタイミングで2秒以上押し、ノズルシャッターを開く
※ ノズルが少し伸び出て、ノズルシャッターが開きます。このときノズルから約3秒間水が出ます。



- ④ ノズルシャッターを両手で上方に引っ張り、取り外す



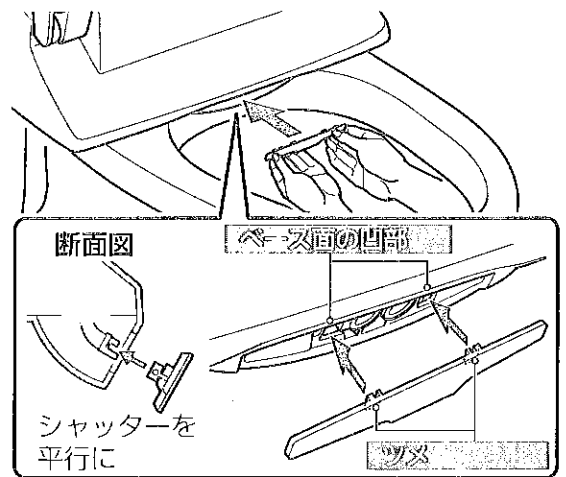
※ 取り外しにくい場合は、アームを押さえながら外してください。

- ⑤ 【止】を押し、伸び出ているノズルを戻す
- ⑥ 取り外したノズルシャッターを掃除する

ノズルシャッターの取付け

- ① ノズルが伸び出していない状態で、ノズルシャッターのツメ (2カ所) をベース面の凹部に強く押し込む

※ ノズルが伸び出ている場合は、止スイッチを押して戻します。



【注意】

- “カチッ”と音がするまで押し込んでください。
- シャッターには、上下の向きがあり、決まった方向にしか取り付けできません。
- 無理な力を加えないでください。
- ※ 破損する恐れがあります。

お掃除・お手入れ方法

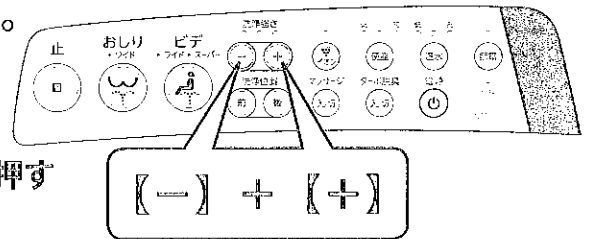
ノズルのお掃除

ノズルの掃除には、以下の方法があります。

- 使用中（着座中）にお好みでノズルを洗うことができます。“ノズル洗浄”
- 日頃の掃除時、ノズルを引き出し、しつこい汚れをスポンジなどで落とせます。

使用中（着座中）のノズル掃除

- 使用中（着座中）にノズルを洗いたい。（ノズル洗浄）



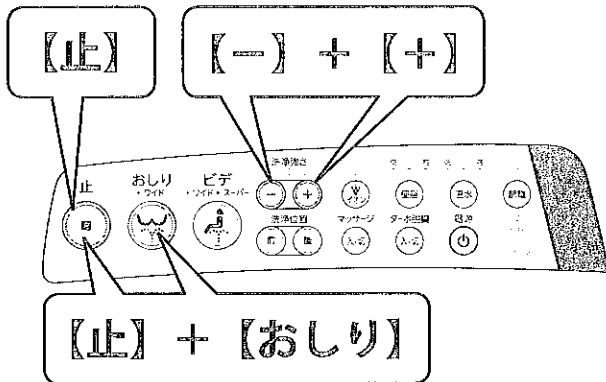
- ① 洗浄強さ【+】と【-】を同じタイミングで2秒以上押す
※ノズルが少し伸び出て、約3秒間洗浄します。

※オートクリーニング機能について
おしり・ビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄するオートクリーニング機能が付いています。

お手入れ時のノズル掃除

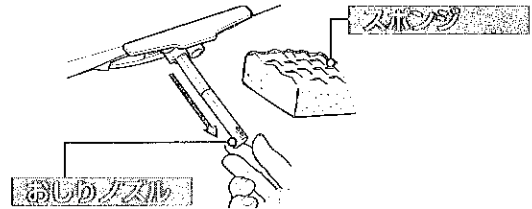
- お手入れ時、ノズルをしっかりと掃除したい。

- ②【止】と【おしり】を同じタイミングで2秒以上押して、自動洗浄を「切」にする（フルオート便器洗浄付の場合）
※「切」にしないと人を検知して、勝手に水が流れる場合があります。
- ③ 便フタ・便座を開く
- ④ 洗浄強さ【+】と【-】を同じタイミングで2秒以上押し、ノズルシャッターを開く
※ノズルが少し伸び出て、ノズルシャッターを押し上げます。このときノズルから約3秒間水が出ます。



- ⑤ ノズルを引き出す
※少し伸び出たノズルから、おしりノズル、またはビデノズルを手で引き出します。

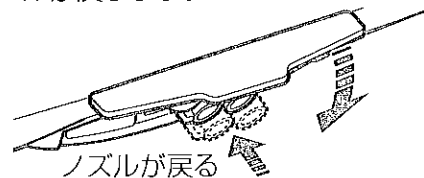
- ⑥ スポンジなどで掃除する



※約5分たつと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後、【+】と【-】を同じタイミングで2秒以上押すと、再びおしりノズルが伸び出ます。

- (参考)
●掃除中にノズルシャッターが外れた場合、「ノズルシャッターの取付け」(37ページ)をご覧ください。

- ⑦【止】を押す
※ノズルが戻ります。



- [注意]
●ノズルに強い力をかけないでください。
※故障の原因になります。
●ノズルを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。
※故障の原因になります。
●歯ブラシでこすらないでください。
※キズが付く原因になります。

お掃除・お手入れ方法

ノズルの先端を取り替えたい

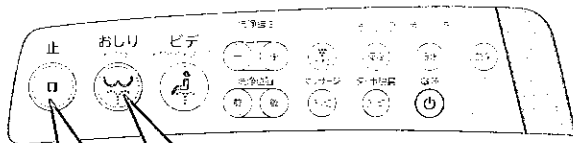
ノズル先端の汚れが落ちない場合は、先端のみ交換することができます。

※別売品の購入方法については「別売品の購入方法」(p.65 ページ)をご覧ください。

ノズル先端の取外し

- ①【止】と【おしり】を同じタイミングで2秒以上押し、自動洗浄を「切」にする
(フルオート便器洗浄付の場合)

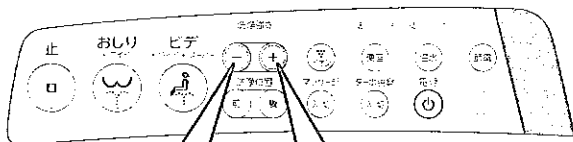
※「切」にしないと人を検知して、勝手に水が流れる場合があります。



【止】 + 【おしり】

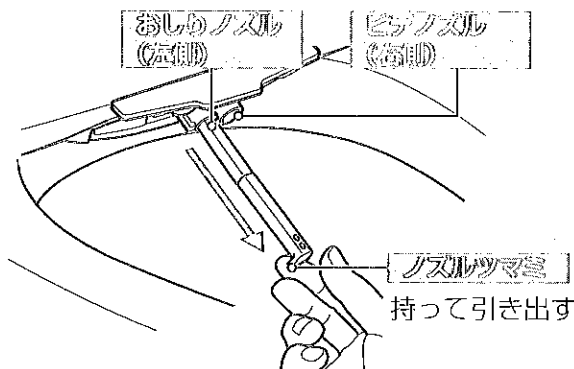
- ② 便フタ・便座を開く
③ 洗浄強さ【+】と【-】を同じタイミングで2秒以上押し、ノズルシャッターを開く

※ノズルが少し伸び出て、ノズルシャッターが開きます。このときノズルから約3秒間水が出ます。



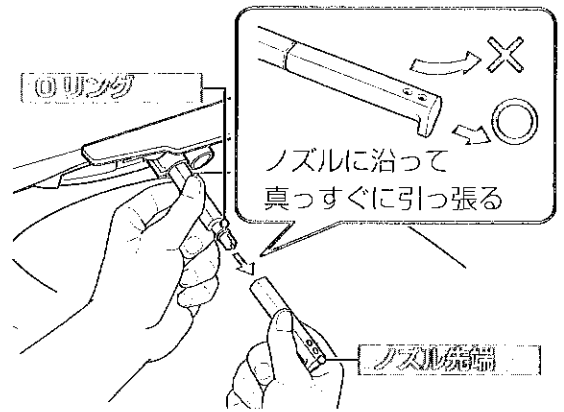
【-】 + 【+】

- ④ ノズルつまミを持って、ノズルを引き出す



- ⑤ 引き出したノズル先端を真っすぐに引っ張り、取り外す

※ノズル先端を引っ張る方向に注意し、ノズルに沿って真っすぐに引っ張ってください。



- 【注意】
- ノズル先端を取り外す際は、ノズルつまミを持たないでください。
 - 取り外す際、陶器部などで、手をぶつけないよう注意してください。
 - Oリングにキズを付けないよう注意してください。

お掃除・お手入れ方法

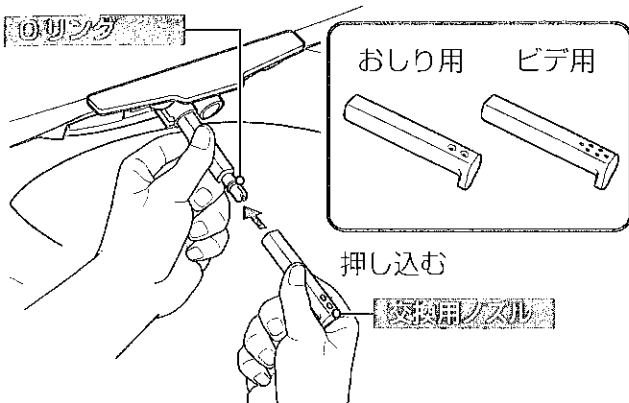
ノズル先端の取付け

※ノズルシャッターが閉じてしまった場合は、もう一度「ノズル先端の取外し」④の操作をしてノズルを出してください。

④ 交換用のノズル先端を、ノズルに差し込む

※ノズルは、自動で本体内に戻る仕様になっています。ノズルが本体内に入ってしまった場合は、ノズル先端をそのまま押し込んで取り付けます。

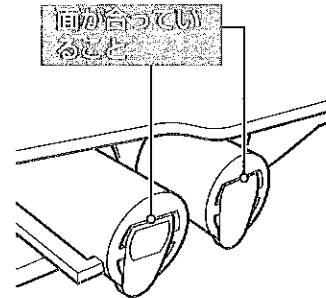
※ノズル先端が、確実にハマっていることを確認してください。



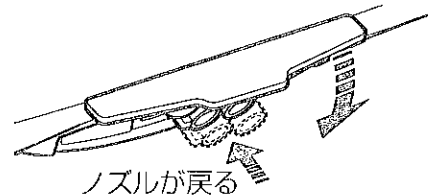
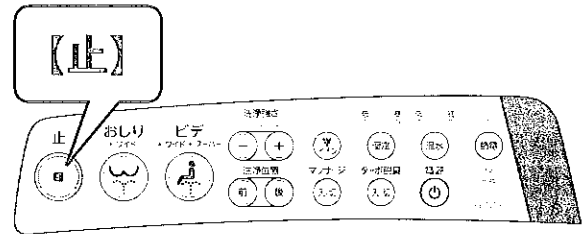
【注意】

- ノズルは、おしり用とビデ用があります。お間違えのないよう注意してください。
- ノズル先端は、穴が開いている方が上になるように取り付けてください。
- Oリングにキズを付けないよう注意してください。

⑤ 「結合部」を確認する



⑥ 【止】を押して、ノズルを戻す

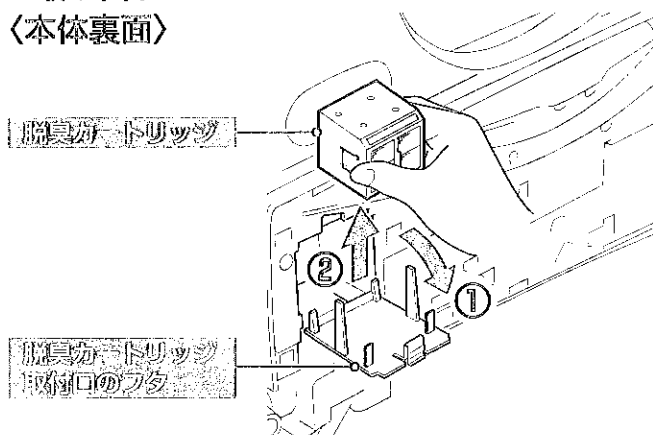


脱臭効果が弱くなったら

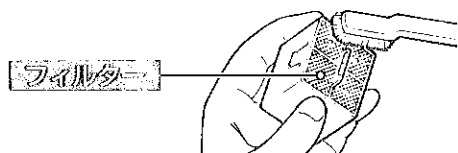
「脱臭カートリッジ」にホコリなどが付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、お手入れしてください。

脱臭カートリッジのお手入れのしかた

- ① 電源プラグをコンセントから抜く
- ② 本体を便器から外す (☞ 35 ページ)
- ③ 本体裏面にある、「脱臭カートリッジ取付口」のフタを開け、脱臭カートリッジを取り出す
(本体裏面)



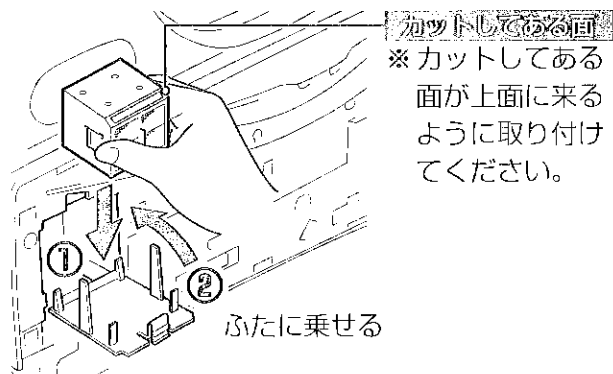
- ④ フィルターのホコリなどを歯ブラシなどで取り除く



【注意】

④「脱臭カートリッジ」本体は水洗いできません。

- ⑤ 「脱臭カートリッジ」を組み付ける

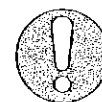


- ⑥ 本体を便器に取り付ける (☞ 36 ページ)
- ⑦ 電源プラグをコンセントに差し込む

⚠ 注意



脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れない。
※ ケガの原因になります。



指示実行

脱臭カートリッジ組付け時に、脱臭カートリッジフタと本体の間に指を挟まないように注意する。
※ ケガの原因になります。

- ⑧ お手入れの後は、電源プラグをコンセントに差し込んで、便座と温水の温度設定が電源プラグを抜く前と同じであることを確認してください。

- ⑨ 再び使用するとき必ずご使用前の準備と確認を行ってください。(☞ 11 ページ)

⑩ 「脱臭カートリッジ」のお取替えについて

お手入れしてもまだニオイが気になる場合、「脱臭カートリッジ」の寿命ですので、新品と交換してください。「脱臭カートリッジ」の寿命は、通常使用で約 7 年です。
※ 「脱臭カートリッジ」の寿命は、4 人家族 (男性 2 人、女性 2 人) の平均使用時間を基本としています。
※ お取替用の「脱臭カートリッジ」のお求めは、「別売品のご案内」(☞ 65 ページ) をご覧ください。

⑪ 使用開始日の記入

シャワートイレ使用開始日を日付記入欄に記入し、「脱臭カートリッジ」交換目安としてください。また、交換後は新しい「脱臭カートリッジ」にある日付ラベルに使用開始日を記入してください。

シャワートイレ使用開始日をご記入ください。

年 月 日

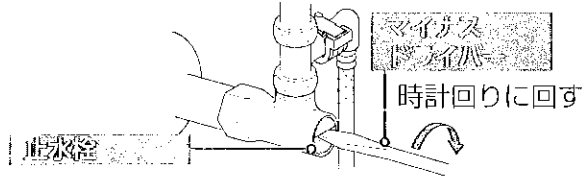
シャワーが弱くなったら

長期間使用して便器洗浄やシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。(目安としては2年に1回程度です。)

ストレーナーのお掃除のしかた

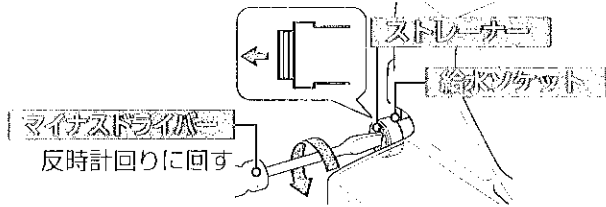
①「止水栓」を閉めて、給水を止める

※止水栓は調節されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。



② 本体向かって左下の給水ソケットを手で支えながら、中央にある「ストレーナー」を工具で回して外す

※このとき少量の水がこぼれますので、洗面器などを下に置いてください。



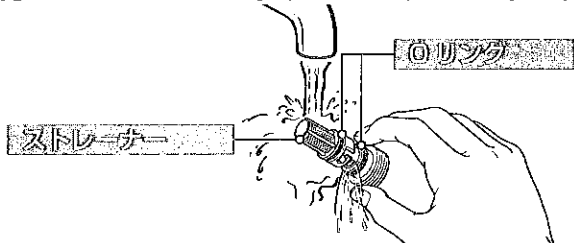
※ストレーナーを外す際

給水ソケットも回転しますが、これは構造上によるもので、故障ではありません。

[注意]

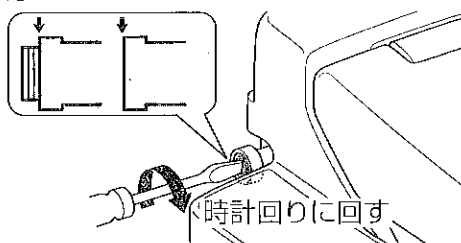
●ストレーナーを外す際は、給水ホースにキズを付けないように注意してください。

③「ストレーナー」や「Oリング」に付いているゴミを水洗いして完全に除去



④ 給水ソケットを手で支えながら、「ストレーナー」を工具で確実に締め付ける

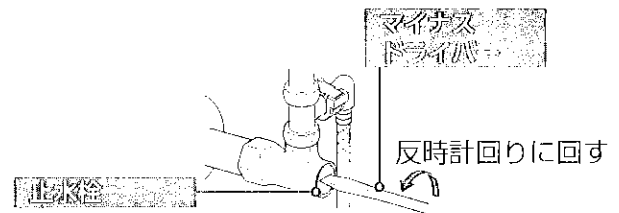
※ストレーナーの取付部分に段差がなくなるまで締め付けます。



[取付時の注意]

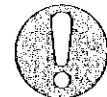
●ストレーナーを外して水洗いした場合は、しっかりとハマっていることを確認してください。

⑤「止水栓」を元の位置まで開く



⑥ 止水栓部から水漏れしていないか確認する

⚠ 注意

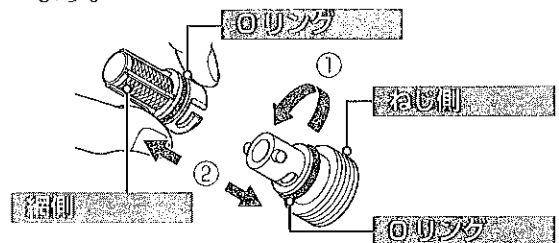


指示実行

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。
 - ストレーナーを取り付ける際は、段差がないようにしっかり締める。
 - ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがOリングに付着していないことを確認する。
- ※Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

⑦ ストレーナーの汚れがひどい場合はストレーナーをねじ側と網側に外し、水洗いしてください。

- ※Oリングにキズを付けないように注意してください。Oリングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。
- ※鋭利な物などで、網にキズを付けないよう注意してください。
- ※網が破れるとゴミが侵入し故障の原因となります。



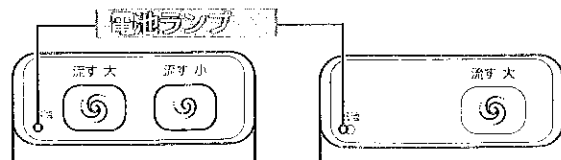
お掃除・お手入れ方法

リモコンの電池マークが点滅したら

電池消耗により、「電池マーク」が点滅します。(☞ 28 ページ) 通常は消灯しています。
(リモコン付の場合)

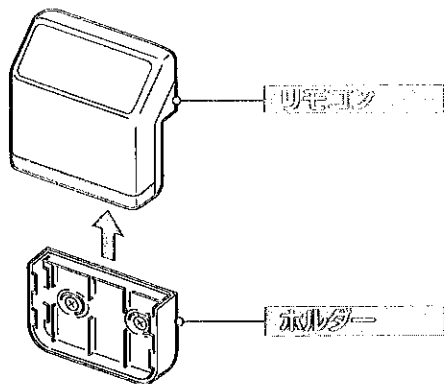
【注意】

- ① 電池のプラスとマイナスの向きをリモコン表示通り正しく入れてください。
- ① 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
- ① アルカリ乾電池を使用してください。
- ① 電池交換時は、リモコンのスイッチに触れないように注意してください。



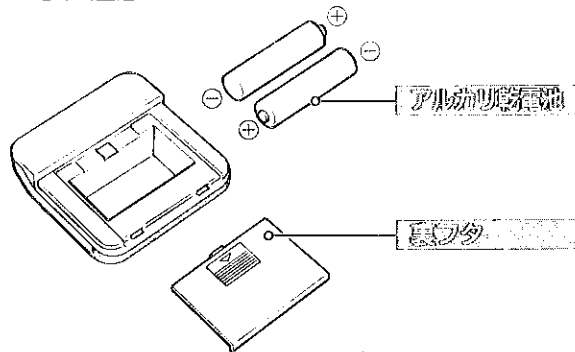
リモコンの電池交換

- ① 「リモコン」を上を持ち上げて、「ホルダー」から外す



お掃除・お手入れ方法

- ② 「裏フタ」を外し、新しい「乾電池」(1.5V アルカリ単三形、2本)に取り替える
※ 電池交換時は、リモコンのスイッチに触れないように注意してください。



- ③ 「裏フタ」を元通りにはめ、「リモコン」を「ホルダー」に上から差し込む

(参考)

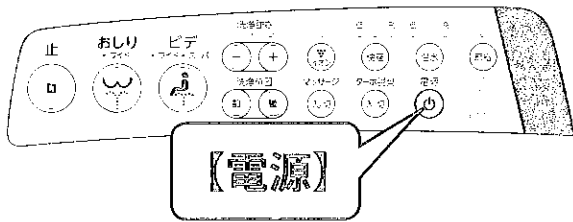
- ① 電池マークは電池が消耗したときのみ点滅します。通常は表示されません。
- ① 付属の電池は施工時の動作チェック用のため、一般に市販されている電池に比べ寿命が短い場合があります。
- ① 部屋の広さ、壁の仕上げや色(特に黒っぽい色)などにより、「電池ランプ」が点滅する前に使用できなくなる場合があります。

電源プラグ（漏電保護機能付）の点検

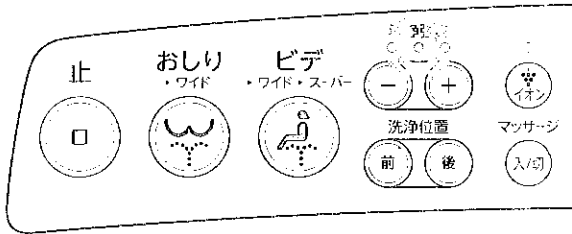
電源プラグには漏電保護機能が付いています。電源プラグの故障は、思わぬ事故につながる可能性があります。必ず点検を行ってください。

点検の目安は月に1～2回程度

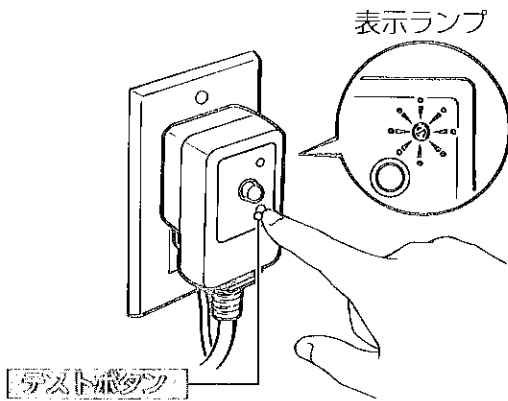
①【電源】を押して「入」にする



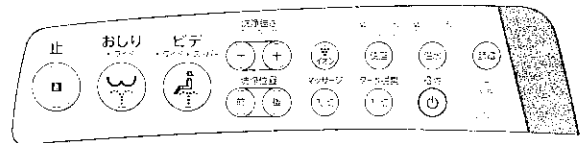
②【洗浄強さ】の表示ランプが点灯していることを確認する



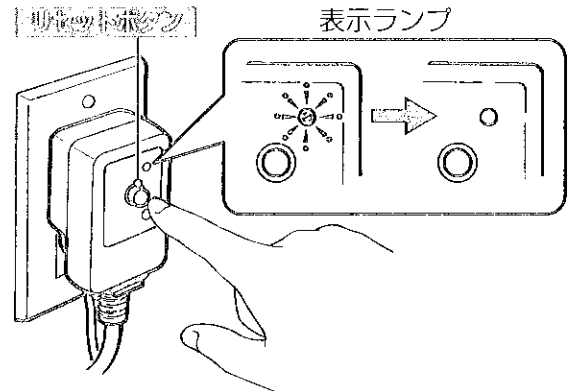
③ 電源プラグの「テストボタン」を押して、「表示ランプ」が点灯することを確認する



④ すべての表示ランプが消灯することを確認する。



⑤ 「リセットボタン」を押して、「表示ランプ」が消灯することを確認する



※この点検を行うと、ワンタッチ節電の設定が解除されます。再度セットし直してください。

お掃除・お手入れ方法

🪥 長期間使用しないときは

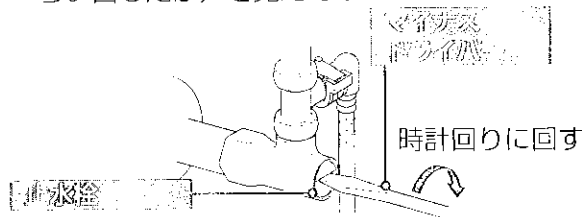
長期間使用しない場合は、止水栓を閉め、電源を抜いてください。(故障発生時に被害が大きくなる恐れがあります)
また、以下の場合には下記の手順にしたがって、温水タンク及び給水ホースの水抜きを行ってください。

- ① 旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないとき。(水が汚れて詰まりの原因になります。)
- ② 別荘などで使用しないとき。(人のいない家では予想以上に温度が下がり、シャワートイレ内の水が凍って破損し、漏水する恐れがあります。)

温水タンクの水抜きのしかた

① 「止水栓」を閉めて、給水を止める

※ 止水栓は調節されているので、元の位置(どのくらい回したか)を覚えておいてください。



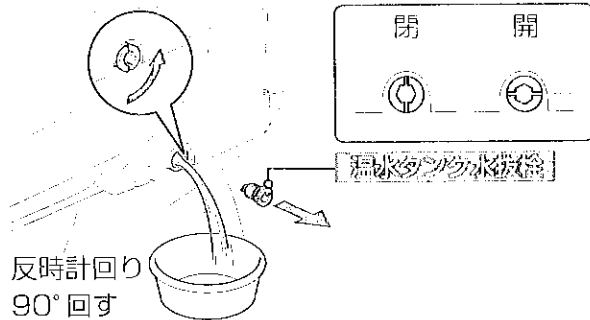
② 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜く

③ 電源プラグをコンセントから抜く

④ 温水タンクから水抜栓を外して、温水タンクから水を抜く

あらかじめ水受け(約 1L 以上入るもの)を用意します。マイナスドライバーを使って、水抜栓を反時計回りに 90° 回して外します。

※ 出し始めは水の勢いが強い場合がありますので、ご注意ください。

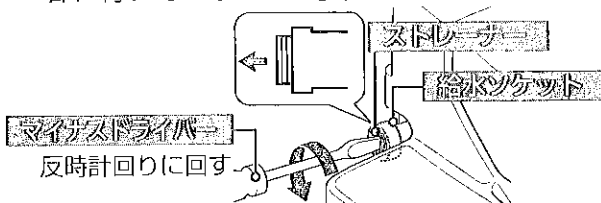


⑤ 水抜き完了後、水抜栓を取り付ける

マイナスドライバーを使って、水抜栓を時計回りに 90° 回して確実に取り付けます。

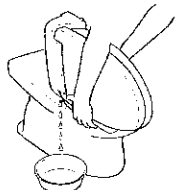
⑥ 本体給水ホースから水を抜く

- ① ストレーナーの下に洗面器などを置く
- ② 給水ソケットを手で支えながら、ストレーナーを工具で回して外して、ストレーナー部や Oリング部に付いているゴミを水洗いして完全に除去

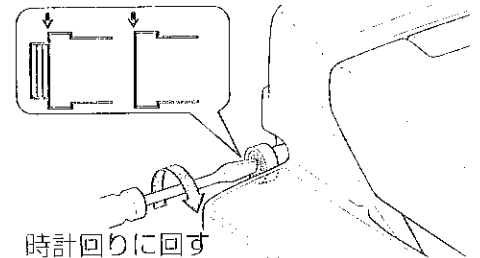


⑦ シャワートイレ本体を便器から取り外す (☞ 35 ページ)

⑧ 本体を傾けてストレーナー取付口から、本体給水ホース内の水を抜く



⑨ 水抜き完了後、給水ソケットを手で支えながら、ストレーナーを工具でしっかりと締め付ける



⑩ シャワートイレ本体を便器に組み付ける

⑪ 電源プラグをコンセントに差し込む

⑫ 【おしり】を押し、本体バルブ内の水を抜く

※ 着座センサーを手で覆って【おしり】を押してください。

⑬ 約 5 秒後、【止】を押す

⑭ 電源プラグをコンセントから抜く

⑮ 再び使用する時

必ずご使用前の準備と確認を行ってください。(☞ 11 ページ)

⚠ 注意



指示実行

- ① ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。
- ② ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかりと締める。
- ③ ストレーナーを取り付ける際は、ゴミが Oリングに付着していないことを確認する。
- ※ Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

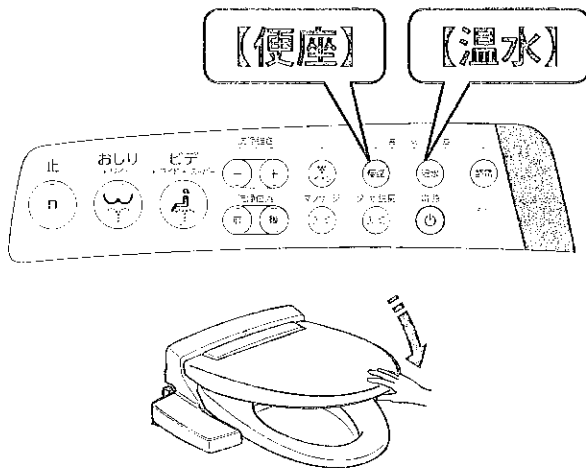
凍結しそうなときは

冬期などの冷え込みが厳しい場合、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

(電源プラグはコンセントから抜かず、電源を入れておきます。また、節電機能は解除します。)

一般的な凍結防止方法

①【便座】を「高」、【温水】を「高」にして、便フタを閉じる

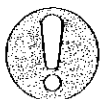


② 節電を解除する (☞ 20 ページ)

③ 室内を暖房する

※もし室内が暖房できない場合は、45 ページ ④~⑥、⑧~⑩の手順で本体給水ホースから水を抜いてください。

⚠ 注意



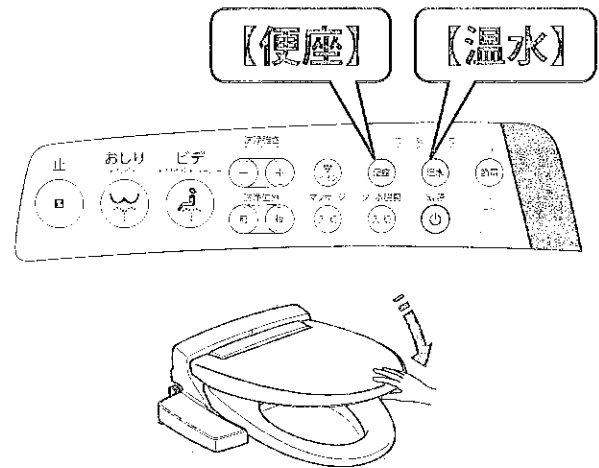
指示実行

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。

※ 凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

流動式便器の凍結防止方法

①【便座】を「高」、【温水】を「高」にして、便フタを閉じる



② 節電を解除する (☞ 20 ページ)

③ 室内を暖房する

※もし室内が暖房できない場合は、45 ページ ④~⑥、⑧~⑩の手順で本体給水ホースから水を抜いてください。

④ 便器本体の流動ハンドルを操作する

※ロータンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。
詳しくは、便器の取扱説明書をご覧ください。

⑤ 再び使用するとき

必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞ 11 ページ)

⑥ もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布などで、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

[注意]

● 給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。

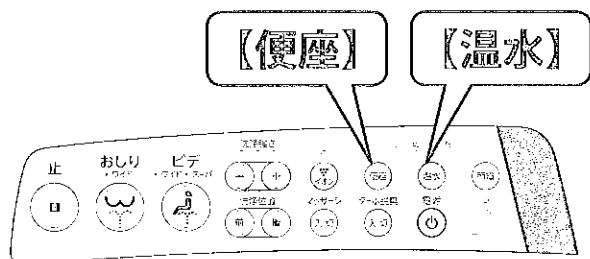
※ 給水ホースが破損する恐れがあります。

● 凍結している部分によっては、解凍中に水が噴出することがあります。解凍中は、こまめに様子をうかがってください。

凍結しそうなときは

水抜栓による凍結防止方法

①【温水】を「高」、【便座】を「高」にして、便フタを閉じる



② 節電を解除する (☞ 20 ページ)

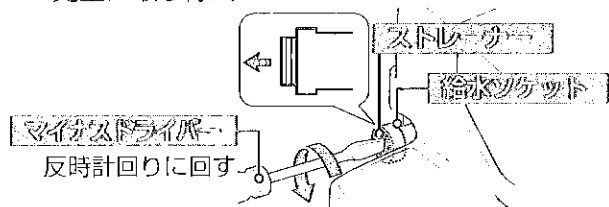
③ 室内を暖房する

④ 水抜栓を操作して、配管内の水を抜く

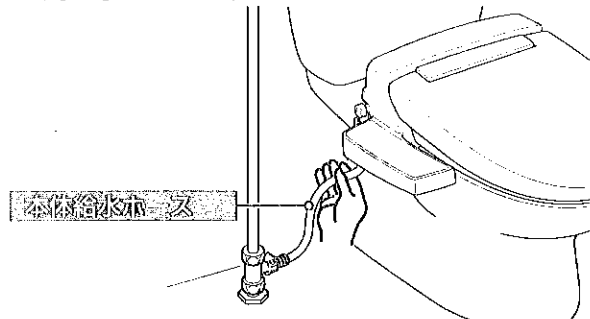
⑤ 洗浄ハンドルを操作して、ロータンク内の水を抜く

⑥ 本体給水ホースから水を抜く

- ① ストレーナーの下に洗面器などを置く
- ② 給水ソケットを手で支えながら、工具で反時計回りに回して、ストレーナーを外し、ストレーナー部やリング部についているゴミを水洗いして完全に取り除く



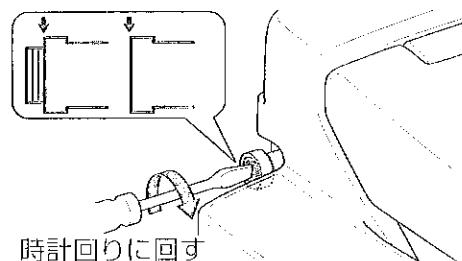
③ 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜く



⑦【おしり】を押し、本体バルブ内の水を抜く
※着座センサーを手で覆って【おしり】を押してください。

⑧ 約5秒後、【止】を押し

⑨ 水抜き完了後、給水ソケットを手で支えながら、ストレーナーを工具でしっかりと締め付ける



⑩ 再び使用する時必ずご使用前の準備と確認を行ってください。(☞ 11 ページ)

⑪ もし凍結してシャワーが出なくなったら
万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布などで、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

【注意】

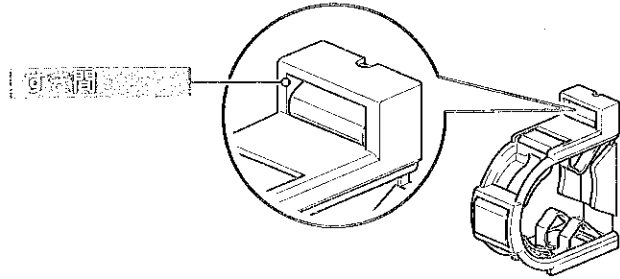
- 給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。
※ 給水ホースが破損する恐れがあります。
- 凍結している部分によっては、解凍中に水が噴出することがあります。解凍中は、こまめに様子を見てください。

お掃除・お手入れ方法

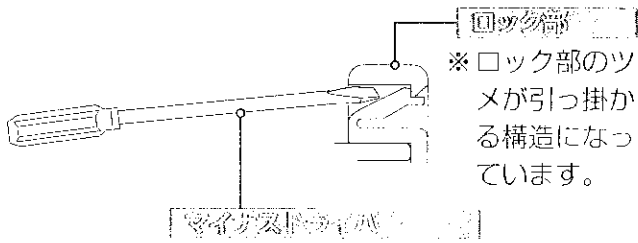
引越しなどで本体を移設するときは

給水ホースの外しかた

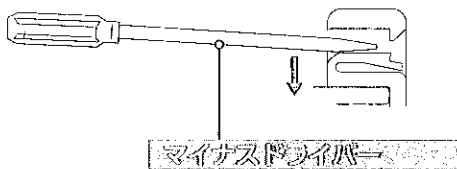
クイックファスナーを外してから、給水ホースを外してください。



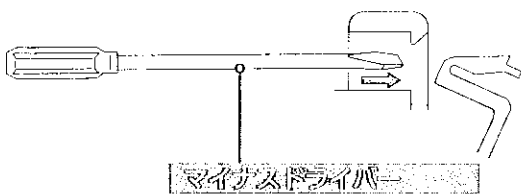
① すき間にマイナスドライバーを差し込む



② すき間に差し込んだマイナスドライバーを、縮状部分のつけ根方向に押し



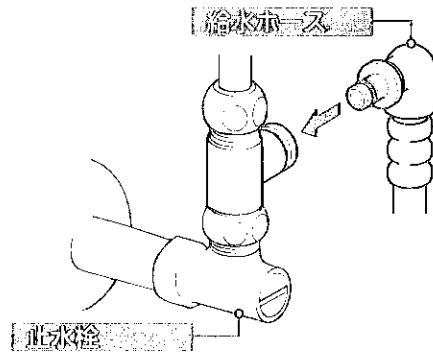
③ 「②」の状態から前に押し、ツメを外す



※前に押しとき、ドライバーを少しひねりながら行くと、押しやすくなります。

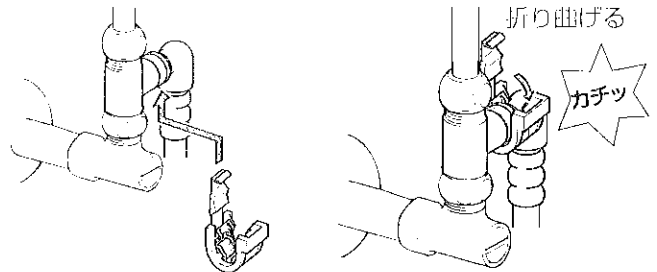
給水ホースの付けかた

① 止水栓と給水ホースを取り付ける



② クイックファスナーを下図のとおり、“カチッ”と音がするまで取り付ける

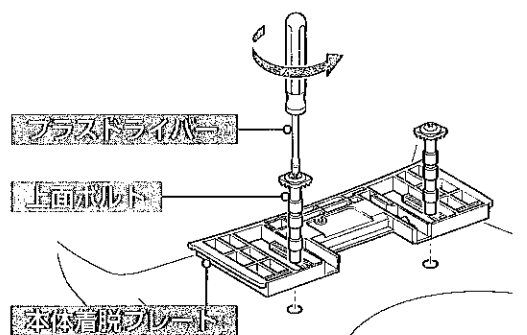
※取付後、クイックファスナーを回し、確実に取り付けられていることを確認してください。また、給水ホースを軽く引き、確実に接続されていることを確認してください。



お掃除・お手入れ方法

④ シャワートイレ本体を移設のために取り外す場合は引越しなどでシャワートイレ本体を移設する場合は、以下の手順で取り外してください。

1. 「隠れた部分のお掃除 (35 ページ)」の手順にしたがって、シャワートイレ本体を取り外します。
2. 2 本の上面ボルトを緩めて、上面ボルトを取り外します。
3. 本体着脱プレートを取り外します。



故障かな？と思ったら



修理を依頼する前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目を確認ください。
 確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。
 保証期間内でも有料になることがありますので、下記項目や保証書の記載内容をよくご確認ください。

全機能

現象	原因	処置	ページ
すべての機能が動作しない	電源コンセントに電気がきていますか。	停電、ブレーカーなどを確認します。	—
	電源が「切」になっていませんか。	【電源】を押し、「入」にします。操作部の洗浄強さの表示ランプが点灯していることを確認します。	11
	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	電源プラグを完全に差し込みます。電源プラグを差し直すときは、10秒程度時間をあけてください。	11
	漏電していませんか。 (電源プラグの表示ランプが点灯している。)	電源プラグのリセットボタンを押します。それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。	44
リモコンのスイッチを押しても動作しない (【洗浄強さ】の表示ランプは点灯している) (リモコン付の場合)	リモコンの電池が消耗していませんか。(電池ランプ点滅*)	新しい電池に交換します。	43
	リモコン内の電池の⊕⊖の方向が間違っていないですか。	正しい方向に入れます。	43
	リモコンの送信部、または受信部が汚れているか、水が付いていませんか。	汚れや水を取り除きます。	—
	インバーター照明を使用していませんか。	照明を消して動作を確認してください。正常に動作した場合は、商品の異常ではありません。	—
	リモコンの受信部に太陽光が当たっていませんか。	太陽光が直接当たらないようにしてください。	—

故障かな？と思ったら

*：リモコンが受信部と反対側の壁に設置してある場合、電池ランプまたは電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	原因	処置	ページ
シャワーが出ない	止水栓が閉じていませんか。	止水栓を反時計回りに回します。	11
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。	42



修理を依頼する前に

おしり洗浄・ビデ洗浄 (つづき)			
現象	原因	処置	ページ
シャワーが出ない	水道圧が低いのですか。洗浄強さが最弱付近になっていませんか。	洗浄強さの【+】を押します。 ※水道圧が低い場合、洗浄強さが最弱ではシャワーが出ないことがあります。	15,16
	着座センサーが検知していますか。	便座に深く座るなど、座りかたを変えます。	28
	着座センサーが検知しにくい衣服を着ていませんか。	着座センサーに、肌を検知させるようにします。	28
	温水タンクが満水になっていますか。	ご使用前の準備と確認を行います。	11,12
シャワーが温かくない	温水温度が適当な温度に調節されていますか。	【温水】を押し、適当な温度に調節します。	13
	長時間洗浄しましたか。	約10分で温かくなります。貯湯式のため、おしり(ビデ)の使用時間に応じてシャワーの温度が低下しますが、異常ではありません。	—
	節電中ではありませんか。	節電を解除します。	20
シャワーが弱い	洗浄強さが弱になっていませんか。	洗浄強さの【+】を押します。洗浄強さを一番強くしてもまだ弱いと感じる場合、洗浄強さ【+】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押し、洗浄強さをさらに1段階強くすることができます。ただし、お湯切れが早くなるので注意してください。	23
シャワーがうまくあたらない	他機種からの買い換えの場合、交換前のものと製品の構造が異なるため、交換前のものに比べてシャワーのあたる位置に違いが感じられる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。		—
ノズルシャッターが外れている(グラついている)	掃除中にブラシなどで引っ掛けて落としていませんか。	ノズルシャッターを正しく取り付けます。	37
シャワーの向きがおかしい	ノズル先端の向きが正しいですか。	ノズル先端を正しい向きに取り付けてください。	40
他の機種と比べ、シャワーが強すぎる/弱すぎる	他機種からの買い換えの場合、交換前のものと製品の構造が異なるため、交換前のものに比べてシャワーの強さに違いが感じられる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。		—

故障かな?と思ったら

暖房便座

現象	原因	処置	ページ
便座が暖かくない	便座温度が適当な温度に調節されていますか。	【便座】を押し、適当な温度に調節します。	13
	節電中ではありませんか。	節電を解除します。	20
	着座センサーが汚れていませんか。	着座センサーが1時間以上検知続けると暖房便座が自動的に「切」の状態になります。センサー部を柔らかい布で水拭きしたり、便フタカバー、便座カバーを取り外すなど、センサー部を覆っている物を取り除いて使用してください。	28
	着座センサーが便フタカバー、便座カバーなど何かで覆われていませんか。		
	鉢内除菌が動作中ではありませんか。	故障ではありません。使用条件により温度ムラを感じる場合があります。鉢内除菌を解除して様子を見てください。	22
長く座っていると便座がぬるくなる	便座ヒーターオートOFF機能が働いていませんか。	便座ヒーターオートOFF機能を解除します。	23
	1時間以上便座に座っていませんか。	1時間以上座り続けると、暖房便座が自動的に「切」の状態になります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。	—
便座の側面が冷たい	便座の暖房機能は、便座上面を暖めることを目的としているため、側面に触ると冷たく感じる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。		30

故障かな?と思ったら

脱臭

現象	原因	処置	ページ
脱臭ファンが回りっぱなしになる	着座センサーが汚れていませんか。	センサー部を柔らかい布で水拭きしたり、便フタカバー、便座カバーを取り外すなど、センサー部を覆っている物を取り除いて使用してください。	28
	着座センサーが便フタカバー、便座カバーなど何かで覆われていませんか。		
	鉢内除菌が作動していませんか。	故障ではありません。 鉢内除菌は45分ON、15分OFFの断続運転をします。脱臭ファンは脱座後1分間動作します。	22
脱臭ファンが回らない	自動脱臭が「切」にセットされていませんか。	自動脱臭を「入」にセットします。	14
	着座センサーが汚れていませんか。	着座センサーが2時間以上検知続けると脱臭ファンが自動的に「切」の状態になります。センサー部を柔らかい布で水拭きしたり、便フタカバー、便座カバーを取り外すなど、センサー部を覆っている物を取り除いて使用してください。	28
	着座センサーが便フタカバー、便座カバーなど何かで覆われていませんか。		
	便座に2時間以上座っていませんか。		



修理を依頼する前に

脱臭 (つづき)			
現象	原因	処置	ページ
脱臭効果が弱くなった (ニオイが気になる)	脱臭カートリッジにホコリなどが付着していませんか。	脱臭カートリッジを掃除します。	41
	脱臭カートリッジが寿命ではありませんか。	脱臭カートリッジを交換してください。	41,65

温風乾燥 (乾燥付の場合)			
現象	原因	処置	ページ
温風が出ない	着座センサーが検知していますか。	便座に深く座るなど、座りかたを変えます。	28
	着座センサーが検知しにくい衣服を着ていませんか。	着座センサーに、肌を検知させるようにします。	28
温風が暖かくない	【乾燥】が適当な温度に調節されていますか。	【乾燥】を押し、適当な温度に調節します。	18
	使用条件により温度の感じ方に差がでる場合があります。温風温度は国際電気標準会議 (IEC) 基準に準拠しています。 (IEC:International Electrotechnical Commission)		—
温風が途中で止まる	4分以上使っていませんか。	もう一度、【乾燥】を押しします。	18

故障かな?と思ったら

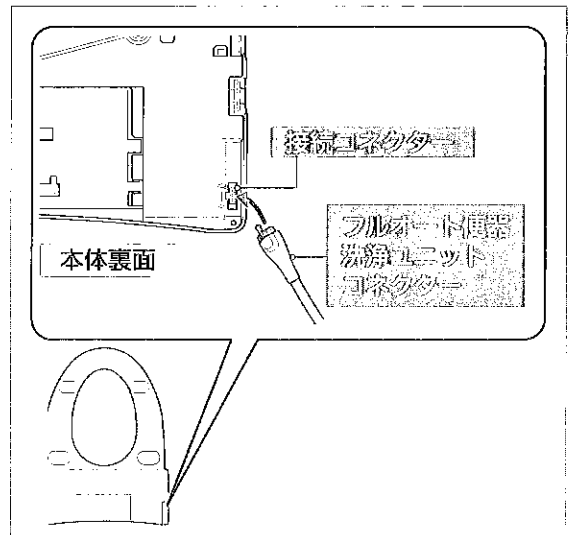
フルオート便器洗浄 (フルオート便器洗浄付の場合)			
現象	原因	処置	ページ
フルオート便器洗浄部: ●自動で動かない ●「大」・「小」時、逆方向に動く ●動作中に異音がある	フルオート便器洗浄が「切」になっていませんか。	フルオート便器洗浄を「入」にします。	19
	フルオート便器洗浄ユニットのコードが外れていませんか。	コネクターを接続します。	(次ページ参照)
	フルオート便器洗浄ユニットの設定(モード)が便器に合っていない。	「フルオート便器洗浄ユニット」の施工説明書をご覧になって、モードの設定変更をするか、お求めのシャワートイレ取扱店に連絡してください。	—

■フルオート便器洗浄モード設定の変更方法 (フルオート便器洗浄ユニット付の場合)

「大小洗浄」 ⇄ 「大のみ洗浄」 の切替操作 ※元に戻すのも同じ方法で行います。	【止】 + 洗浄強さ【+】 同じタイミングで6秒間押す。
「反時計方向」 ⇄ 「時計方向」 の切替操作 ※元に戻すのも同じ方法で行います。	【止】 + 【便座】 同じタイミングで6秒間押す。

■フルオート便器洗浄ユニットコネクターの接続方法〈フルオート便器洗浄ユニット付の場合〉

1. 本体をスライド着脱で便器から外し、便器の上に乗せてみます。(☞ 35 ページ)
2. 接続コネクタと、フルオート便器洗浄ユニットのコネクタと接続します。
3. 本体を便器に取り付けます。(☞ 36 ページ)



《フロート弁・鎖の調節》

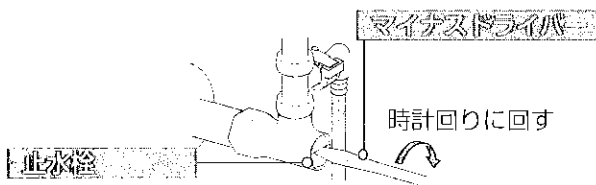
洗浄ハンドルを回しても洗浄水が流れなかったり、流れっ放しなどの不具合は、ロータンク内にあるフロート弁・鎖の調節不足が考えられます。以下の要領で調節してください。

- ※タンクフタの取付け、取外し、フロート弁・鎖の調整方法は一例です。詳しくはロータンクの取扱説明書をご確認ください。

タンクフタの取外し

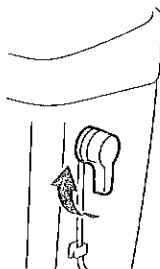
①「止水栓」を閉めて、給水を止める

- ※止水栓は調節されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。



② 洗浄ハンドルを操作して、ロータンク内の水を抜く

- ※洗浄水が流れない場合は、タンクフタを外し、中の水を汲み出さず、フロート弁の鎖を引っ張って水を流し出します。ご注意ください。

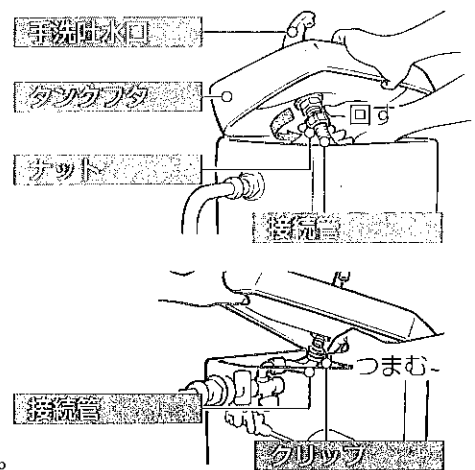


③ タンクフタをロータンクから外す

手洗吐水口付は、ゆっくりとフタを持ち上げて中を見て、手洗吐水口と接続管がナットか、またはクリップで接続していることを確認します。

ナットやクリップをゆるめ、フタから接続管を外して、フタを取り外してください。

- ※ナットやクリップがない場合もあります。



【注意】

- 手洗吐水口付の場合は、フタを外したら再び取り付けるまで止水栓を開けないでください。
- ※トイレ内をぬらす恐れがあります。

故障かな?と思つたら

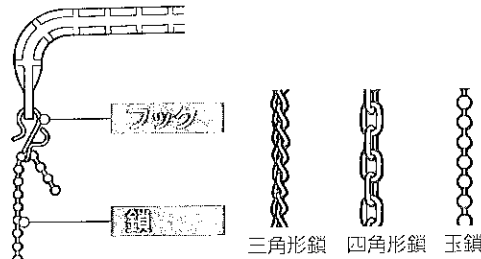
修理を依頼する前に

フロート弁・鎖の調節

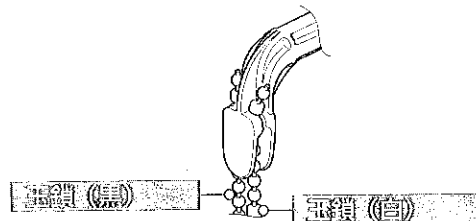
① タンクフタを外したら、ロータンク内の鎖の形状を確認する

※ 鎖の形状により、調節方法が異なる場合があります。

〈鎖が1本の場合〉



〈鎖が2本の場合〉



〈鎖が1本の場合〉

② フロート弁・鎖の状態を確認する

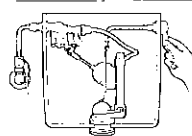
現象	洗浄水が流れない		流れっ放し
	鎖が外れている 外れている	鎖がたるんでいる たるみすぎ	鎖が張りすぎ 張りすぎ
原因	 上がらない	 ハンドルを回しても上がらず、洗浄しない	 浮いている

③ 鎖の調節を行う

- ① レバーの先端を垂直にたらしただまま、フロート弁が上がらない程度に鎖を張り、フックの鎖掛け部に合わせます。

(参考)

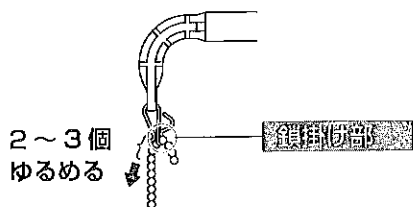
- ストッパーがないタイプは、フロート弁が最も持ち上がる位置まで鎖を引き上げます。



- ② 鎖を合わせた位置からゆるめます。

(参考)

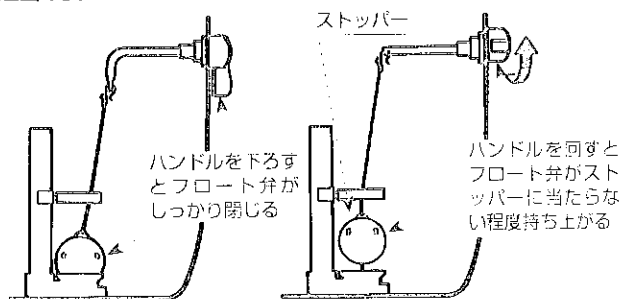
- 鎖の種類によって、ゆるめる個数がちがいます。
 - ・ 三角形鎖、玉鎖 : 2～3個程度
 - ・ 四角形鎖 : 1個程度
 - ・ ストッパーがないタイプ: 3～4個程度



- ③ 洗浄ハンドルを操作してレバーおよびフロート弁がスムーズに動くことを確認します。

④ 玉鎖の取付けを確認する

適当な長さ



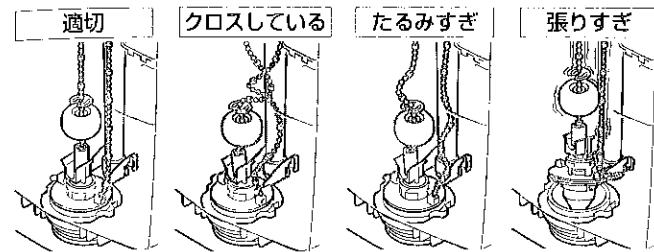
[注意]

- 鎖やレバーが浮玉など他のものに触れたり、引っ掛かりがないようにしてください。
- 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる原因となります。

故障かな?と思ったら

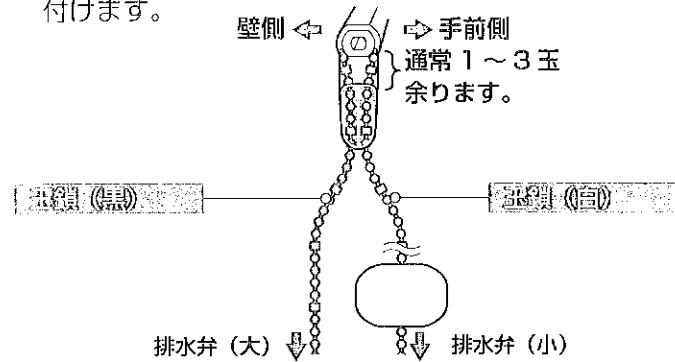
〈鎖が2本の場合〉

① フロート弁・鎖の状態を確認する



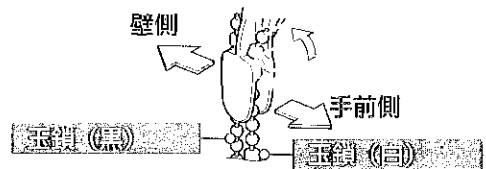
② 鎖の調節を行う

レバーの先端を垂直にたらしただまま、フロート弁が上がらない程度に鎖を張り、玉鎖をハンドルに取り付けます。

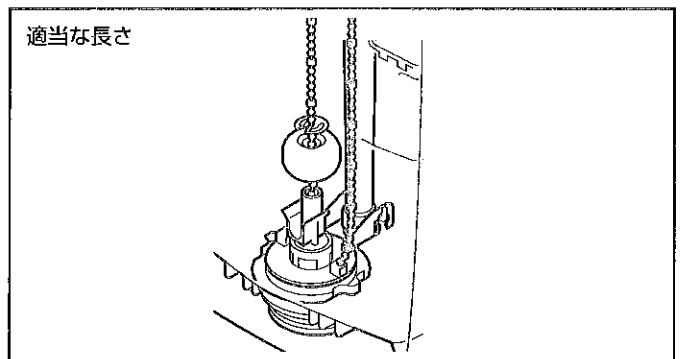


【注意】

- 玉鎖は手前が白、壁側が黒になるように取り付けてください。
- ※ 反対に取り付けると洗浄不良の原因になります。

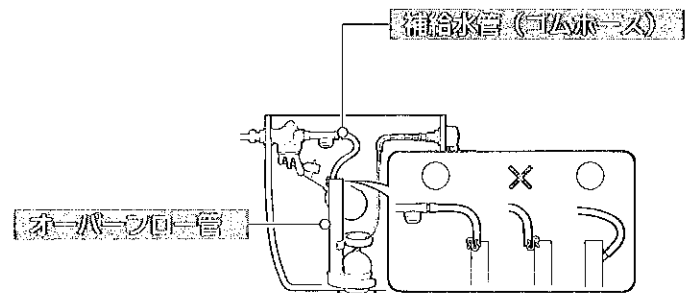


③ 玉鎖の取付けを確認する

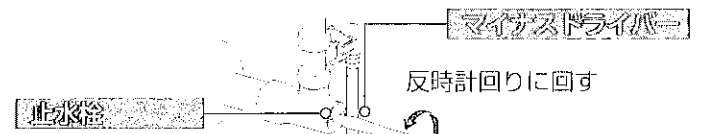


タンクフタの取付け

① 補給水管がオーバーフロー管に固定されていることを確認する〈補給水管がある場合〉



② 「止水栓」を元の位置まで開く



③ 流す【大】を押す

または、本体の洗浄ハンドルを回して、正常に洗浄水が流れることを確認する

- ※ 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる場合は、再度鎖を調節してください。(☞ 55 ページ)

【注意】

- 水がロータンクから漏れたり、水が出ない場合は、すぐに止水栓を閉めてタンクフタを取り付け直してください。

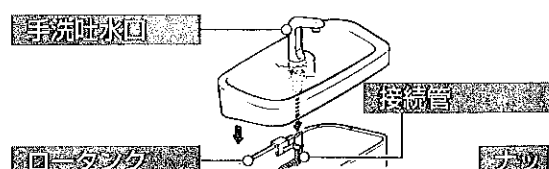
④ タンクフタをのせる

手洗吐水口付の場合は下記をご覧ください。

〈手洗吐水口付の場合〉

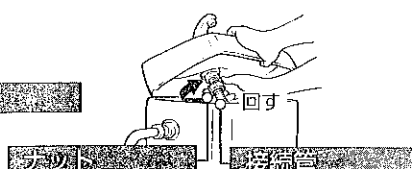
差し込むタイプ

吐水口と接続管を合わせて、ゆっくりとタンクフタを下ろして差し込みます。



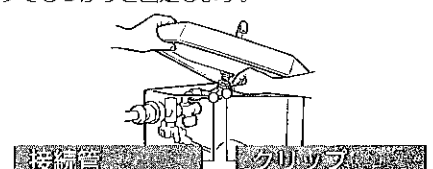
ナットで接続するタイプ

吐水口に接続管のナットを回して、接続します。



クリップで固定するタイプ

あらかじめクリップを接続管にはめておき、吐水口に接続管を差し込んで、クリップでしっかりと固定します。



故障かな?と思ったら



修理を依頼する前に

鉢内除菌〈鉢内除菌付の場合〉

現象	原因	処置	ページ
プラズマクラスターが動作しない	プラズマクラスターイオンを「切」にしていませんか。	プラズマクラスターイオンを「入」にします。	22
	便フタが開いた状態になっていませんか。	便フタが閉じた状態のとき動作しません。手で便フタを閉めます。	

その他

現象	原因	処置	ページ
便座裏に水滴が付着する	シャワーの飛び散りにより便座裏に水滴が付着した。	こまめにふき取ってください。また、深く腰掛けてご使用いただければシャワーの飛び散りが少なくなります。	—
本体がガタつく、ずれる	本体がロックされていますか。	本体をしっかり押し込んでください。	36
	本体着脱プレートが緩んでいませんか。	本体着脱プレートの固定ボルトをプラスドライバーで締め付け直してください。	58
本体から「グググッ」と音がする ●電源プラグをコンセントに差し込んだとき ●おしり洗浄・ビデ洗浄を止めたとき	故障ではありません。 シャワートイレが正常に作動するためにモーターが動いている音です。 洗浄強さの調節や洗浄位置の調節に異常がなければ問題ありません。		—
使用していないときに、本体からファンの回っている音がする	鉢内除菌、脱臭機能が動作している可能性があります。機能の状態を確認してください。 鉢内除菌は 45 分 ON、15 分 OFF の断続運転を行います。脱臭ファンは脱座後 1 分間動作します。		14,22
温水または便座の表示ランプが点滅している	点滅している機能に不具合が生じています。	故障していますので、コンセントから電源プラグを抜いて、修理を依頼してください。	—
点検ランプが点灯している	点検時期が来ている。	点検時期ですのでお早めに点検をお受けください。	60

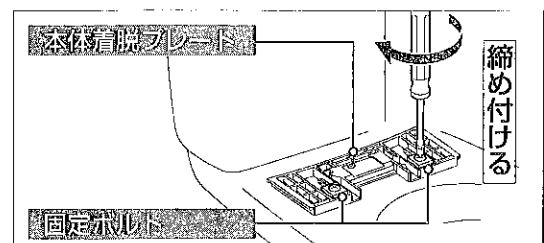
故障かな?と思ったら

その他 (つづき)			
現象	原因	処置	ページ
便座裏側にある後ろ足(奥の出っぱり)が便器に着いていない(浮いている)	故障ではありません。 後ろ足(奥側の出っぱり)は浮く設計になっていますので、そのままご使用ください。		—
便座裏側にある前足の片側が便器についていない	故障ではありません。 前足の片側は浮く設計になっていますので、そのままご使用ください。		—
漏水している	ストレーナーが緩んでいませんか。	ストレーナーを締めます。	42
	ストレーナーにゴミが付着していませんか。	ストレーナーを掃除します。	42
	温水タンク水抜栓が緩んでいませんか。	温水タンク水抜栓を締めます。	45
	湿度が高く結露していませんか。	こまめにふき取ってください。また、換気を十分にしてください。	—
お買い上げ時の設定に戻したいとき	《便利な使い方》などで変更した機能を全てお買い上げ時の設定に戻します。	【おしり】と洗浄強さ【+】、【-】を同じタイミングで2秒以上押します。	27

故障かな?と思ったら

■本体着脱プレート固定方法

1. 本体をスライド着脱で便器から外します。(☞ 35 ページ)
2. プラスドライバーを使って、本体着脱プレート内にある2本の固定ボルトを上から押すようにして締め付けます。
3. 本体を元に戻します。(☞ 36 ページ)





安全・安心にお使いいただくために

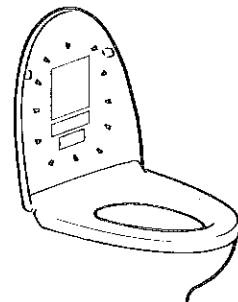
製品の長期使用に関する本体表示について

(本体への表示内容)

●経年劣化により事故に至る恐れがあることをお知らせするために、本体に以下の内容の表示をしております。

■製造年（本体に西暦4桁で表示してあります。）

 警告	【想定安全使用期間】 10年 想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至る恐れがあります。
---------------	---



(想定安全使用期間とは)

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。

この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。

■標準使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V・50/60Hz	機器の定格電圧・周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃・0.2MPa	JIS A4422 による
負荷条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定時間	4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒電とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

◆経年劣化について

「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

安全・安心にお使いいただくために

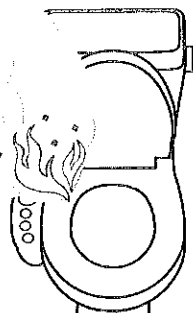
重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままの使用や長年の使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。



故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を開けてご使用中を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を開けて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 便座のゴム足が外れている、ガタつきがある | <input type="checkbox"/> 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水) | <input type="checkbox"/> 電源コードが熱くなっている |
| <input type="checkbox"/> 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている | <input type="checkbox"/> 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている | <input type="checkbox"/> 電源プラグの差し込み部が発熱・変色している |
| <input type="checkbox"/> 便座にひびや割れがある | <input type="checkbox"/> (内部の電子・電気部品が被水) | <input type="checkbox"/> 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある |

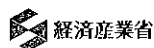
一般社団法人
発行元: **日本レストルーム工業会**

<http://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ 検索



詳細はこちらをご覧ください



一般社団法人
リビングアメニティ協会

1. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

■ 負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検

● 負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検の目安は、**取付けの日から6年後です。**

負圧破壊装置（バキュームブレーカー）が故障すると水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になりますので点検が必要です。

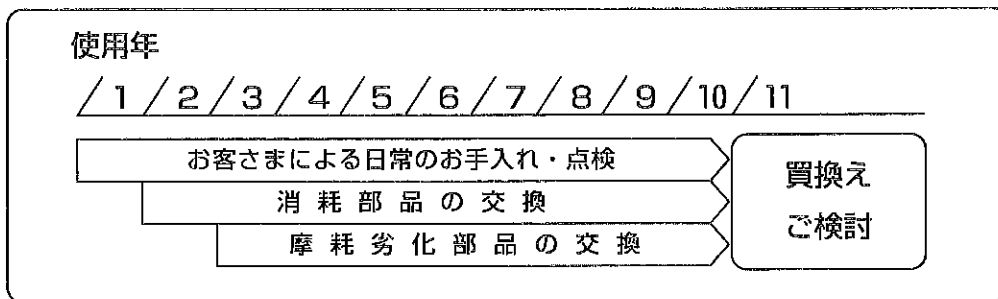
■ 摩耗・劣化する部品の点検

● 部品が摩耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので交換が必要です。

点検の目安は、**取付けの日から3年後です。**

● 摩耗・劣化する部品の例

例) 止水弁、温水タンク、洗浄ノズル、便座、便フタ、スローダウン、脱臭ファンなど
〈定期的な点検・部品交換の目安〉



■ 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用される場合

■ 長期間のご使用により点検ランプが点灯した場合（☞本ページ）

定期点検については、LIXIL 修理受付センターまでご相談ください。
 点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

2. 点検時期お知らせ表示（タイムスタンプ）について

製品のご使用を開始して約10年経過後に、点検ランプが点灯します。この表示は、お客さまにご安心してご使用いただくための機能であり、機器の故障ではなく、長年のご使用で製品が安全に使用されているか、また劣化や故障がないかを確認する点検時期がきたことをお知らせするものです。

当社では「おまかせ点検（有料）」をご用意しております。

この機会に、内部的な確認を含んだ点検をおすすめいたします。

※ お客さまの安心・安全を目的とした表示のため、お客さまによる操作ではこの表示を消灯することはできません。

LIXIL トータルサービスのサービスマンによる「おまかせ点検（有料）」をお受けいただき、安全を確認した上で消灯いたします。

※ 詳しくは、お客さま相談センターへお問い合わせください。（TEL 0120-179-400）



安全・安心にお使いいただくために



安全・安心にお使いいただくために

温水洗浄便座は電気製品です。長期間のご使用による経年劣化や、故障したままのご使用は事故に至る恐れがあります。故障の場合はすぐにご使用を中止し、販売店、工事店または LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。

3. セルフチェック項目

シャワートイレの日常的な安全点検は、ご自身で行うことができます。

下記のチェック項目をもとに、定期的な点検をお願いいたします。

故障を発見した場合や調子が悪い場合は、LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

温水洗浄便座セルフチェック表

製品を安全にお使いいただくために、下のチェック項目により、定期的な点検をお願いいたします。

セルフチェックを行う前に、シャワーや温風などの各機能が正常に作動するか確認してください。



次のような症状は、火災や感電、室内浸水の原因になります。

電源プラグを抜き止水栓を閉めて、直ちに販売店か工事店または LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。

	点検目安	実施日					
① 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？	年2回以上	//	//	//	//	//	//
② 便座が異常に熱いときや冷たいときは ありませんか？	月1回	//	//	//	//	//	//
		//	//	//	//	//	//
③ 便座の開閉はスムーズですか？便座のガタツキは ありませんか？	年2回以上	//	//	//	//	//	//
④ 水漏れがありませんか？ 同時に、ロータンクの中の金具や浮き玉の動き、洗浄ハンドルの 戻りなど、不具合がないことを確認してください。	年2回以上	//	//	//	//	//	//
⑤ 電源コードが熱くなっていますか？傷んだり、 挟み込んだりしていませんか？	月1回	//	//	//	//	//	//
⑥ シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障 (異臭・異音)していませんか？	月1回	//	//	//	//	//	//
		//	//	//	//	//	//
⑦ 電源プラグにほこりがたまっていませんか？ はい <input type="checkbox"/> → ほこりを取り除いてください。	月1回	//	//	//	//	//	//
		//	//	//	//	//	//

※点検目安は当社おすすめの期間です。

セルフチェックを行う前に、本ページの温水洗浄便座セルフチェック表の部分をコピーしてお使いください。

安全・安心にお使いいただくために

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな?と思ったら」(P.50 ページ以降)を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- コードの傷みやコンセントのガタつき
- コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合は、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

他社製ロータンクにフルオート便器洗浄ユニットを取り付けている場合

ロータンク内の部品による不具合・故障において、フルオート便器洗浄ユニット以外の部品が原因の場合、保証の対象外となります。
※フルオート便器洗浄ユニットとは、自動便器洗浄するためのユニットであり、洗浄ハンドルからモーター部、ハンドルレバーまでを示します。それ以外の部品(鎖・フロートゴムなど)は、保証の対象外となります。



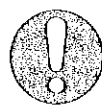
分解禁止

分解や改造は絶対に行わない。
※感電・火災・ケガの原因になります。



指示実行

シャワートイレ本体や給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉める。
※感電・火災・室内浸水の恐れがあります。



指示実行

シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障(異音・異臭・発煙・高温・割れ・漏水)した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め、修理を依頼し、故障したまま使用しない。
※感電・火災・漏水の恐れがあります。

2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼される時

■ 保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

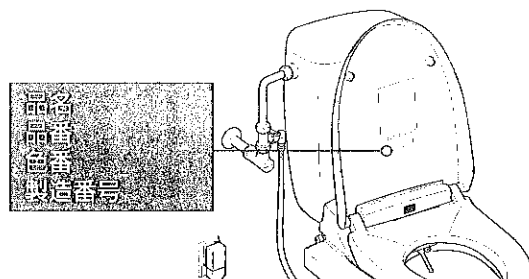
■ 連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号
(便フタ裏または製品本体に貼ってある表示をご覧ください。)
3. お取付日(保証書をご覧ください。)
4. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
5. 訪問ご希望日

※ご登録などをされるときには、便フタ裏または製品本体に貼ってある表示が必要となります。決してはがさないようにしてください。

■ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。



アフターサービス

4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 12 年です。
点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。
保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。
※ 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 商品についての使い方・お手入れ方法などのお問い合わせは

商品のお問い合わせ



LIXIL お客様相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

※上記番号がご利用いただけない場合は、下記をご利用ください。

TEL 0562-40-4050

FAX 0562-40-4053

【受付時間】 平日 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

※ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み

6. 商品についての修理・定期点検のご依頼は

修理・点検のご依頼



製品品番が不明な場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。

LIXIL 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

【受付時間】 9:00～19:00
(365日受付)

7. 延長保証について

通常、保証期間は 2 年間ですが、リクシルオーナーズクラブへの会員登録をされますと無料でさらに延長されます。
Web からご登録いただくか、同梱の「オーナーズクラブ会員登録 兼 長期保証サービスお申込みハガキ」に必要事項を記入し、郵送してください。

※ 詳しくはご購入時にお渡しの「リクシルオーナーズクラブご登録（所有者登録）のお願い」をご覧ください。

※ 非住宅でご利用の場合は、Web からのご登録のみとなり、保証期間は 1 年の延長となります。

8. 登録手順

■ Web の場合

「リクシルオーナーズクラブウェブサイト」から登録をお願いします。
シャワートイレ以外の製品を含め、複数の LIXIL 製品の保証延長を一度にご登録いただけます。
ご登録いただきました会員さま専用のマイページをご用意いたします。お掃除がラクになるお手入れ方法など心地
良い暮らしのヒントになる情報をお知らせしてまいります。

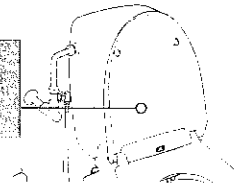
1. あらかじめ製品の本体に表示しています製品情報（品番・製造番号）をご確認ください。
2. スマートフォンやパソコンから以下のサイトへアクセスし、手順に従ってご登録ください。
<https://lixil.to/loccw01>
3. 保証書に製造番号、品名・品番をご記入ください。
※製造番号・品名・品番は便フタまたは製品本体の表示をご覧ください。
(取扱説明書のアフターサービスを参照ください。)
4. 登録完了後、「オーナーズクラブマイページ」から登録製品および延長保証書をご確認ください。



■ ハガキの場合

同封のハガキにて登録をお願いします。
※非住宅でご使用のお客さまは Web のみでの登録となります。

1. オーナーズクラブ会員登録ハガキに必要な事項をご記入ください。
※記入もれがありますと、登録できない場合があります。フリガナも必ずご記入ください。
※取付日は必ずご記入ください。
※電話番号は延長保証書が宛先不明で返送された際の確認などに必要です。必ずご記入ください。
2. 保証書に製造番号、品名・品番をご記入ください。また、ハガキ投函後にハガキで郵送日をご記入ください。
※製造番号・品名・品番は便フタまたは製品本体の表示をご覧ください。
(取扱説明書のアフターサービスを参照ください。)
3. 登録完了後に延長保証書をご登録いただいたご住所にお送りいたします。
当社から2ヶ月を目途に郵送させていただきます。届きましたら、この書
面とあわせて大切に保管してください。お手元に届かないときは、申込み
が受理されていない可能性があります。お客さま保守センターにお問い合わせください。



アフターサービス

所有者登録・延長保証のお問い合わせは、

お客さま保守センターまで

受付時間 / 平日 10:00 ~ 17:00 ※土日祝・夏期・年末年始の休みは受け付けておりません。

TEL ☎ 0120-179-473

9. 個人情報のお取扱いについて

ご登録いただいたお客さまの情報は、次の目的に利用させていただきます。

- ・ お客さまに対してダイレクトメール、電子メール等による情報（製品安全に関する大切なお知らせ、当社商品・サービスに関わる情報など）をご提供するため
- ・ リクシルオーナーズクラブの特典やキャンペーン等で当選したプレゼントをお客さまにお届けするため
- ・ 商品やサービスについてお客さまの利用状況や満足度を調査するため

個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページ「プライバシーポリシー」をご覧ください。



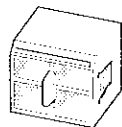
別売品のご案内

当社では、快適なトイレ空間作りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

■ 取替え用脱臭カートリッジ (品番：CWA-29)

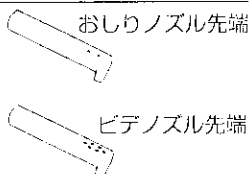
脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。(☞41ページ)



■ おしりノズル先端 (品番：CWA-244A)

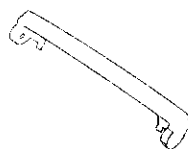
■ ビデノズル先端 (品番：CWA-245A)

汚れが気になるときに交換できます。ノズル先端をいつも清潔に保てます。(☞39ページ)



■ 便座ストッパー (品番：CWA-41A)

便フタを外してご使用する場合にご購入ください。



【注意】

- 便座ストッパーをご使用の際、スーパー節電機能およびプラズマクラスターイオン機能は使用できませんので、ご了承願います。

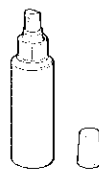
■ トイレ用おそうじティッシュ (品番：CWA-36-4SET)

プラスチックを傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。使用後、便器にそのまま流せます。(☞33,36ページ)



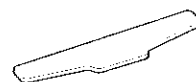
■ シャワートイレお掃除クリーナー (品番：CWA-20)

プラスチックを傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。(☞33,36ページ)



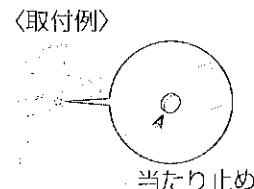
■ ノズルシャッター (品番：CWA-246)

汚れが気になるときに交換できます。ノズルまわりをいつも清潔に保てます。(☞37ページ)



■ 当たり止め (品番：75-2608)

便フタや便座がロータンクフタや窓枠・壁・甲板などに当たる場合は、当たり音・傷などの軽減のため、当たり止めを貼り付けてください。



別売品のご案内

別売品の購入方法

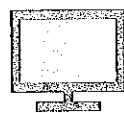


■ 直接、購入される場合

当社商品の販売店でお求めください。

■ 宅配サービスをご利用される場合

宅配サービスでは送料が別途必要となります。ご注文の商品によって異なりますが、ご注文確認後7日～10日以内で発送させていただきます(但し、夏季休暇、年末年始、ゴールデンウィークを除きます)。お支払方法は代引きでのお支払い(代金引換決済)のみとなります(振込み、クレジット支払いなどは不可となります)。その他配送料金などの詳細は、下記のフリーダイヤルもしくはホームページにてご確認ください。



LIXIL 水まわり部品公式通販サイト LIXIL PARTS SHOP

Web [リクシル 水まわり部品](http://parts-shop.lixil.co.jp/)

<http://parts-shop.lixil.co.jp/>



※インターネットではお取扱いしていない商品もございます。部品の特定をご希望の場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。



LIXIL パーツショップ水まわり部品販売窓口 TEL ☎ 0120-126-015

受付時間 平日 9:00～17:00
(土日祝日・ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み)



仕様

グレード		CW-KB23 型	CW-KB22 型	CW-KB21 型	
		プラズマクラスター・脱臭	温風乾燥・脱臭	脱臭	
定格電源		AC100V 50/60Hz			
定格消費電力		350W	390W	350W	
省エネ区分		貯湯式			
年間消費電力量 ^{※1}		164kWh/年 (節電機能切時: 229kWh/年)			
使用水道圧 範囲	最低必要圧力	0.06MPa (流動時)			
	最高水圧	0.75MPa (静水圧)			
使用温度範囲		0℃～40℃			
商品寸法		幅 474mm × 奥行 554mm × 高さ 149mm			
商品質量		約 4.0kg	約 4.0kg	約 3.8kg	
電源コード		有効長さ: 1.2m (漏電保護機能、アースコード付)			
機能部	洗浄	給水方式	水道直結式		
		給湯方式 (タンク容量)	貯湯式 (0.67L)		
		おしり吐水量	0.27～0.57L/分 (3段階調節) 供給水圧 0.2MPa のとき		
		ビデ吐水量	0.45～0.65L/分 (3段階調節) 供給水圧 0.2MPa のとき		
		温水温度	水温: 約 32℃～40℃ (計 6段階切替) スーパー節電設定時: 水温: 約 30℃～36℃ ワンタッチ節電 (8h) 設定時: 水温		
		ヒーター容量	300W		
		安全装置	温度ヒューズ・空焚き検知回路・高温感知スイッチ		
	温風乾燥	風量	—	0.3m ³ /分	—
		温風温度	—	室温: 約 40℃～55℃ (計 3段階切替)	—
		ヒーター容量	—	340W	—
		安全装置	—	温度ヒューズ	—
	プラズマクラスター	風量	0.08m ³ /分	—	—
		方式	プラズマクラスター技術による分解・除去方式	—	—
	暖房便座	表面温度	室温: 約 28℃～36℃ ^{※2} (計 6段階切替) スーパー節電設定時: 室温: 約 27℃～30℃ ワンタッチ節電 (8h) 設定時: 室温		—
		ヒーター容量	45W		—
		安全装置	温度ヒューズ		—
	脱臭	脱臭方式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式		
		脱臭能力	パワー脱臭時: 0.11m ³ /分 フルパワー脱臭時: 0.14m ³ /分 ターボ脱臭時: 0.17m ³ /分		

※ 1: 省エネ法 (2012 年度基準) に基づいた測定値。

※ 2: 省エネに配慮して、便座温度は最高 36℃としております。使用環境によっては便座が冷たいと感じる場合があります。トイレを使用しないときは便フタを閉じておくと便座の保温性が向上し、省エネ効果があります。

[注意] ●この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

修理・お取扱いのご相談 よくお読みください

修理を依頼する前に
ご確認ください

- 知っておけば便利で安心.....28～30 ページ
- 故障かな?と思ったら.....50～58 ページ

上記を確認しても
改善しない場合

まず、お求めの取扱店へご相談ください。

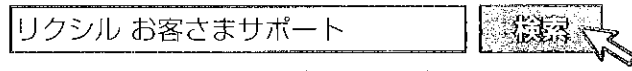
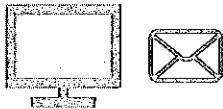
お問い合わせの際は、修理対象商品の下記内容をご確認ください。

トイレ：シリーズ名、品番	* 左記内容が確認されていると、スムーズな修理対応が行えます。確認できる範囲で構いません。ご協力よろしくお願いします。
取扱店	ご購入年月日 年 月
	TEL () -

* お取扱店がわからない・ご連絡できない場合は、下記のお客さま窓口へお問い合わせください。

お客さま窓口

LIXIL 公式 HP
お客さまサポート



<http://www.lixil.co.jp/support/>

● メールでのお問い合わせ、Web 修理受付、Web パーツ販売をご利用いただけます。
その他コンテンツ
Q & A、所有者登録、長期保証サービスお申込み、お手入れ動画などがございます。

商品のお問い合わせ



LIXIL お客さま相談センターへ
TEL ☎ 0120-179-400
FAX ☎ 0120-179-430

* 上記番号がご利用いただけない場合は、下記をご利用ください。

TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

【受付時間】 平日 9:00～18:00
土・日・祝日 9:00～17:00
* ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み

修理・点検のご依頼



製品品番が不明な場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。

LIXIL 修理受付センターへ
TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456

【受付時間】 9:00～19:00
(365日受付)



Web 窓口は上記から

別売品のご購入



部品の特定をご希望の場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。

LIXIL パーツショップ 水まわり
部品販売 へ
TEL ☎ 0120-126-015

<http://parts-shop.lixil.co.jp/>

【受付時間】 平日 9:00～17:00
* 土日祝日・ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み

● パーツショップは、お客さまご自身でお取換えいただける部品を宅配サービスにて取扱いする窓口です。お取換え作業時に特別な資格、技術が必要なもののや、安全性に関わる部品は取扱っていません。

個人情報のお取扱いについて



当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>



保証書付

(裏表紙)

W 節水 洋風タンク密結便器

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあともすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

- 保証書に、お買い求めの取扱店名・取付日などが記入されていることを必ず確かめください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。
- 便座に関する内容は、便座に同梱の説明書に記載してありますので、この説明書とあわせてよくお読みください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	7
ご使用方法	8
ご使用上の注意	10
お手入れ方法	13
修理を依頼される前に	16
こんなときは	19
アフターサービスについて	28
別売品のご案内	30
保証書	31

安全上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください。)

- この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告

「この表示の欄の内容を無視して取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意

「この表示の欄の内容を無視して取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害*のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



「注意しなさい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



禁止

この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。



指示実行

この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

警告



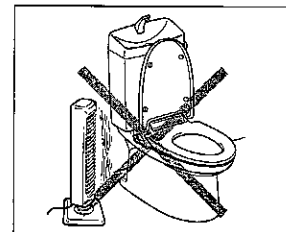
分解禁止

この説明書に記載された項目以外の分解や修理・改造は行わないでください。
※ 止水・吐水不良を起こす原因になったり、器具が破損してケガをする恐れがあります。また、漏水して室内浸水し、家財を濡らす物的損害が発生する恐れがあります。



火気禁止

ストーブやヒーターなどを近付けすぎたり、タバコや灰皿などの火気類を近付けたりしないでください。
※ 破損してケガをする恐れがあります。また、プラスチック類が変色・故障・火災の原因になります。



【100V 電源使用の場合】



禁止

ガタついているコンセントや、アースターミナル付接地極付コンセント以外は使用しないでください。

※ 感電・火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

●交流 100V 以外では使用しないでください。

●タコ足配線など定格をこえる使いかたをしないでください。

※ 火災の原因になります。

雷が発生しているときは、電源プラグに触れないでください。




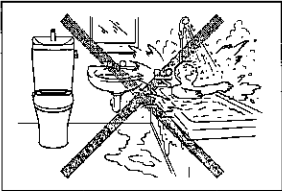

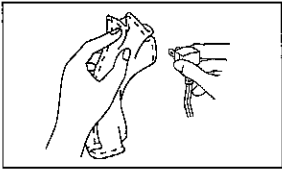
※ 感電の原因になります。

給水ホースと電源プラグ、コンセントを接触させないでください。


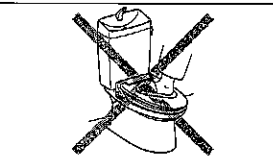

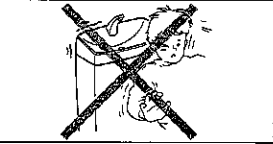

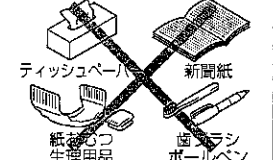
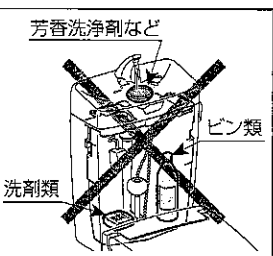
※ 結露などにより、火災や感電の原因になります。

警告

【100V 電源使用の場合】

 ぬれ手禁止	<p>濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。 ※ 感電の原因になります。</p>
 水かけ禁止	<p>電源プラグや、ヒーターコントローラーに水や洗剤をかけないでください。 ※ 感電・火災の原因になります。</p>
 水場使用禁止	<p>バスルームなど湿気の多い場所には設置しないでください。 ※ 感電・火災の原因になります。</p> 
	<p>ロータンクおよび給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。(P.19 ページ参照) ※ 感電・火災の原因になります。 ※ 漏水して室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。</p>
	<p>電源プラグにホコリがたまらないよう、コンセントから抜いて定期的に乾いた布でふき取ってください。 ※ ホコリが火災の原因になります。</p> 
指示実行	<p>電源プラグの抜き差しは電源プラグ本体を持って行ってください。 ※ コード部を持って抜き差しを行うと電源プラグやコードが破損し、感電や火災の恐れがあります。</p>
	<p>ヒーターやヒーターコントローラーが破損した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。 ※ 感電・火災の原因になります。</p>
	<p>電源プラグは根元まで十分差し込んでください。 ※ 感電・火災の恐れがあります。</p>

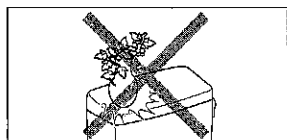
注意

	<p>便フタや便座、ロータンクの上に乗らないでください。 ※ 破損してケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>給水ホースを折り曲げたりつぶしたり、キズをつけたりしないでください。 ※ 給水ホースが損傷し、漏水して室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。</p>	
	<p>プラスチック類の掃除には、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤を使用しないでください。 ※ 漏水して室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。また、プラスチック類が破損してケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>ロータンクや便器に背もたれしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。また熱湯をそそがないでください。 ※ 衝撃で破損してケガをしたり、漏水して室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。</p>	
	<p>便器には、汚物、トイレットペーパー以外のものは流さないでください。誤って落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。 ※ 便器が詰まり汚水があふれて家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。</p>	
	<p>ロータンク内にピンやレンガ、芳香洗淨剤や薬品などの異物を入れたり、手洗鉢に置いたりしないでください。 ※ 芳香洗淨剤や薬品の成分がロータンクの内部金具を傷め、止水不良や水漏れにより家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。 ※ ロータンク内の部品など内部金具に干渉して故障を起こし、止水・吐水不良の原因になります。 ※ 水量不足により、洗淨不良・便器詰まりを起こし、汚水があふれて家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。</p>	
	<p>便フタおよび便座の開閉は静かに行き、衝撃を加えないでください。 ※ 衝撃で破損し、ケガをする恐れがあります。</p>	

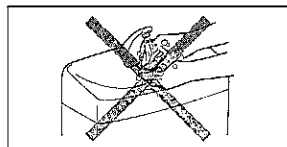
⚠ 注意



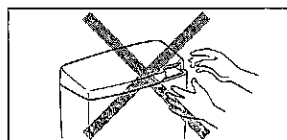
重量物や先のとがったものを置いたり、落としたりしないでください。
※ 破損してケガをする恐れがあります。また、傷つきの原因になります。



手洗鉢では石けん類を使用しないでください。
※ 石けんの成分がロータンク内部に付着し詰まることで、水があふれ家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。また、内部金具を傷め、止水不良や洗浄不良になる恐れがあります。



陶器にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らず、使用しないでください。
※ 破損部でケガをする恐れがあります。早めに交換してください。



新築・改修工事後や、水道断水の復旧後は、必ず配管内の空気を抜いてください。
※ 配管内に空気が混入した状態で給水器具を使用すると、器具・配管の破損や故障の原因となり、ケガをしたり漏水によって建物、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。

長期間使用しない場合は、万一の故障のために止水栓を閉めてロータンク内の水を抜いてください。(☞ 20 ページ参照)
※ 不在時に万一の漏水が発生した場合、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。

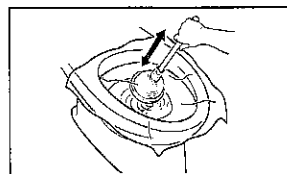


指示実行

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行ってください。(☞ 20 ページ参照)
※ 凍結破損により室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてロータンク内の水を抜いてください。(☞ 19 ページ参照)
※ 止水栓を閉めないと水が噴き出し、漏水して室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。

万一詰まった場合には、市販のトイレ用吸引器(商品名: ラバーカップなど)を使って取り除いてください。(☞ 19 ページ参照)
※ 中型(φ 130mm 程度)が最適です。
※ 詰まったまま水を流すと、便器から污水があふれて家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。



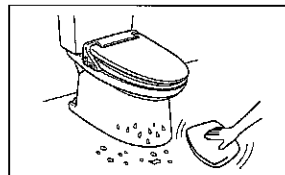
⚠ 注意



指示実行

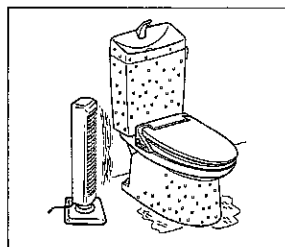
床に落ちた小便、水滴、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取ってください。(☞ 15 ページ参照)

※ 放置しておくくと床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。



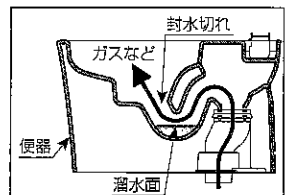
便器やロータンクの表面が結露した場合、乾いた布でふき取ってください。(☞ 11 ページ参照)

※ 床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。
※ 換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気を十分にしてください。



便器の溜水面が低下していないことを確認してください。

※ 溜水面が低下していると、封水が切れて下水ガスや塩素ガス、硫化水素ガスといった有毒ガスにより設備・危機が腐食し、物的損害が発生する恐れがあります。(☞ 20 ページ参照)

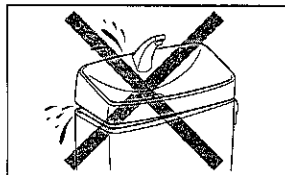


給水ホースの接続は確実に行ってください。(☞ 24 ~ 26 ページ参照)

※ ソケットや袋ナットの締め付けが不十分だと漏水の原因になります。

手洗付の場合、ロータンクフタ、手洗接続管を外した際は、元の接続状態に戻してください。また、ロータンクフタを外したまま使用しないでください。

※ 正しく接続されていないと漏水の原因となります。



【100V 電源使用の場合】



禁止

電源プラグやヒーターコントローラーに、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。

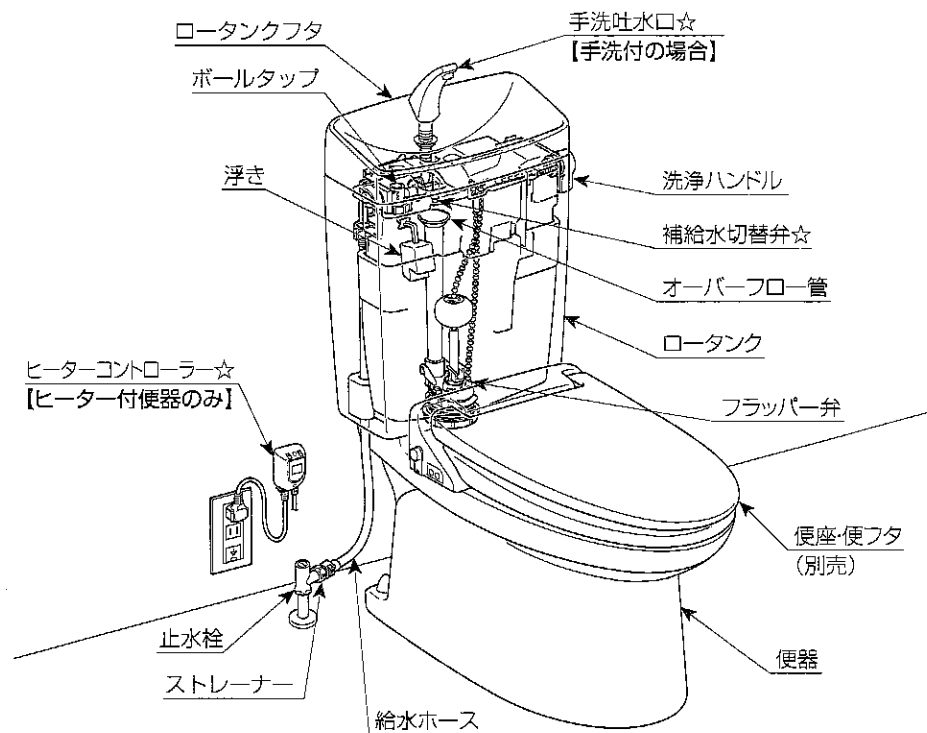
※ プラスチック部が割れてケガをする恐れがあります。



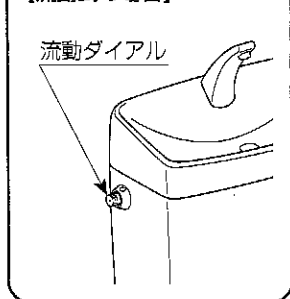
各部のなまえ

■全体図

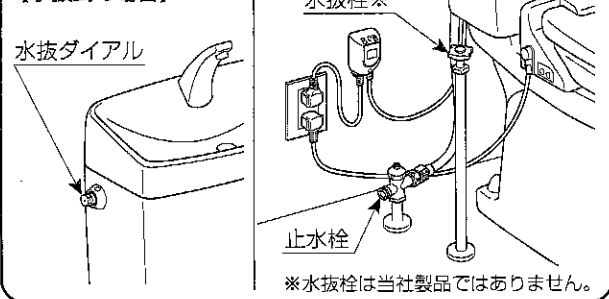
※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。



【流動式の場合】



【水抜式の場合】



ご使用方法

便座については、便座の取扱説明書を必ずご覧ください。

■便器の使いかた

便フタを上げ、便座に腰掛けて使用してください。

※ 男性が小便をする際は、座った状態で行うと便器外への小便跳ねを抑えることができます。

また、座って小便をする際は、便座と便器の間から漏れないようにご注意ください。

※ 立って小便をすると、便器外へ小便が跳ねる場合があります。

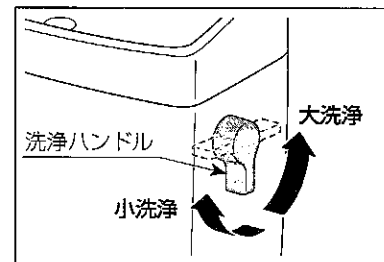


■水の流しかた

使用後は洗浄ハンドルを矢印の方向に回して水を流してください。

小洗浄：小用の場合にご使用になると洗浄水が少なくてすみます。

大洗浄：大用の場合にご使用ください。



⚠ 注意

- 女性の小用で紙をたくさん使用した場合、小洗浄で使用されますと紙が流れない場合がありますので大洗浄の方でご使用ください。
- 1 回目に水を流してから間をおかずに 2 回目を流すとうまく流れない場合があります。このようなときは約 20 秒ほどおいてから洗浄ハンドルを操作してください。
- 洗浄水量（1 回の便器洗浄で使用する水量）は、0.2MPa（流動時）の場合のものです（一部商品を除く）。
- 洗浄水量は現場水圧条件や施工条件等により変動することがあります。
- 洗浄ハンドルは途中で止めず、最後まで回してください。
- 洗浄ハンドルを強く引いたり押ししたりすると、破損する恐れがあります。

■断水したときの水の流しかた

便座・便フタを上げて、バケツ1杯(5~6L)の水を、水はねに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。

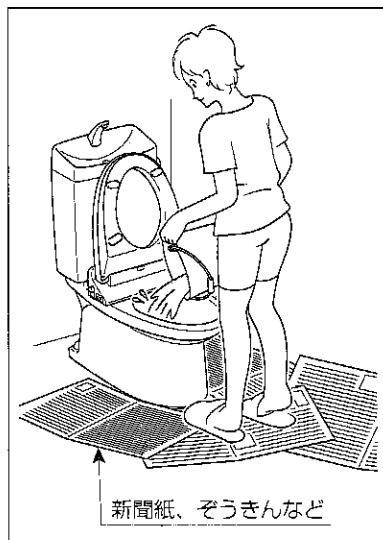
最後に、溜水面が正常な状態になるように1~2Lの水をゆっくりそそいでください。

※うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く(短時間に一気に)して、再度行ってください。

※小洗浄も同じように流してください。

※この水量では便器鉢内の汚物を排出することができても、排水管の途中で汚物が停滞することがありますので、2~3回の使用に1度は、バケツ2杯程度の水を流してください。

※ロータンクに直接水を入れることは避けてください。



⚠ 注意

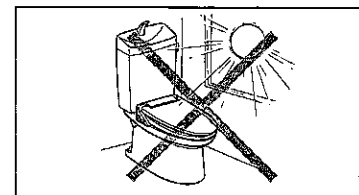
- バケツで水を運ぶとき、便器へ水を流すときなど、床に水がこぼれないように十分に気をつけてください。
- コンセント部分に水がかからないようにご注意ください。

ご使用上の注意

■故障を起こさないために守ってください

⚠ 注意

- 直射日光が当たらないようにしてください。
※直射日光によりプラスチック類(便座・便フタ等)が変色することがあります。



- 便器鉢内に汚物が付着して、水を流しても容易に落ちないときは、樹脂製のトイレブラシで掃除してください。(p.14ページ参照)



- 汚物の大きさ、量、比重の違いやトイレットペーパーの量、種類によっては、1回の洗浄で完全に流れきれずに残ることがあります。大洗浄で1度に流すトイレットペーパーの量は5m程度を目安にしてください。便器が詰まり汚水があふれる原因になります。なおトイレットペーパーの量についてはJISの規格を参考にしております。

- トイレットペーパーの使用量が多いときは排水路でサイホン現象が起き、溜水が少なくなる場合があります。このようなときは再度水を流して便器に水を溜めてください。
※便器の溜水が少ないと、便器鉢内の汚れや排水不良、臭気の原因になる場合があります。

- 比重の大きい汚物(バリウムなど含む)は1度では流しきれない場合があります。完全に流せない場合は便器鉢内に残ったバリウムおよび汚物を樹脂製のトイレブラシなどで細かくしたあとトイレットペーパーと一緒に流してください。

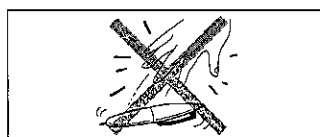
- 必ずロータンク内が満水になってから流してください。
※タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となり、家財に損害を与える恐れがあります。

- 小便でも使用後は必ず水を流してください。
※そのまま放置すると小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

⚠ 注意

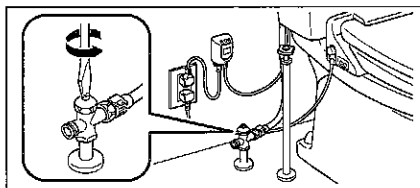
- 小さなお子様、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、十分に注意してください。
※ 間違った操作や危ないことをすると故障やケガをする恐れがあります。

- クシ、ボールペン、歯ブラシ等を誤って便器鉢内に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。
※ 便器が詰まり、汚水があふれる原因になります。



【水抜式で止水栓付便器の場合】

- 止水栓は必ず全開でご使用ください。
※ 凍結の恐れがあります。



- 他社製の温水洗浄便座から泡を噴出するタイプをご使用の場合は、温水洗浄便座メーカーのご使用方法に従ってください。
※ 1回の洗浄でペーパーを流し切れずに残る場合があります。

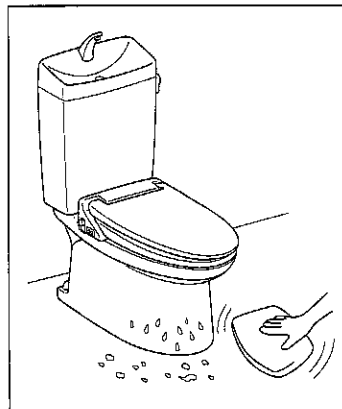
■結露についての注意

室温と便器・ロータンク・止水栓・給水ホース等の表面温度差や湿度により、便器・ロータンクの表面に水滴が生じることがあります（結露）。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。

なお、結露水が生じた場合は、乾いた布でふき取ってください。

※結露水は放っておくと床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。

※防露タンク、防露便器の場合は結露しにくい構造になっています。

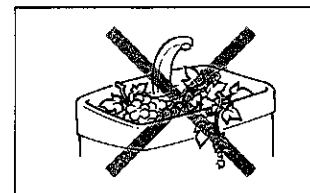


■KILAMIC 抗菌商品についての注意

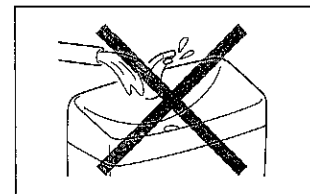
- KILAMIC 抗菌商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては十分な抗菌効果を発揮できません。
- KILAMIC 抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。

■手洗鉢についての注意（手洗付の場合）

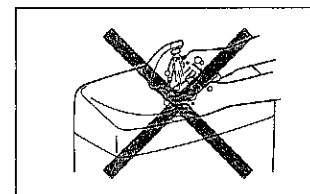
- 手洗鉢に飾り物を置かないでください。
※ ロータンク内に落ちると内部金具に干渉して故障を起こす場合があります。



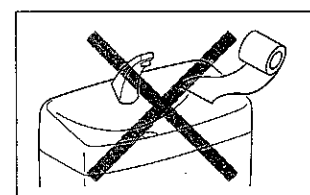
- 手洗金具に水をかけないでください。
※ 手洗鉢から水が飛散し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。



- 手洗鉢では石けん類を使用しないでください。
※ 石けんの成分がロータンク内部に付着し詰まることで、水があふれ家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。また、内部金具を傷め、止水不良や洗浄不良になる恐れがあります。



- 手洗鉢にトイレットペーパーやゴミを流さないでください。また、手洗鉢でぞうきんやモップを洗わないでください。
※ 漏水や止水不良の原因になります。



お手入れ方法

プラスチック類、便器、付属金具、および床はお手入れせずに放置しておきますと、光沢を失うばかりでなく、使用に不具合を生じることにもなりかねません。常日頃からこまめにお手入れをしてください。

なお、クレンザー、磨き粉は表面を傷つけますので使用しないでください。

■プラスチック類のお手入れ

【軽い汚れの場合】

水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取る。

【ひどい汚れの場合】

適量に薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきする。

- お手入れには当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」(別売品)をおすすめします。(☞ 30 ページ参照)

【ヒーター付便器の場合】

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- プラスチック類のお手入れには、以下のものは使用しないでください。

※ 表面を傷つけたり、割れてケガをする恐れがあります。

- ・ 酸性、アルカリ性、および塩素系の洗剤
- ・ シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤
- ・ 金属ブラシ、研磨剤入りのナイロンたわし
- ・ 乾いた布、トイレットペーパー、紙やすり
- ・ クレンザー、磨き粉
- ・ 熱湯



禁止

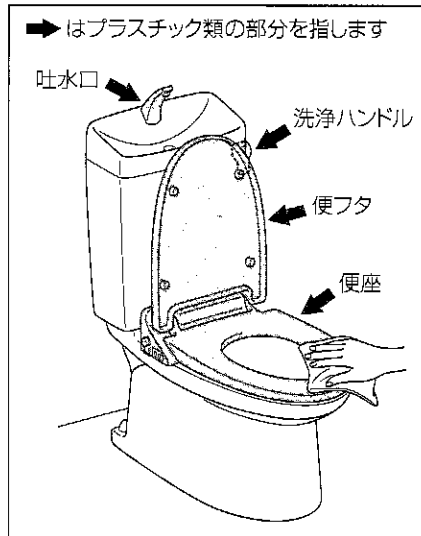
【100V 電源使用の場合】

- 電源プラグやヒーターコントローラーに、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。

※ プラスチック部が割れてケガの原因になります。

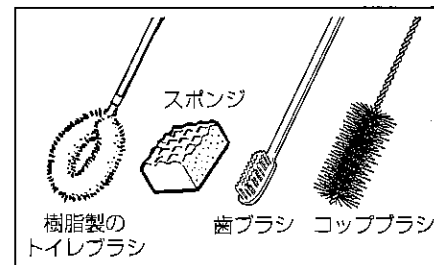


禁止



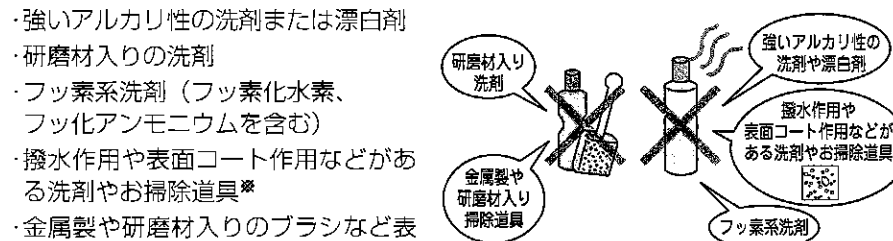
■便器のお手入れ (陶器部)

- 樹脂製のトイレブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。
- 当社純正の「お掃除ブラシ」(別売品)をおすすめします。(☞ 30 ページ参照)
- 便器鉢内の狭い部分の汚れについては、歯ブラシやコップブラシ等を使って掃除してください。



⚠ 注意

- 熱湯は使用しないでください。
※ 便器が破損してケガをする恐れがあります。
- 便器を掃除しているとき、洗剤がプラスチック類にかからないように注意してください。また、便器の洗剤が残らないように水ぶきしてから、プラスチック類を戻してください。
※ 洗剤がプラスチック類に付着すると故障の原因になります。
- 便器のお手入れには、次の洗剤・道具は使用しないでください。



※ 成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚性能が十分発揮できなくなります。使用してしまった場合は、中性洗剤やメラミンスポンジで除去することで効果を復元できます。

～アクアセラミック仕様について～

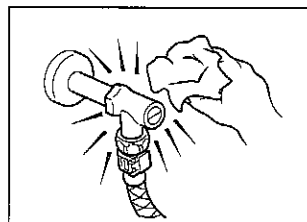
アクアセラミック仕様の場合、便器品番の先頭に「Y」が付いています。
(例：YBC-XXXX)

ハイパーセラミック仕様の便器品番は「Y」はありません。
(例：BC-XXXX)

アクアセラミックは親水性が高く、便器鉢内に付着した汚物が落ちやすいですが、お掃除が不要になるものではありません。また、便器鉢内に汚れが残っていたり、汚物の状態によっては落ちづらい場合があります。定期的なお掃除をお願いします。

■止水栓のお手入れ (メッキ部)

- 汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは水ぶきし、最後にからぶきしてください。
- 月に一度くらいミシン油やカーワックスを染み込ませた布でふくと、輝きを保てます。

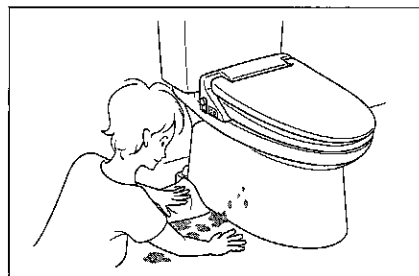


⚠ 注意

- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄して、メッキ部に酸等が付着した場合は、十分水洗いしてください。
※ 酸性洗剤はメッキを侵します。
- 表面を傷つける恐れがある以下のものは使用しないでください。
 - ・クレンザー、磨き粉等の粒子の粗い洗剤
 - ・ナイロンたわし、ブラシ等
 - ・酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・シンナー、ベンジン等の溶剤

■床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や結露などによりついた水滴が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。



⚠ 注意

- 床に落ちた小便、水滴、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取ってください。
※ 放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。

修理を依頼される前に

■故障かなと思ったら

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。保証期間内でも有料になることがありますので、下記項目や保証書の記載内容をよくご確認ください。

現象	原因	処置
便器が詰まった	市販のトイレ用吸引器 (商品名：ラバーカップなど) を使用し、詰まりを取り除きます。 (☞ 5、19 ページ参照)	
バリウムが流れない	比重の大きい汚物 (バリウムなど含む) は 1 度では流しきれない場合があります。	便器鉢内に残ったバリウムおよび汚物を樹脂製のトイレブラシなどで細かくしたあとトイレットペーパーと一緒に流してください。 (☞ 10 ページ参照)
細かい汚物が残る	便の状態 (下痢便など柔らかい軽い汚物など) によってはまれにですが、1 度では流れきれない場合があります。	もう一度流してください。
水の流れが悪いまたは、汚物がよく残る	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をしてください。 (☞ 23 ページ参照)
	トイレットペーパーを多めに流していませんか。	女性の小用で紙をたくさん使用した場合、小洗浄で使用されますと紙が流れない場合がありますので、大洗浄の方でご使用ください。 (☞ 8 ページ参照) 1 度に流すトイレットペーパーの量は、大洗浄では 5m 程度を目安にしてください。 (☞ 10 ページ参照)
ロータンクへの給水時間が長い	止水栓が十分開いていますか。	止水栓をマイナスドライバー等で左に回して全開にし、1/4 回転程度戻します。 (☞ 19 ページ参照)
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をしてください。 (☞ 23 ページ参照)
便器鉢内に水がチョロチョロと流れ続ける (水が止まらない)	【流動式便器の場合】 流動ダイヤルが開いていませんか。	流動ダイヤルを回して流動を解除します。 (☞ 21 ページ参照)
便器鉢内に多くの水が 1 分以上流れ続ける	フラッパー弁が外れている可能性があります。	止水栓を閉めたあと (☞ 19 ページ参照)、LIXIL 修理受付センターへご依頼ください。 (☞ 29 ページ参照)
洗浄ハンドルを回しても水が流れない	フラッパー弁の玉鋼が切れている可能性があります。	止水栓を閉めたあと (☞ 19 ページ参照)、LIXIL 修理受付センターへご依頼ください。 (☞ 29 ページ参照)
ロータンクまたは便器下部に水滴が付いている	湿度が高く結露した可能性があります。	こまめにふき取ってください。また、換気を十分にしてください。(☞ 11 ページ参照)

現象	原因	処置
床が濡れている (便器表面や止水栓は濡れていない)	尿が便器を伝って床に垂れた可能性があります。	よく絞ったぞうきんで床をふいてしばらく様子を見てください。
水を流すと「ゴボゴボ」と音がする	故障ではありません。汚物を便器から排出する際に、空気も同時に巻き込むためゴボゴボと音が発生します。	ゴボゴボと音が2秒以上続く場合は、通気管等を設置することで軽減できる場合があります。工事された業者さまへご相談ください。
水を流す音がうるさい	故障ではありません。便器の機種によって洗浄方式が異なり、一般的にサイホン現象が発生する便器は、他の洗浄方式の便器よりも大きな洗浄音がします。	
ロータンクへ給水中に、ロータンクから「ゴツゴツ」と音がする。	故障ではありません。水抜操作や連続洗浄をしたり、洗浄ハンドルを長時間回した状態で保持すると、ロータンク内の水位が通常より低下します。その際、ロータンク内の浮玉がロータンク内部に接触し、音が発生する場合があります。ご使用方法に沿ってご使用ください。(☞ 8 ページ参照)	
水を流した後に床下の排水管から「ポタポタ」と音がする	故障ではありません。 便器の排水が床下にある排水管に落下する音です。	
水を流した後にロータンク内から「ゴトツ」という音がする	故障ではありません。 水を流し終わった際にロータンク内で発生する音です。	
便器洗浄後に「ドン」と音がする	給水止水時に配管内でウォーターハンマーが発生している可能性があります。	止水栓をマイナスドライバーなどで右に回し、流量を絞ってください。ただし、絞り過ぎると手洗いに支障が出るため、適度に調整してください。(☞ 19 ページ参照)
溜水面が低い	故障ではありません。 便器の機種によって便器深さが異なり、溜水が少なく見えることがあります。	溜水面の状態を確認し、2～3度水を流しても正常な状態にならない場合はお求めの取扱店へご相談ください。(☞ 28 ページ参照)
便器の水面の大きさが小さい	サイホン式や洗い落とし式といった便器の種類によって水面の大きさが異なります。	
便器底面に照明の反射光が映る	故障ではありません。照明が便器に反射し、底面に模様のようなものが映ることがあります。照明器具を消してご確認ください。	
水を流した時に洗浄した水が跳ねる	便器は勢いよく水を流し、汚物を排出する必要があります。そのため水と水がぶつかり水が跳ねる場合があります。	
小便が跳ね返る	【立ってする場合】 小便が跳ねて外へ飛散し、床や壁を汚すことがあります。	【立ってする場合】 溜水面の中央をねらったほうが小便跳ねを軽減できます。また、座ってご使用いただければ、より小便跳ねは軽減できます。
	【座ってする場合】 座る位置や小便をする方向によっては、跳ね返ることがあります。	【座ってする場合】 座る位置をすらすか、トイレトペーパーを敷いていただければ、跳ね返りは軽減できます。
使用時に水が跳ね返る(おつり)	便器鉢内に溜水があることが原因ですが、下水からの臭気を遮断したり、汚物の付着を防ぐための大切な役割があるため構造上避けられない現象です。	あらかじめ、トイレトペーパーを浮かせてご使用いただくと軽減できます。

現象	原因	処置
便器鉢内にジェル状の洗浄剤をつけたら、水を流した時に水が跳ねたり流れが悪くなった。	水の流れが正常な状態から変わってしまっているためです。	ジェル状の洗浄剤を取り除いてください。
便器鉢内にピンク色の汚れがある	空気中の細菌が、便器鉢内に付着した汚れを栄養に繁殖したものです。	中性洗剤を使用して掃除してください。繁殖しやすいためこまめなお手入れをおすすめします。
便器鉢内に黒い粗状の付着物ができる	給水管のサビが洗浄時に流れて便器鉢内に付着したものです。	トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、数時間程度付着した部分にあてて放置したあと、布でふき取ってください。
便器鉢内に赤いサビの付着物がある		
水を流した際に、便器鉢内に黒い異物が流れてくる	使用環境等の要因でロータンク内に繁殖したカビがはがれ落ちて流れたものです。	トイレ内が多湿にならないよう換気してください。ロータンク内の清掃は、LIXIL 修理受付センターへご相談ください。(☞ 29 ページ参照)
便器を掃除していたらスジ状の金属キズがついた(メタルマーク)	便器と金属が接触すると、便器よりも金属が柔らかいためスジ状の線がつくことがあります。キズではなく便器表面に付いている汚れと同じです。	スジ状の線がついた場合は、市販のメラミンスポンジに十分に水を含ませ、こすり洗いをして除去してください。それでも取れない場合は、トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、1時間程度付着した部分にあてて放置したあと、布でふき取ってください。その後、中性洗剤で洗い流してください。 ※ 洗剤の気化したガスが故障・破損する原因になるので、便座・便フタは開けたまま、十分に換気をした状態で行ってください。
汚物が付着して取れない	●幼児や児童等の身長が低い方がご使用になると、座る位置が浅くなり、溜水面の外側に汚物が落ちて付着することがあります。 ●便の状態や粘性により、便器鉢内の乾燥面だけでなく、溜水内にも汚物が付着することがまれにあります。便器の洗浄水だけでは洗いきれない場合があります。	樹脂製のトイレブラシなどで掃除してください。(☞ 14 ページ参照)
手洗い水が少ない	止水栓が十分開いていますか。	止水栓をマイナスドライバー等で左に回して全開にし、1/4回程度戻します。(☞ 19 ページ参照)
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。(☞ 23 ページ参照)
大洗浄と小洗浄の洗浄水量に差がないように感じる	故障ではありません。大洗浄と小洗浄では洗浄水が約1L～2L異なりますが、この水量差を見た目で区別することは非常に困難です。また、大洗浄と小洗浄の洗浄時間にも大差ありません。そのままご使用ください。	

こんなときは

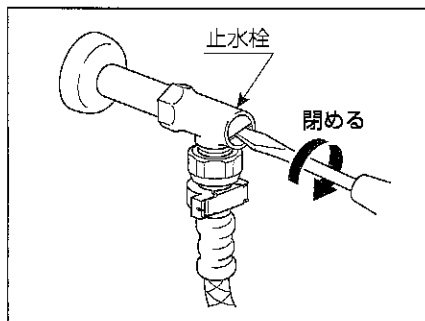
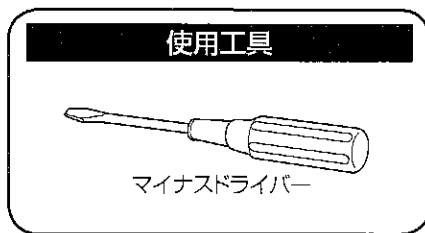
■漏水や水が止まらない場合

止水栓をマイナスドライバー等で右に回して、ロータンクへの給水を止めます。

※ 水抜式便器をお使いの方は水抜栓を操作してロータンクへの給水を止めます。

⚠ 注意

- 止水栓を開めた後、再び開く場合は必ず全開にして、1/4 回転程度戻してください。
- 止水栓のマイナス溝は樹脂製ですので、キズを付ける恐れがあります。以下の点に注意してください。
 - ※ マイナス溝にあうマイナスドライバーを使用してください。
 - ※ 必要以上に開めすぎないでください。

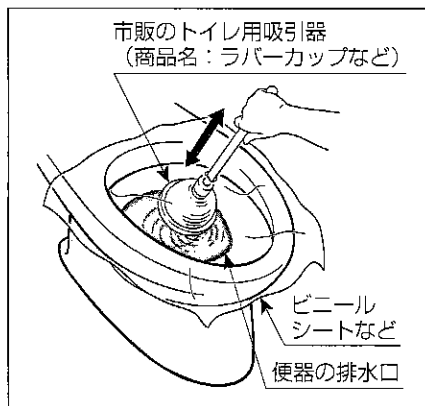


■便器が詰まった場合

市販のトイレ用吸引器（商品名：ラバーカップなど）を使用し、次の要領で詰まりを取り除いてください。

便器の排水口をふさぐように、ラバーカップを静かに押し付け、勢いよく手前に引きます。排水が引き込まれるまでこれを数度繰り返してください。このとき、周囲に汚水が飛び散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

ラバーカップは中型（φ 130mm 程度）が最適です。



■長期間使用しない場合

- 止水栓を閉めてください。（☞ 19 ページ参照）
- シャワートイレ・暖房便座・ヒーター付便器をお使いの場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
 - ※故障発生時に被害が大きくなる恐れがあります。
- 蒸発による封水切れの恐れがあります。定期的に封水を補充するか、便器内にたまっている水をすべて抜き、バスタオルなどで排水口をふさいでください。
 - ※封水が切れると、下水管からの臭気や有毒ガス、腐食ガス、昆虫などがトイレに入り、家屋・建物、家財への損害や便器・設備機器の故障、健康被害を生じる恐れがあります。
 - ※バスタオルなどでふさぐ場合は、大きな布でしっかりふさいでください。（下水配管から、異臭や害虫などが侵入する恐れがあります。）
 - ※バスタオルなどを流さないでください。（排水管つまりの原因となります。）

～凍結の恐れがある地域の場合～

凍結破損防止のため洗浄ハンドルを操作して、ロータンク内の水を完全に抜きます。また、便器内にたまっている水をすべて抜き、凍結しないようにしてください。水を抜いた後に、便器鉢内に不凍液を入れる、もしくはバスタオルなどを詰めて、排水口をふさいでください。

- ※ 不凍液はそのまま流さないでください。（不凍液は、便器ご使用開始前に回収し、廃棄処理してください。浄化槽への悪影響や、環境汚染などの恐れがあります。）
- ※ 水抜式便器の場合は 21 ページを参照してください。
- ※ 水抜式便器以外の場合は、洗浄ハンドルをしばらく回したままにしてロータンク内の水を完全に抜いてください。

⚠ 注意

【トイレ内の使用限界温度について】

- 凍結防止をしていただいても、下記条件からはずれると凍結する恐れがありますのでご注意ください。
 - ・流動式便器の場合 …………… 10℃以上
 - ・ヒーター水抜併用式便器の場合 …… 15℃以上
 - ・上記以外の便器 …………… 0℃以上
- ※環境条件により使用限界温度が変わることがあります。

■冬期凍結の恐れがある場合

冬期凍結の恐れがある場合は、以下の処置を行ってください。

※凍結した場合、ロータンクや便器が破損する原因になります。

～凍結防止方法～

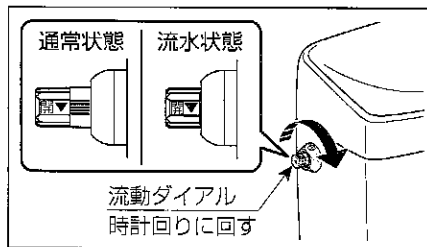
【標準式便器の場合】

室内を暖房して、ロータンク内や便器内の溜水を凍結させないようにしてください。

【流動式便器の場合】

1. 流動ダイヤルを時計回りに止まるまで回します。

※操作から約1分後にロータンク内の水が絶えず便器内に流れるようになります。流動状態を解除するには、流動ダイヤルを反時計回りに空回りするまで回して戻します。



【水抜き式便器の場合】

1. 室内を暖房し、水抜き栓を操作してロータンクへの給水を止めます。このとき止水栓付便器の場合、止水栓は全開のままにしておきます。

(ヒーター水抜き併用方式便器の場合は室内暖房の必要はありません。)

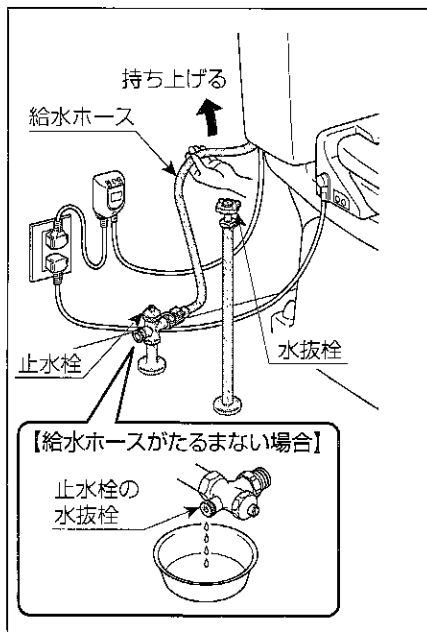
2. 給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。

【給水ホースがたるまない場合】

右図の通り、止水栓に付いた水抜き栓を操作してホース内の水を抜く方法もあります。

⚠ 注意

- 止水栓に付いた水抜き栓で水抜き操作後はしっかり閉めてください。
- ※ 漏水して室内浸水し、家財などを濡らす物的損害が発生する恐れがあります。



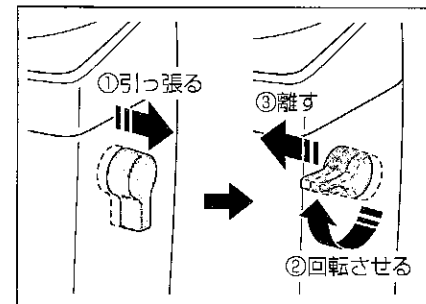
3. 洗浄ハンドルを操作してロータンク内、配管内の水を抜いてください。

① 洗浄ハンドルを横に引っ張ります。

② 手前に回します。

③ 洗浄ハンドルが水平になったら手を離します。

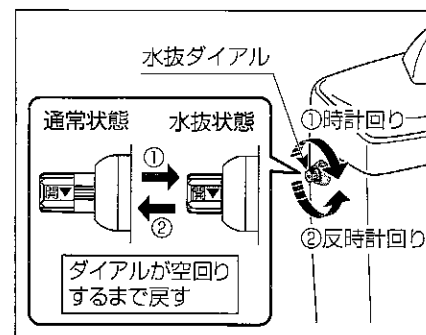
④ 洗浄ハンドルが水平にロックされていることを確認します。



4. 水抜きダイヤルを時計回りに止まるまで回した後、反時計回りに空回りするまで回して戻します。

※この操作により、ロータンク内の水がより抜けやすくなります。

5. 再使用時は、洗浄ハンドルの位置を垂直に戻してから、水抜き栓を操作してロータンクへの給水を行ってください。

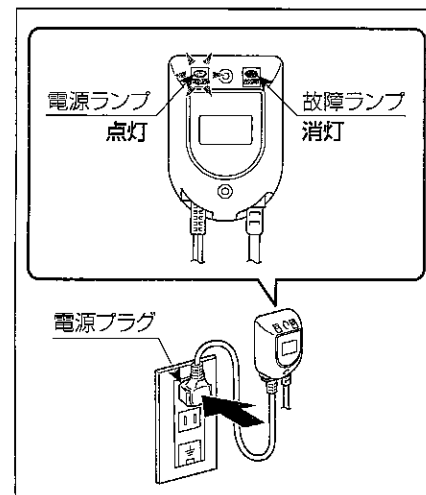


【ヒーター付便器の場合】

ヒーター付便器の場合は、さらにヒーターの電源プラグをコンセントに差し込みます。このとき電源ランプが点灯、故障ランプが消灯していることを確認してください。

⚠ 注意

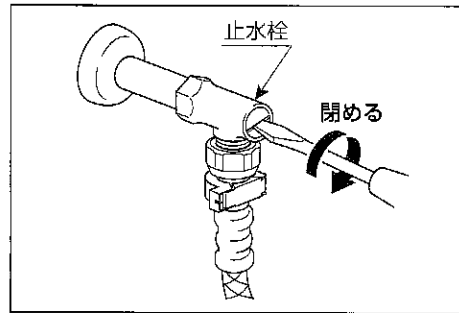
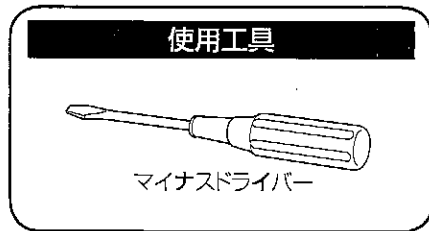
- 故障ランプが点灯したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、取扱店または当社支社やお客さま相談センターへ連絡してください。



■ロータンクへの給水時間が長くなった場合

ストレーナーのゴミ詰まりが原因と思われるので、以下の手順でストレーナーのゴミを取り除いてください。

～ストレーナーの洗浄方法～



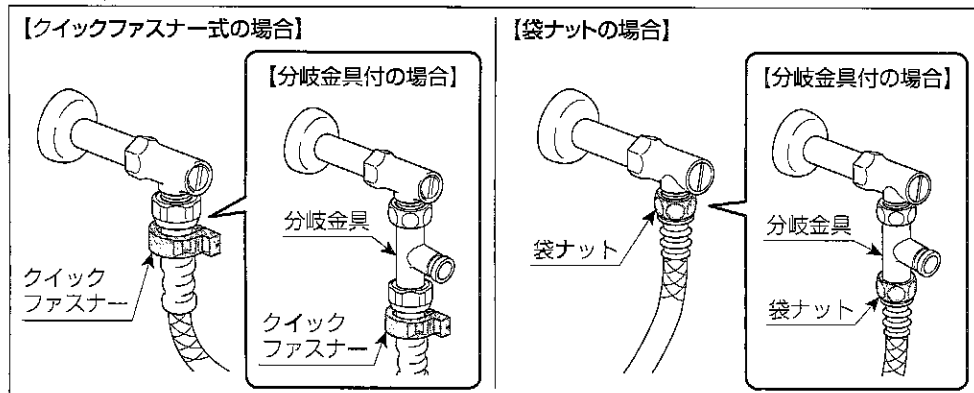
1. 止水栓をマイナスドライバー等で右に回して閉めます。(☞ 19 ページ参照)

2. 給水ホース接続部の形状を確認します。

※給水ホース接続部は、「クイックファスナー式」と「袋ナット」の2種類があります。それぞれの手順に従い、ストレーナーを取り外し、洗浄してください。

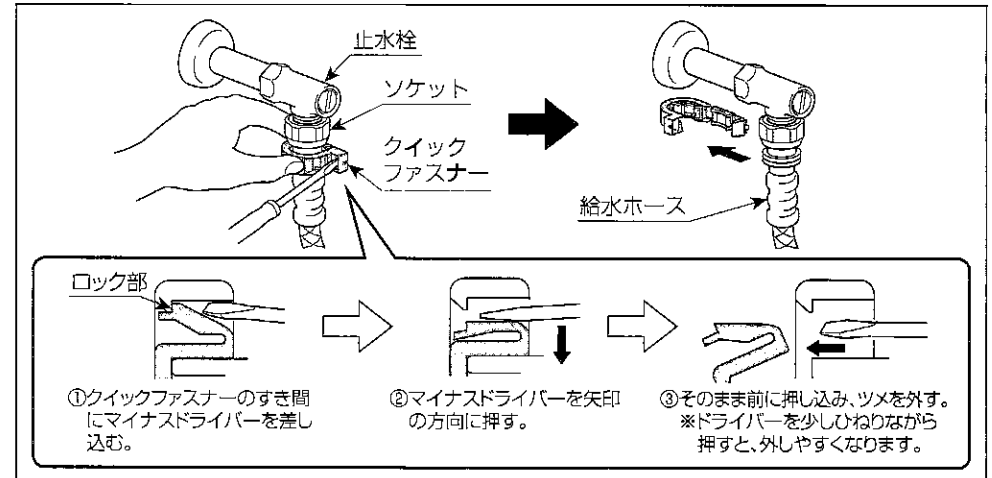
【クイックファスナー式の場合】…… 24 ページ参照

【袋ナットの場合】…………… 26 ページ参照



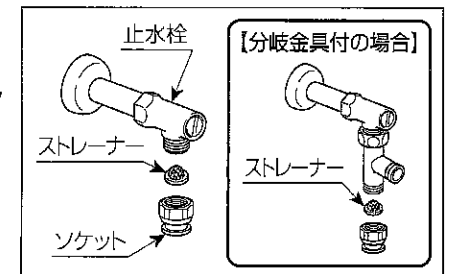
【クイックファスナー式の場合】

1. 給水ホースとソケットを固定しているクイックファスナーをマイナスドライバーを差し込んで外し、給水ホースをソケットから外します。
このとき給水ホース内の水が出てきますので、雑巾などを用意しておいてください。



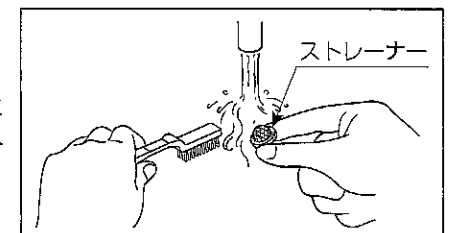
2. ソケットを止水栓から外し、ストレーナーを取り出します。

※分岐金具付の場合は、分岐金具からソケットを取り外します。



3. ストレーナーを水洗いしてゴミを取り除きます。

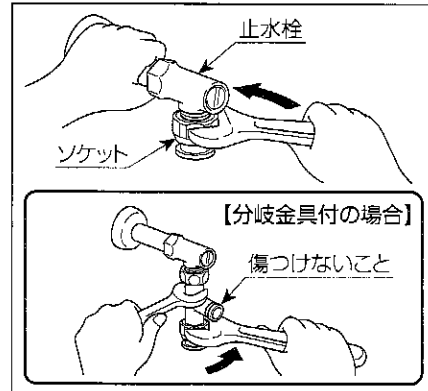
4. ストレーナーを「手順2.」の図に示すとおり、位置と向きに注意して、ソケットに取り付けます。



5. 止水栓にソケットを取り付けます。
このとき、ソケットをしっかりと締め付けてください。

【分岐金具付の場合】

分岐金具の六角部にスパナーまたはモンキーを当て、分岐金具を固定し、ソケットをスパナーなどでしっかりと締め付けてください。



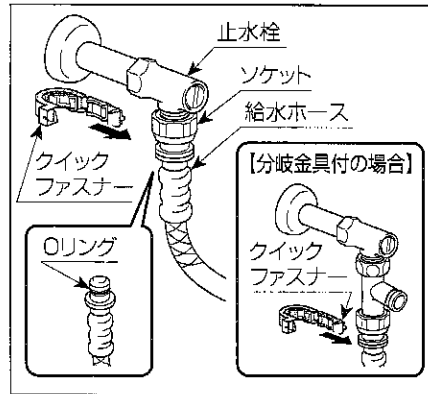
6. 給水ホースをソケットに差し込み、クイックファスナーを差し込みます。

⚠ 注意

- Oリングを傷つけないように注意してください。
※ Oリングが切れたり、傷ついたりすると漏水します。



指示実行



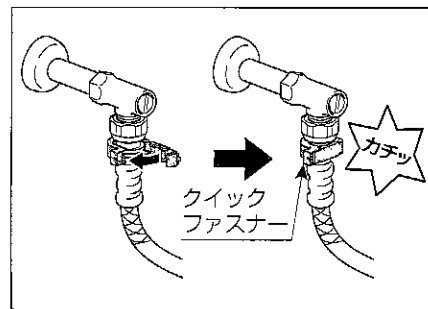
7. クイックファスナーを折り曲げ、給水ホースとソケットを確実に固定します。

⚠ 注意

- クイックファスナーの先端がカチッと音がするまではめ込んでください。
- 取付後にクイックファスナーを回し、確実にハマっていることを確認してください。
※きちんとはまっていないと漏水します。



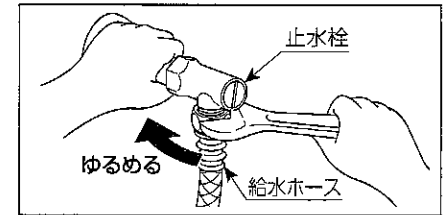
指示実行



8. 止水栓を開け、給水時間を確認します。(☞ 27 ページ参照)

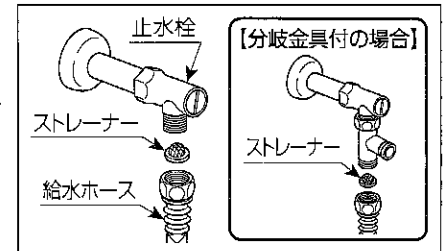
【袋ナットの場合】

1. 給水ホースの袋ナットをゆるめます。
このとき給水ホース内の水が出てきますので、雑巾などを用意しておいてください。



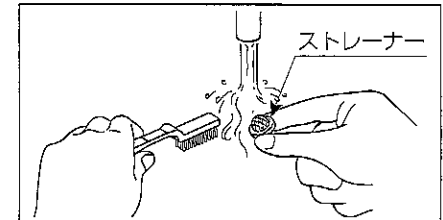
2. 給水ホースを止水栓から外し、ストレーナーを取り出します。

※分岐金具付の場合は、分岐金具から給水ホースを取り外します。



3. ストレーナーを水洗いしてゴミを取り除きます。

4. ストレーナーを「手順2.」の図に示すとおり、位置と向きに注意して、給水ホースに取り付けます。



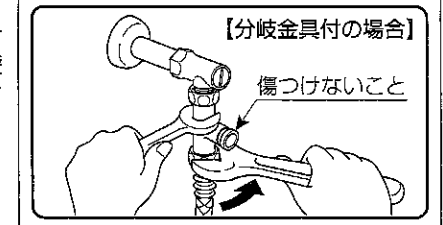
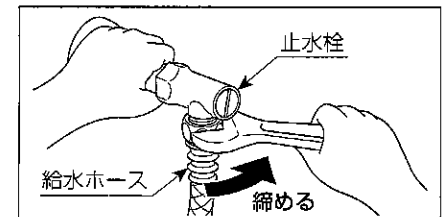
5. 止水栓に給水ホースを取り付けます。
このとき、袋ナットをしっかりと締め付けてください。

※給水ホースがねじれないように注意してください。

【分岐金具付の場合】

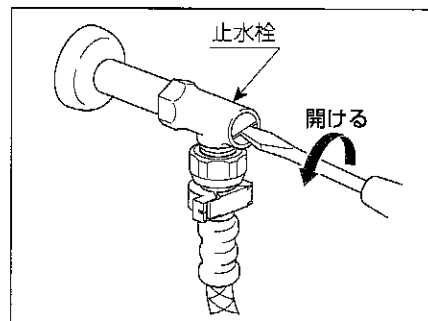
分岐金具の六角部にスパナーまたはモンキーを当て、分岐金具を固定し、給水ホースの袋ナットをスパナーなどでしっかりと締め付けてください。

6. 止水栓を開け、給水時間を確認します。(☞ 27 ページ参照)



～給水時間の確認～

1. 止水栓をマイナスドライバーなどで左に回して全開にし、1/4回転程度戻します。
2. 水を流して、ロータンクへの給水時間が短くなったことを確認します。



⚠ 注意

- 給水ホースの接続は確実にし、接続部が漏水していないことを確認してください。

※ 接続部の固定が不十分ですと漏水の原因になります。



指示実行

アフターサービスについて

1. 修理を依頼される前に

「修理を依頼される前に」(☞ 16 ページ参照) の各項目を確認してください。

2. 保証書と保証期間

保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取り付け日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターに修理を依頼してください。
(連絡先は次ページに記載)

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定に従って修理させていただきます。

〈保証期間が過ぎているときは〉

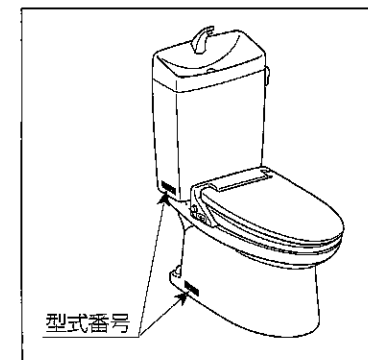
- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- “技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

- (1) ご住所、ご氏名、電話番号
- (2) 商品名
- (3) 型式番号 [商品に表示 (右図参照)]
- (4) ご購入日
- (5) 故障内容・異常の状況
- (6) 訪問ご希望日



4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低 10 年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとでも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

*フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL : 0562-40-4050

FAX : 0562-40-4053

修理のご依頼は

LIXIL 修理受付センターへ

■ WEBサイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

■ お電話でも修理を承ります

受付時間 9:00～19:00

365日受付

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

別売品のご案内

当社では、快適なトイレ空間作りのお手伝いとして、別売品を用意しております。

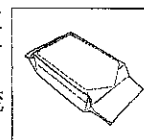
※ 別売品について詳しくお聞きになりたい方は、「お客さま相談センター」へお問い合わせください。（連絡先は 29 ページに記載）

別売品について

〈メンテナンス用品〉

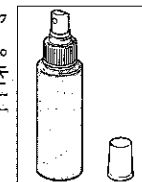
■ トイレ用おそうじティッシュ （品番：CWA-36-4SET）

樹脂を傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。使用後、便器にそのまま流せません。（☎ 13 ページ）



■ シャワートイレお掃除クリーナー （品番：CWA-20）

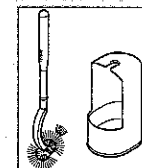
樹脂を傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。（☎ 13 ページ）



■ お掃除ブラシ（品番：CWA-48、CWA-48-A）

便器の表面を傷つけないブラシです。便鉢の裏まできれいに洗い落とせます。（☎ 14 ページ）

※ CWA-48-A はケースが付きません。



別売品の購入方法

● 直接、購入される場合

当社商品の販売店でお求めください。

● 宅配サービスを利用される場合

LIXIL パーツショップ水まわり部品販売窓口へご連絡ください。

宅配サービスにてお届けいたします。（宅配サービスでは送料が別途必要となります。）

【ご注文フリーダイヤル】

電話番号 ☎ 0120-126-015

受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日を除く）

（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

優良住宅部品（ベターリビング商品）保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

下記保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品名： (品番：)

お客さま	おなまえ	様	無料修理保証の対象及び期間	
	おところ 〒 電話 () -		無料修理保証期間 据付引渡し日から2ヶ年	
取扱店 販売店	〒 電話 () -	印	特別保証対象 特定機能等	左記特定機能 保証期間
	据付引渡し日		年 月 日	防水機能（使用上 支障なく水を溜め る機能をいう）

お客さまへ
この保証書をお受け取りになるときに、据付引渡し日、取付店名、取扱印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご購入品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「取扱説明書」などにある「アフターサービス」に掲載の、LIXIL 修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
 - 車両・船舶などで使用した場合の故障及び損傷
 - 施工説明書に指示する方法以外の工事または取付が原因で生じた故障及び損傷
 - 不当な使用や不注意・過失で生じた故障及び損傷
 - 掃除・維持管理上の不備による汚れ・さびなどによる不具合
 - 不当な修理・改造や取付後の移動を行ったことが原因で生じた故障及び損傷
 - 建物の柱・壁・床の変形（強度不足、ゆがみ）など、製品以外の不具合で生じた故障及び損傷
 - 消耗部品（パッキン・電池・電球など）の劣化
 - 公害やガス害（硫化水素ガスなど）、気象条件及び環境条件による現象（凍害・塩害・結露・染みだし・かびなど）、異常水圧・異常電磁波による故障及び損傷
 - 小動物（ねずみ・昆虫など）の行為によって生じた故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 戦争・暴動などの破壊行為または犯罪などの不法行為によって生じた故障及び損傷
 - 温泉水・中水・井戸水などの水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによって生じた故障及び損傷
 - 異物の配管内流入・水あか固着・排水の詰まりによって生じた故障及び損傷
 - 指定外の電源（電圧・周波数）によって生じた故障及び損傷
 - 保証書の期限切れ、または提示がない場合
 - 本書に据付引渡し日・お客さまのお名前・取扱店名の記入がない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
 - 寒冷地仕様でない製品のときの凍結による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。
従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または本書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後最低 10 ヶ年です。

取扱店

株式会社 LIXIL

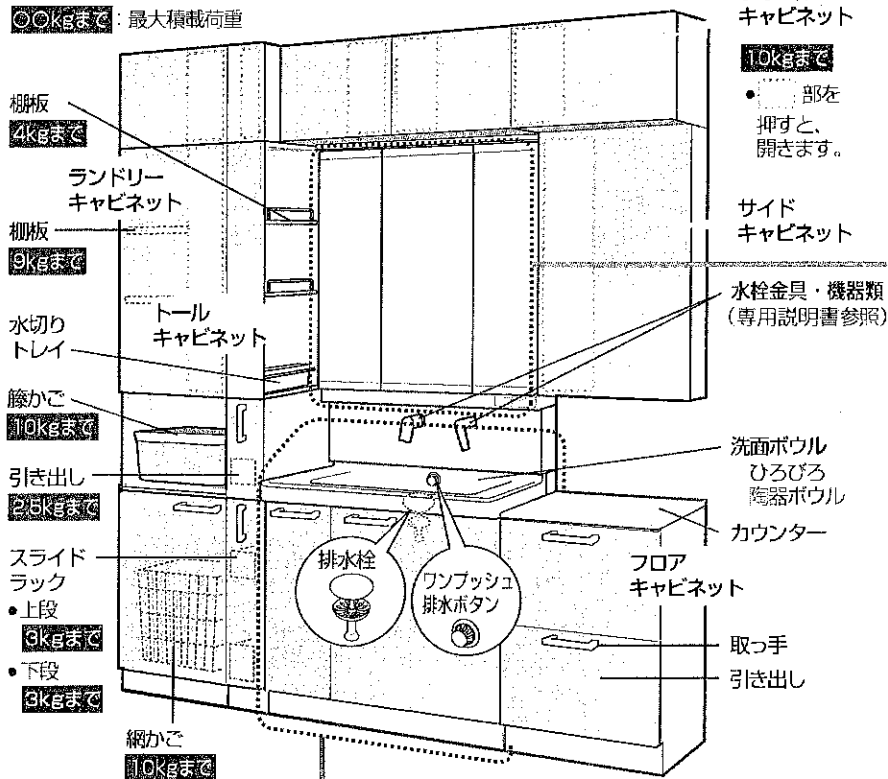
ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

洗面化粧台・化粧鏡・収納キャビネット

取扱説明書本体と併せて
よくお読みください。

各部のなまえ

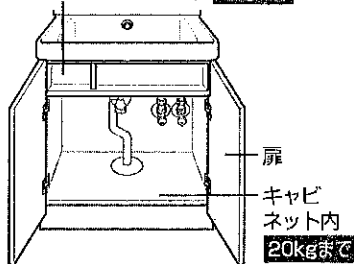
◎0kgまで：最大積載荷重



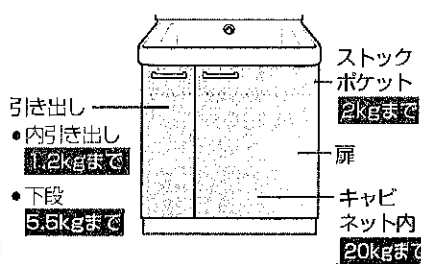
洗面化粧台

■2枚扉タイプ

ストックポケット 2kgまで

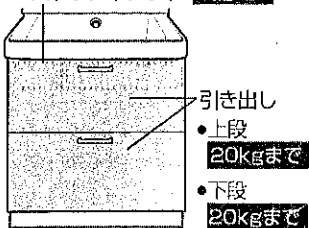


■片引き出し(内引き出し付き)タイプ



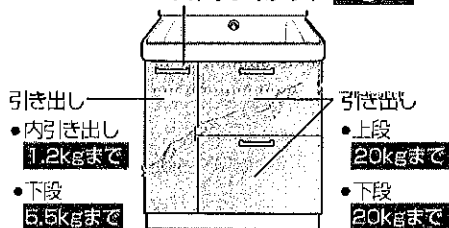
■2段引き出しタイプ

ストックポケット 2kgまで



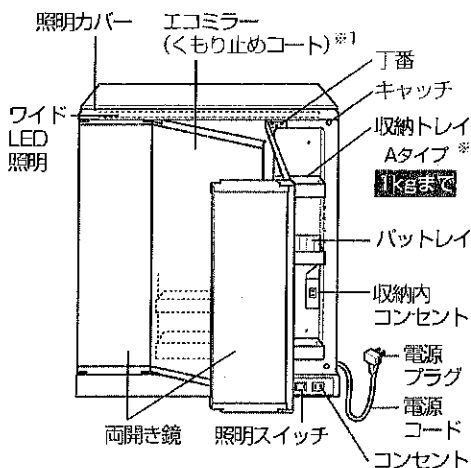
■3Wayキャビネットタイプ

ストックポケット 2kgまで

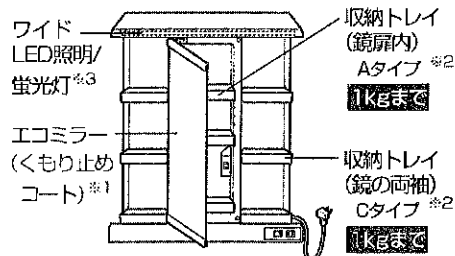


化粧鏡

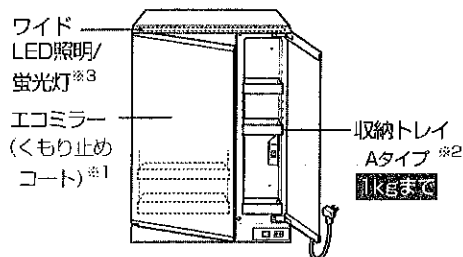
■スウィング三面鏡タイプ



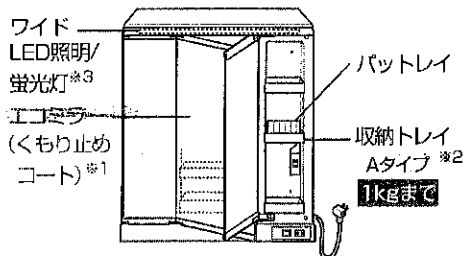
■一面鏡タイプ



■二面鏡タイプ



■三面鏡タイプ

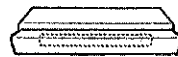


※1 「エコミラー」ラベル付きのもののみ。

※2 収納トレイのタイプ(取扱説明書本体「使いかた」参照)

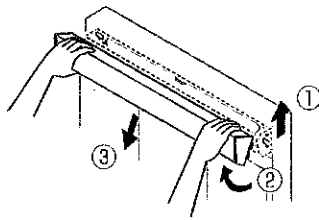
※3 一・二・三面鏡タイプには、LEDタイプと蛍光灯タイプがあります。(上記のイラストは、LEDタイプです)

●蛍光灯タイプの上部



● 蛍光灯の交換

1 照明スイッチを切り、
照明カバーを外す



■ 交換用蛍光灯

FL15形(15W・スタータ形)

● TOTOパーツセンターからも、
お買い求めいただけます。(下記)

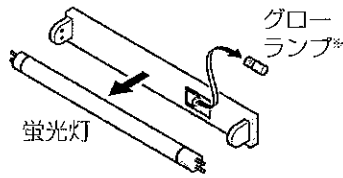
■ 交換用グローランプ (50/60Hz 切替式のみ)

FG-1E型

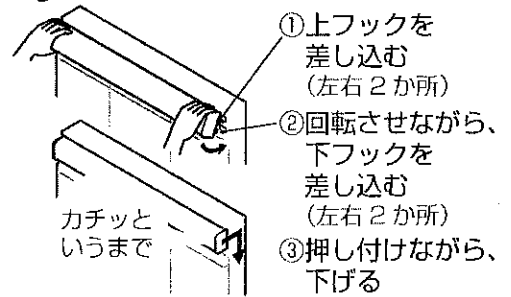
● 市販品をお買い求めください。

2 蛍光灯・グローランプ*を
交換する

*50/60Hz切替式のみ。



3 照明カバーを取り付ける



注意

- 直管形LEDランプには交換しない
(故障・発煙・発火の原因)
点灯中・消灯直後は、蛍光灯に触れない
(やけどのおそれ)
- 蛍光灯の照明カバーは確実に取り付ける
(落下による破損・けがのおそれ)

ワイド LED 照明の場合は

お客様での交換はできません。

交換・修理は、TOTOメンテナンス(株)までご依頼ください。(取扱説明書本体の裏表紙)

部品の交換・買い換えのご案内

TOTOパーツセンターにご相談いただける交換部品

(希望小売価格：税抜)

品名	品番	寸法(mm)	希望小売価格
収納トレイ (一面鏡袖用)	化粧鏡に 向かって右側	WN82309AR 143	¥980
	化粧鏡に 向かって左側	WN82310AR 218	¥980
	化粧鏡に 向かって右側	WN82309BR 143	¥980
	化粧鏡に 向かって左側	WN82310BR 218	¥980
収納トレイ	WN82311R	183	¥980
	WN82312R	267	¥980
	WN82313R	338	¥980
水切り トレイ	WN84928W	130×250×50	¥2,050
仕切板	WN84367	4×92×50	¥400
網かご	WN74048	335×335×390	¥4,150
膝かご	WN74049	400×450×200	¥12,900
膝かご用 布カバー	WN74061	400×450×200	¥2,500
収納 トレイ	WN82308R		¥980
排水栓	WN87287WS		¥1,100
蛍光灯	WN78301	15W	¥550
照明 カバー	WN82160W-581	581	¥3,800
	WN82160W-731	731	¥4,000

● 品番・仕様・希望小売価格は、予告なく変更する場合があります。(詳細は、TOTOパーツセンターまでお問い合わせください)
● 水栓金具・機器類の部品については、専用説明書を参照してください。

届いた部品を返品・交換するとき

商品到着後 8 日以内に TOTOパーツセンターまでご返送ください。

■ 交換部品の不良などによる場合

送料は TOTOパーツセンターが負担し、
商品を送付させていただきます。

■ お客様のご都合による場合

送料はお客様負担となります。また、お客様の元で、汚れたり破損した商品や、
一度ご使用になられた商品の返品・交換はいたしかねます。ご了承ください。

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター TEL ☎0120-8282-55 (詳しくは、取扱説明書本体の裏表紙)

2016.5
WN06G11R

MAX

お問合せは、マックス株式会社へ

使い方

0120-228-428

マックス 住環境機器お客様相談窓口



PCサイトが
表示されます

故障、修理

0120-011-408

マックス 修理受付窓口
(マックスエンジニアリングサービス株式会社内)



PCサイトが
表示されます

取扱説明書 (お客さま用)



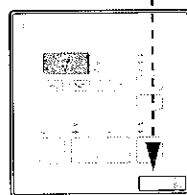
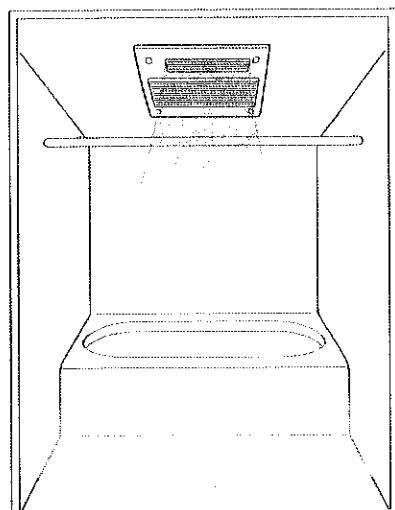
DRYFAN

24時間換気機能付

換気乾燥暖房機

品番 UFD-120A (2室換気タイプ)
品番 UFD-130A (3室換気タイプ)

本書は、浴室換気乾燥暖房機の取扱説明書です。
製品の品番は、リモコンの右下にも表示されています。



こんなことができます **1~2**
ページ

使い方レシピ **3~4**
ページ

知っておいて
いただきたいこと **6**
ページ

安全上の
ご注意 **7~8**
ページ

お手入れの
しかた **22~24**
ページ

故障かな？
と思われたら **25~26**
ページ

仕様・電気代の目安 **28**
ページ

このたびは浴室換気乾燥暖房機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を必ずよく読み、十分に理解したうえで正しくご使用ください。7, 8ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

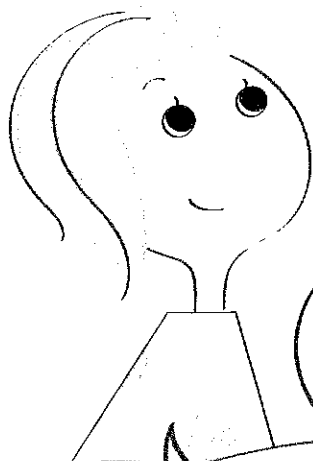
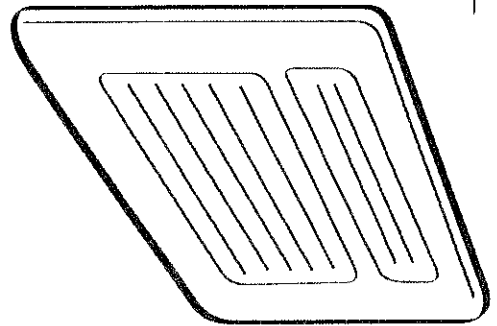
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- 保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売事業者名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売事業者または、当社にお問い合わせください。

取付業者の皆さまへ この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

JB38276(00/01)



こんなことができます

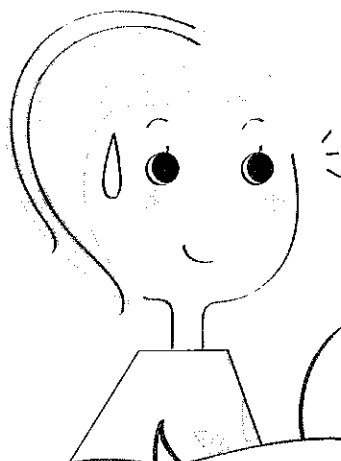


浴室をあたためる

暖房

寒い日もあったが
ポカポカ 快適!

▶ P.15



蒸し暑さを和らげる

涼風

暑い日も送風～
爽やか 快適!

▶ P.19

浴室内を快適にする換気乾燥暖房機

換気以外の

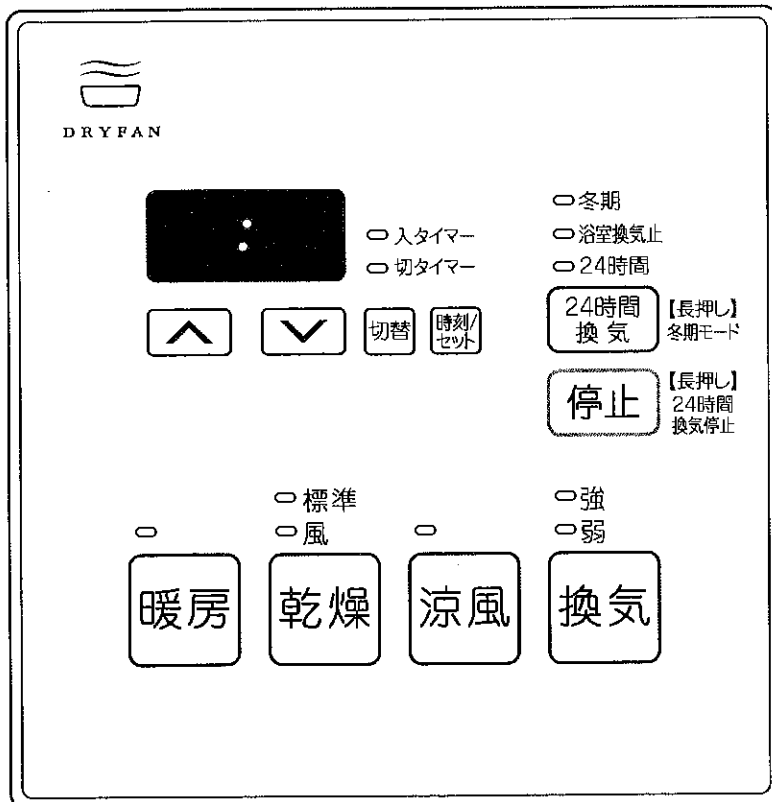
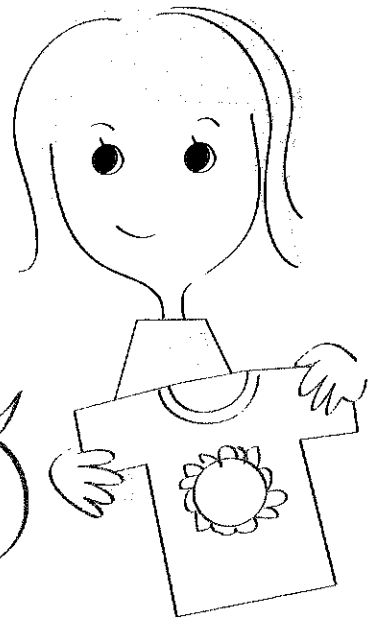
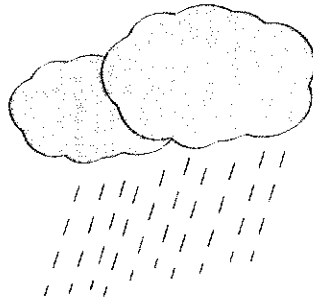
3大機能

衣類を乾かす

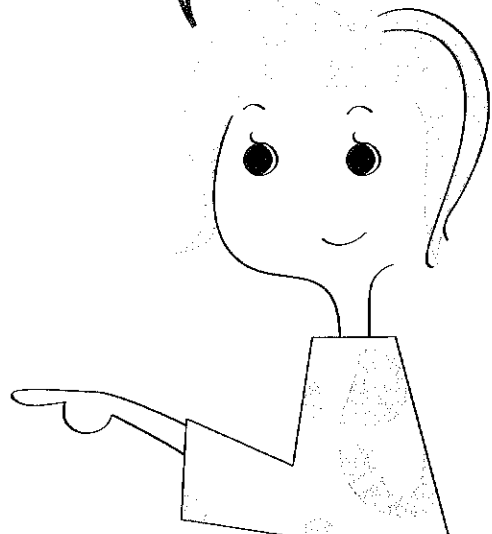
乾燥

雨の日も安心
カラッと快適!

▶ P.16,17,18



見やすいボタンで
操作もラクラク
快適!



使い方レシピ

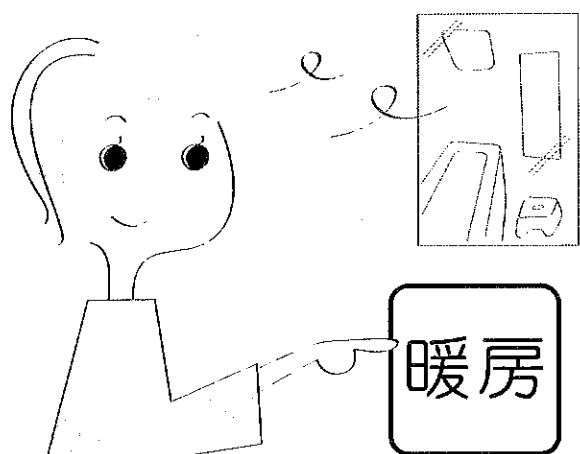
換気乾燥暖房機を上手に使う

こちらから動画をご覧ください。➡



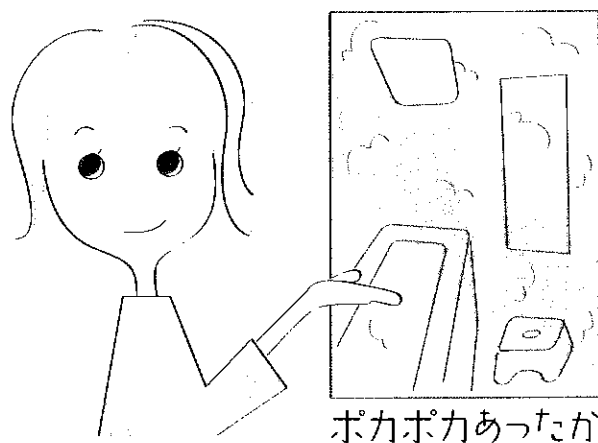
レシピ1

お風呂に入る前に
暖房をいれて…



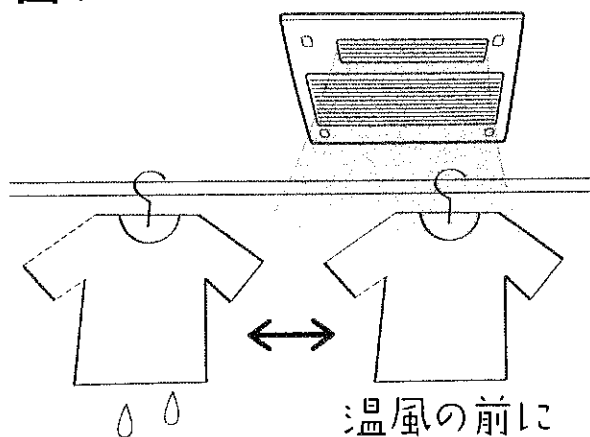
もっと知りたい!
P.15へ

しばらくたつと…
ポカポカあったか
お風呂の完成!



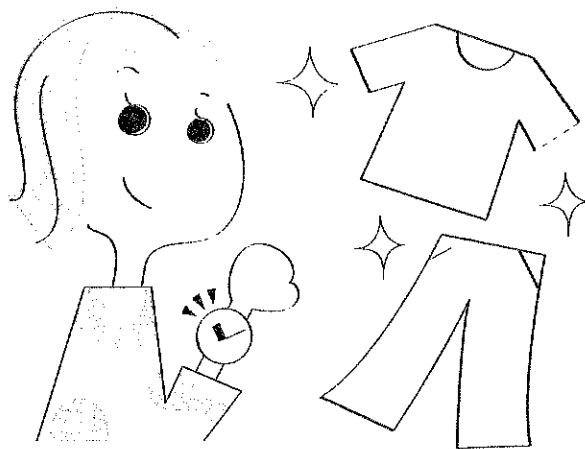
レシピ2

衣類の乾燥中に
衣類の場所を入れ
替えて…



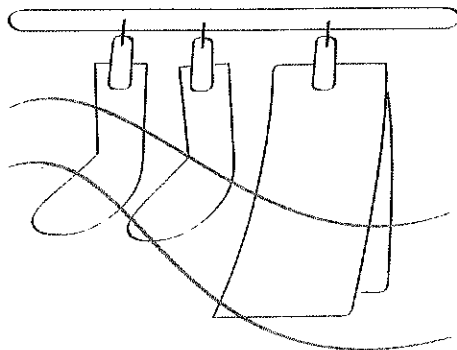
もっと知りたい!
P.16,17,18へ

早く乾かす!
上手に乾かす!!



レシピ3

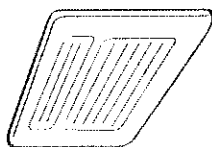
少ない量なら…
風乾燥。



ゆっくり乾かし、
しっかり省エネ!

レシピ4

夏場の入浴…
暑いときは、涼風。



爽やか

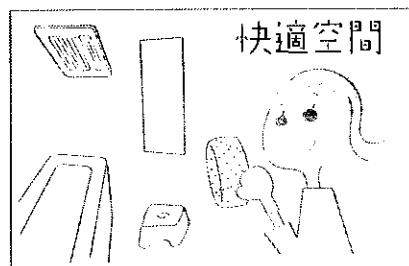


爽快

入浴が快適に!

レシピ5

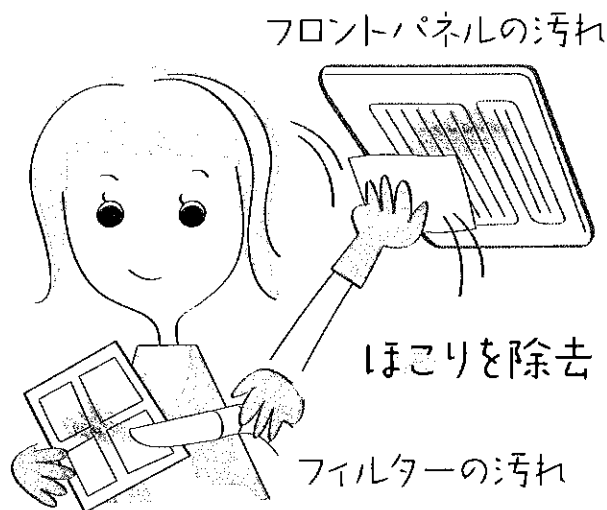
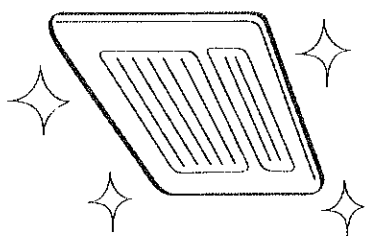
浴室のお掃除…
寒い時、暖房。暑い時、涼風。



お掃除が快適に!

フラスレシピ

長くお使いいただくために…
月一回のお手入れを!



もくじ

こんなことができます	1, 2
使い方レシピ	3, 4
知っておいていただきたいこと	6
確認していただきたいこと	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	7, 8
各部の説明	9
副吸込グリルの設置例	10
各運転の空気の流れ	11
電源を入れたとき(停電から復帰したとき)	12
時刻を合わせる、修正する	12
24時間換気を使う(24時間換気の設定と解除)	13, 14
浴室を暖める(暖房)	15
衣類を乾かす(乾燥)	16, 17, 18
浴室の蒸し暑さをやわらげる(涼風)	19
浴室を換気する(換気)	20
入タイマーについて(予約運転)	21
お手入れのしかた	22, 23, 24
故障かな?と思われたら	25, 26
アフターサービスについて	27
消耗品	27
仕様・電気代の目安	28
長期使用製品安全表示制度に基づく製品表示について	29
保証書	裏表紙

知っておいていただきたいこと

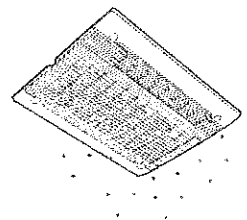
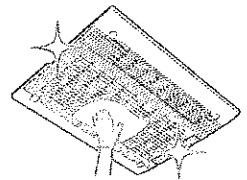
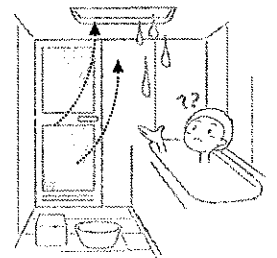
結露水について

冬場など寒い時期の入浴中に換気をすると、本体内に結露が発生し本体から水滴が落ちる場合があります。故障ではありません。

入浴中の換気運転や24時間換気を一時停止してください。また、入浴前に乾燥または暖房運転を行い、浴室内と本体内を事前に暖めておくこともおすすめします。それでも頻繁に結露水が落下する場合は、本体内部に結露水が溜まっている可能性があります。2時間以上乾燥運転を行い、内部を乾燥させてください。

入浴剤（特に粉末状のもの）などを使用した場合、本体が吸引して、入浴剤の成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。故障ではありません。

入浴剤がパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。また、入浴剤を入れるときは、運転を停止（24時間換気運転は一時停止）させてください。



ほこりの落下について

定期的にフィルターのお手入れをさせていただいている場合でも、フィルターで捕捉しきれない小さなほこりが内部に堆積して、稀に落下することがありますが故障ではありません。

製品の点検・清掃、アフターサービスをご利用される場合は、

マックス 修理受付窓口 **0120-011-408** までご連絡ください。

※点検・清掃、アフターサービスは有償となります。ご自身で分解を伴う清掃は感電や転倒などのけがのおそれがありますので行なわないでください。

暖房効果について

浴室の種類、浴室の大きさ、材質、形状、浴室窓の有無、浴室の湿気、室温、季節により暖房効果は異なります。寒い時期は暖まりにくくなります。故障ではありません。

浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前から暖房することをおすすめします。

浴室乾燥について

浴室内に溜まった水滴（結露水）は一部乾きにくい場合もあります。故障ではありません。

きしみ音について

フロントパネルが温度変化で膨張し、天井などとこすれて発生する音です。故障ではありません。

運転について

乾燥・暖房運転終了後、ファンが約10秒間まわり、停止します。ヒーター部冷却のための運転ですので、故障ではありません。

ヒーター入切音について

乾燥・暖房運転時には、浴室の温度により自動的にヒーターを入切します。「カチッ」と動作音がしますが故障ではありません。

調整運転について

ブレーカーを入れたとき、最初の運転ボタン操作で調整運転を行います。ファンが高速で回りますが異常ではありません。

風乾燥モードについて

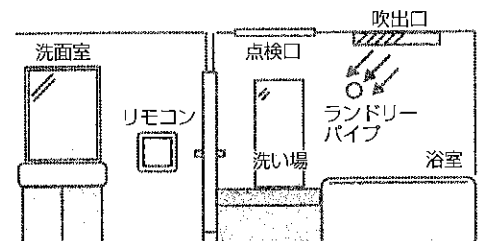
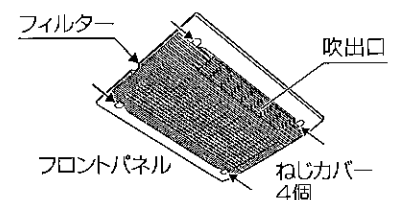
送風と短時間の温風により、ゆっくりと衣類を乾燥させるモードです。温風は設定した時間の最後30分のみ吹出し、それまでは温風が出ませんが異常ではありません。

確認していただきたいこと

製品が正しく取付けられているかを確認します。以下項目について確認してください。

- 点検口は設けられていますか。
- 吹出口からの風の吹出し方向が洗い場側に向いていますか。
- リモコンが浴室の外に取付けられていますか。
- フロントパネルにねじカバー4個が取付けられていますか。
- フィルターの抜き差しができますか。

上記項目について不具合がひとつでもあった場合は、お買い上げの販売事業者またはお取付けの専門業者へご相談ください。



安全上のご注意 (必ずお守りください)



○ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。






○この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○ここでの「人」とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

▼ 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

▼ お守り頂く内容を図記号で説明しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	人が軽傷を負う可能性、及び物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

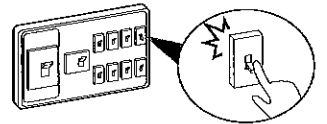
 「禁止」	 「必ず行うこと」
 「分解禁止」	 「アース線をD種接地工事に基づいて必ず接続すること」
 「接触禁止」	

警告



使用禁止

- 内釜式風呂を設置した浴室では使用しない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすおそれがあります。
- 運転中に機器から異常音や異臭、その他、運転が通常と違うことを感じたら、直ちに運転を停止し、分電盤の浴室換気乾燥暖房機専用ブレーカーを切る
※マックス 修理受付窓口 **0120-011-408** までご連絡ください。
異常のまま運転を続けると火災や感電のおそれがあります。
- 交流100V以外では使用しない 火災・感電・故障のおそれがあります。
- ガス漏れに気付いたときは、リモコン・スイッチの操作をしない
爆発や引火のおそれがあります。窓がある場合は窓を開けて空気を入れ換えてください。



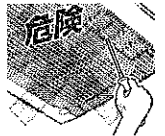
禁止

- 設置工事・移動再設置・分解・修理・改造は、自分で行わない 発煙、発火、感電、けがなどのおそれがあります。
- ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、アロマオイルなどの付着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥させない 油の酸化熱による自然発火や、引火するおそれがあります。
- 本体各部やリモコンに直接水やお湯・洗剤等をかけない 火災・感電、故障や高温水の滴下によりやけどのおそれがあります。
- フロントパネル、副吸込グリルに市販のフィルターを取付けない 火災・故障のおそれがあります。
- 衣類乾燥時に可燃物（ポケットなどにライターやマッチ）を入れたままにしない 火災のおそれがあります。
- フロントパネルは取外さない 火災・感電・けがのおそれがあります。



接触禁止

- 乾燥・暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプなどの金属部には触れない フロントパネルやけどのおそれがあります。
- フロントパネル内に指や棒を入れない 感電・けが・やけど・故障のおそれがあります。



分解・修理禁止

- 改造は行わない。また、修理技術者*以外の人は、分解したり修理は行わない 火災・感電・けがのおそれがあります。（*マックス メンテナンス登録員証を所持する技術者）
修理は マックス 修理受付窓口 **0120-011-408** までご連絡ください。



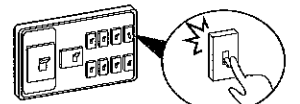
必ず守る

- 長時間にわたり直接温風や送風を身体にあてない
顔や頭部に温風を長時間あてるとのぼせたり、脱水症状や低温やけど、体調悪化や健康障害のおそれがあります。
とくに次のような方が使用する場合は、入浴中は機器を停止するか、まわりの人が注意してください。
 - 疲労の激しい方
 - 温風が体にあたることを好まない方
 - サウナが体質的に合わない方
 - 皮膚感覚の弱い方
 - 皮膚の弱い方
 - 乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方
- 乾燥・暖房運転時には、浴室にあるスプレー缶を浴室の外へ出す 熱でスプレー缶が破裂するおそれがあります。



ブレーカーを切る

- お手入れは分電盤のブレーカーを切ってから行う（ぬれた手で入/切しない）
感電のおそれがあります。



アース接続

- アースは、D種接地工事に基づいて確実に取付けられているか、漏電遮断器が設置されているか確認する 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

*アースや漏電遮断器を取付ける電気工事は販売事業者にご相談ください。

注意



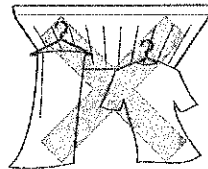
使用禁止

- お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
フロントパネル、本体及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- 一般家庭用以外の目的に使用しない
この製品は、浴室の暖房・換気・乾燥用です。業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。また、食品・動植物・精密機器・美術品等の乾燥に使用しないでください。製品の品質が低下するおそれがあります。
- フィルターをはずしたまま運転をしない
火災、故障のおそれがあります。
- 動植物に温風・送風を直接あてない
動植物に悪影響をおよぼすおそれがあります。

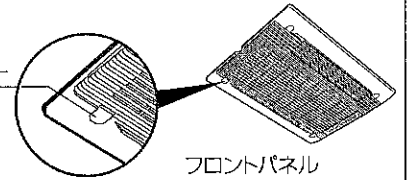
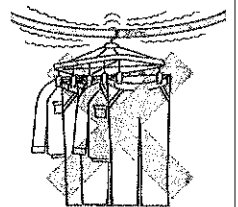


禁止

- フロントパネルには、洗濯物などを直接かけない
感電・けが・故障のおそれがあります。
- リモコンは水拭きしない
感電、故障のおそれがあります。
普段のお手入れは乾拭きをしてください。
汚れが気になる場合は、水を固く絞った布でやさしく拭き取ってください。
- 小さなお子さまに換気乾燥暖房機を使用させない
思わぬ事故のおそれがあります。
- 温泉の浴室やプールなどでは使用しない。また、温泉水、温泉成分を含んだ入浴剤を使用しない
フロントパネルの故障、変色、腐食のおそれがあります。
- フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさない
損傷、変色や変形するおそれがあります。
- ねじ穴カバーは取外さない
落下、故障のおそれがあります。
- 吹出口や吸込口をふさがない
けが、やけどのおそれがあります。

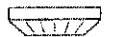


- ランドリーパイプにぶら下がったり、異常に重いものを干さない
けが、故障のおそれがあります。



必ず守る

- フィルターのお手入れは定期的に(1ヶ月に1回程度)必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障のおそれがあります。
- お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。
また、洗剤が残らないように確実に拭き取る
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- 入浴後は換気運転を行う
水滴がついたまま長時間運転しないと故障のおそれがあります。
- お手入れは本体が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う(すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない)
けがををするおそれがあります。
- 熱により変形・損傷しやすいものは浴室の外に出す
暖房運転時は、浴室内が高温になるおそれがあります。
- 乾燥・暖房運転中は、金属製の物は熱くなるため、温風が直接あたる場所に置かない
やけどのおそれがあります。



ブレーカーを切る

- 長時間使用しない場合は、分電盤の換気乾燥暖房機の専用ブレーカーを切る
火災、漏電のおそれがあります。
- 雷が発生しているときは、すぐに使用を中止し分電盤の換気乾燥暖房機の専用ブレーカーを切る
故障のおそれがあります。*雷が遠ざかったことを確認してから分電盤のブレーカーを入れてください。



取付注意

- お手入れの際、フィルターの取付けは、確実にを行う
落下によりけがををするおそれがあります。



取付確認

- 本体とフロントパネルが浴室の天井に堅固に取付けられていることを確認する
落下によりけがををするおそれがあります。
- リモコンが浴室の外に取付けられていることを確認する
感電、故障のおそれがあります。
- 天井取付部などが傷んでいないか、定期的に確認する
取付部などが傷んでいると、火災、感電や機器の落下によるけがのおそれがあります。
- フロントパネルのねじ穴カバーが確実に取付けられていることを確認する
取付けられていない場合、落下や故障のおそれがあります。

各部の説明

本体

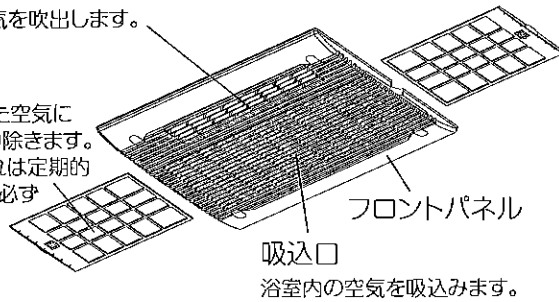
本体は浴室の天井に取付けられています。
また、細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。

吹出口

吸込口から入った空気を吹出します。

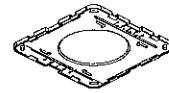
フィルター

吸込口から吸込まれた空気に含まれるほこりを取り除きます。フィルターのお手入れは定期的(1ヶ月に1回程度)必ず行ってください。

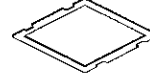


副吸込グリル

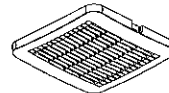
トイレ・洗面室の天井に取付けられています。
(UFD-120Aは1ヶ所/UFD-130Aは2ヶ所)
また、細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。



副吸込グリルジョイント



フィルター



副吸込グリルフロント

リモコン

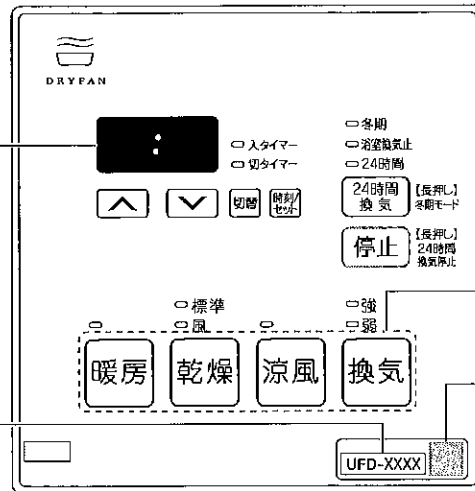
リモコンは洗面室等の壁に取付けられています。
また、細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。

時刻・タイマー表示窓

現在時刻・入タイマー・切タイマーを表示します。「:」は印刷されているので光りません。

品番

UFD-120Aまたは
UFD-130A



リモコンを操作するときは、目的に合わせて正確にボタンを押し、ランプの点灯(緑)を確認してください。

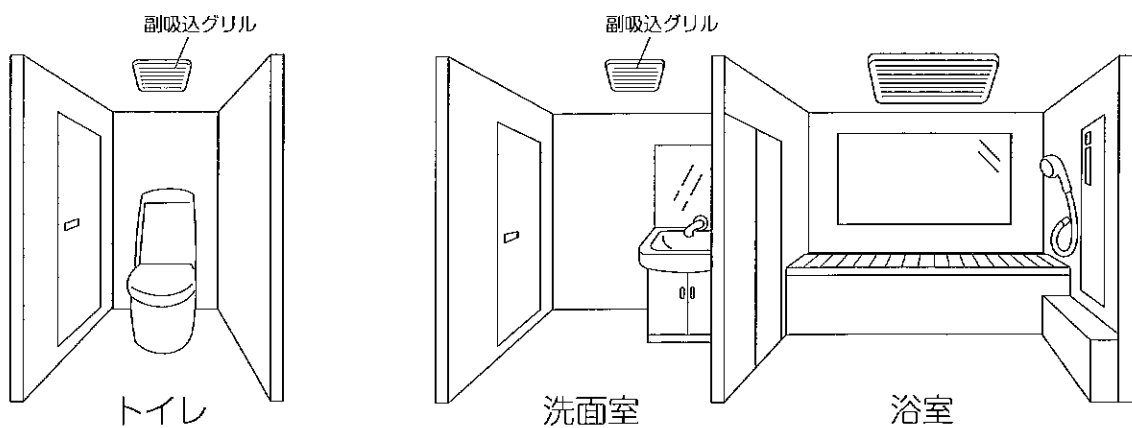
ボタン	はたらき	参照頁	ボタン	はたらき	参照頁
暖房	浴室を暖める	P15	涼風	浴室の蒸し暑さをやわらげる	P19
標準風 乾燥	衣類を乾かす 押す毎に「標準」⇄「風」モードが切替わります。	P16 P17 P18	強弱 換気	浴室を換気する 押す毎に「強」⇄「弱」モードが切替わります。	P20
冬期 浴室換気止 24時間 24時間換気 (長押し) 冬期モード	24時間換気する 押す毎に「24時間」⇄「浴室換気止」が切替わります。ボタン長押しで「冬期」モードに切替わります。	P13 P14	切替	各運転(24時間換気以外)の切タイマー(運転時間)と入タイマー(予約運転)の切替 押す毎に「入タイマー」⇄「切タイマー」モードが切替わります。	P21
停止 (長押し) 24時間換気停止	各運転(24時間換気以外)を停止 ボタン長押しで24時間換気が停止します。	—	時刻/セット	現在時刻の表示、設定と修正	P12

凡例： ● 点灯 ● 点滅 ○ 消灯

副吸込グリルの設置例

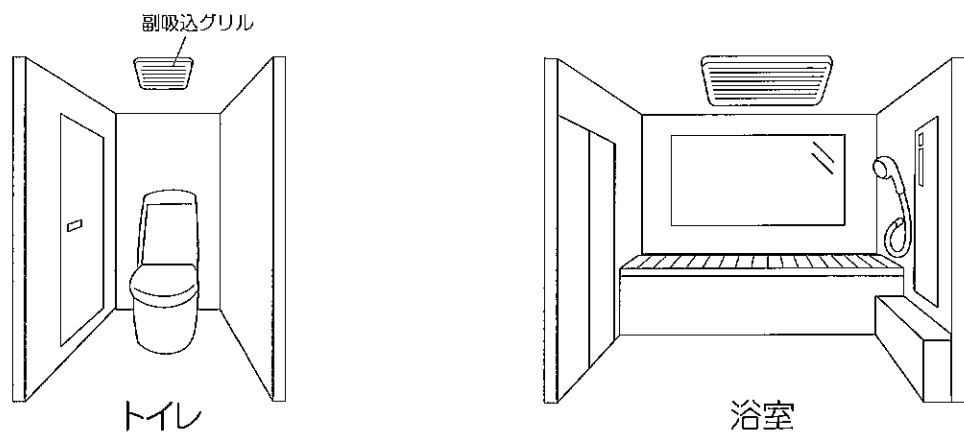
UFD-130A (3室換気タイプ)

トイレと洗面室

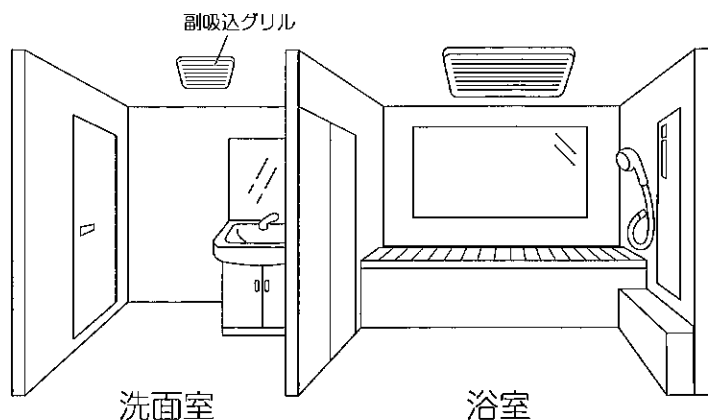


UFD-120A (2室換気タイプ)

トイレ



洗面室



各運転の空気の流れ

矢印は風の流れを示します。 □→ は風(室温) ■→ は温風

UFD-130Aは浴室と洗面室とトイレの3室換気、UFD-120Aは浴室と洗面室またはトイレの2室換気となります。

24時間換気 P13,14

浴室と洗面室とトイレ内の空気を24時間低風量排出します。

換気(強・弱) P20

浴室と洗面室とトイレを換気します。

暖房 P15

浴室が寒いとき、浴室を暖めて快適に入浴できます。

涼風 P19

浴室が暑いとき、扇風機として使用します。

乾燥(標準) P16,17,18

洗濯物を温風と送風で乾燥させます。天気が悪いときなど洗濯物を外に干せないとき、浴室内に洗濯物を吊るして使用します。

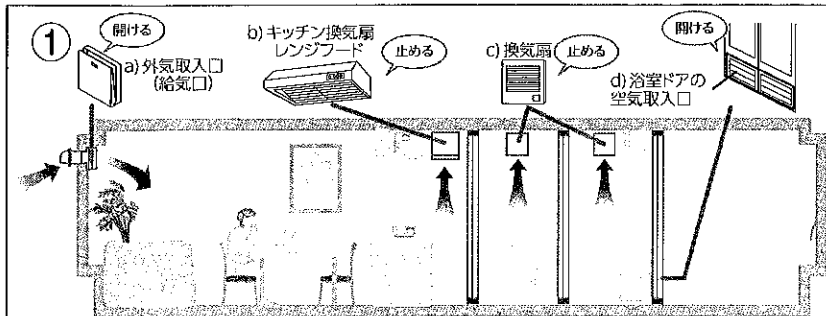
風乾燥 P17

洗濯物を送風と短時間の温風によりゆっくりと乾燥させます。天気が悪いときなど洗濯物を外に干せないとき、浴室内に洗濯物を吊るして使用します。

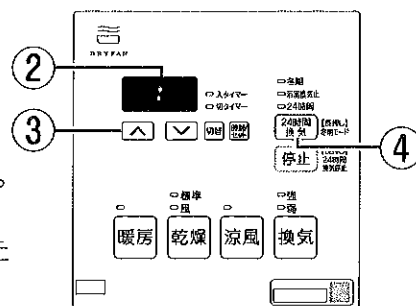
電源を入れたとき (停電から復帰したとき)

電源を入れたとき (停電から復帰したとき) は換気風量の調整が必要です。下記の①～④の手順を必ず行ってください。

- ① a) キッチンや居室に設置されている外気取入口 (給気口) を開けてください。
 b) キッチン換気扇 (レンジフード) の運転を止めてください。
 c) お部屋の換気扇を止めてください。
 d) 浴室ドアの空気取入口を開けてください。
 ※フィルターが汚れている場合は、お手入れをお願いします。



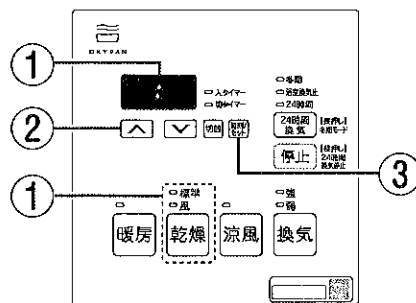
- ② 分電盤内の換気・乾燥・暖房機専用のブレーカーを入れると、乾燥標準ランプが点滅し、時刻・タイマー表示窓に **12:00** が点滅表示されます。
 ※分電盤のブレーカーが入っている場合は一度、切ってから再度、ブレーカーを入れてください。
- ③ 下の「時刻を合わせる、修正する」を参照し、時計の時刻合わせを行ってください。
- ④ **24時間換気** ボタンを押してください。24時間換気ランプが点灯し、調整運転を行なったあと24時間換気運転を開始します。
 ※その他のランプ表示をして動作しない場合は、P25、26の「故障かな?と思われたら」を参照してください。
 ※調整運転は、「電源を入れたとき」、「停電復帰後」の最初の運転時のみ行います。



時刻を合わせる、修正する

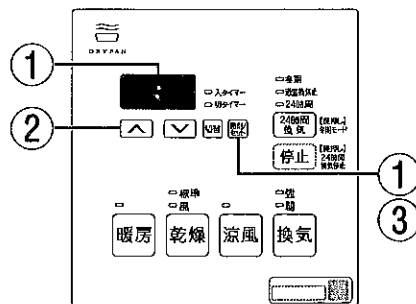
現在時刻を合わせる

- ① ブレーカーを入れる。
乾燥標準ランプが点滅し、時刻・タイマー表示窓に **12:00** が点滅表示されます。
- ② **▲ ▼** を押し、現在時刻に合わせます。
1分単位で変化します。押し続けると、連続して変化します。
10秒以上押し続けると、1時間単位で変化します。
※時刻は24時間表示です。午後1時は **13:00** となります。
- ③ **時刻/セット** を押します。
同時に時計がスタートします。時刻の設定が完了しました。



現在時刻を修正する

- ① **時刻/セット** を3秒以上押し続けると時刻・タイマー表示窓の時間が点滅します。
この状態になると、時刻合わせができます。
- ② **▲ ▼** を押し、現在時刻に合わせます。
- ③ **時刻/セット** を押します。
同時に時計がスタートします。時刻の修正が完了しました。



- メモ**
- ◇ あやまって時刻/セットボタンを3秒以上押ししてしまったときや時刻を修正しないでもとの表示にもどしたいときは、24時間換気以外の運転ボタンを押すか、そのまま90秒放置してください。
 - ◇ 現在時刻を合わせたら、必ず「時刻/セット」ボタンを押してください。
 - ◇ 各運転(24時間換気以外)が停止しているとき、時刻・タイマー表示窓には現在時刻が表示されています。
 - ◇ 入タイマーランプ(切タイマーランプ)が点灯している場合は時刻・タイマー表示窓には、点灯している運転ランプ(24時間換気以外)の入タイマー(切タイマー)が表示されています。
 - ◇ 切タイマー、入タイマーが表示されている時に、現在時刻を確認したいときは、時刻/セットボタンを押すと10秒間表示されます。10秒以内にもう一度時刻/セットボタンを押すと切タイマー、入タイマー表示に戻ります。

24時間換気を使う (24時間換気の設定と解除)

本製品の「24時間換気」は常時換気する機能です。

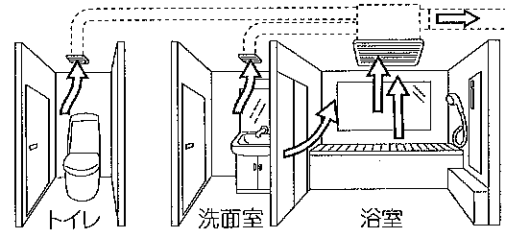
「24時間換気」は止めることができますが、住宅の全般換気 (計画換気) の為に必要ですのでできるだけ停止させないでください。ただし、住宅によっては本機の24時間換気機能を建築基準法が定める全般換気 (計画換気) として使用しない場合もあります。

24時間換気の設定

24時間換気 ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させてください。

24時間換気が設定され、24時間換気運転を開始します。

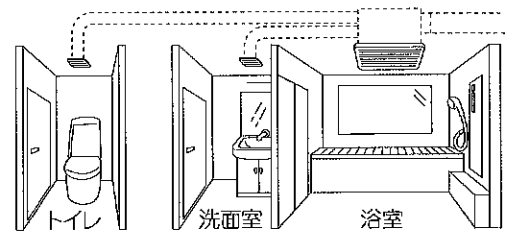
※24時間換気は連続運転ですのでタイマー設定はありません。



24時間換気の解除

停止 ボタンを長押し (3秒以上) し、24時間換気ランプを消灯させてください。

24時間換気が解除され、24時間換気運転が止まります。



浴室換気の停止 (入浴中に風にあたって寒くなるのを防止します)

24時間換気 ボタンを押し、浴室換気止ランプを点灯させてください。浴室換気運転が1時間止まります。1時間が経過すると自動的に24時間換気運転に戻ります。

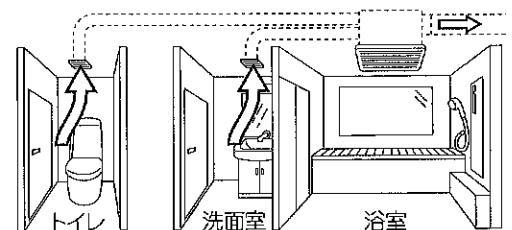
但し、洗面室とトイレの換気は運転を続けます。

途中で浴室換気止をやめたい場合は、**24時間換気** ボタンを押し、浴室換気止ランプを消灯させてください。24時間換気運転に戻ります。

※本体 (浴室) および副吸込グリル (洗面室・トイレ) からの換気は、本体内蔵の1つの換気用ファンで行っています。

※浴室換気止中、換気用ファンの運転は継続し、洗面室・トイレからの換気風量は増加します。

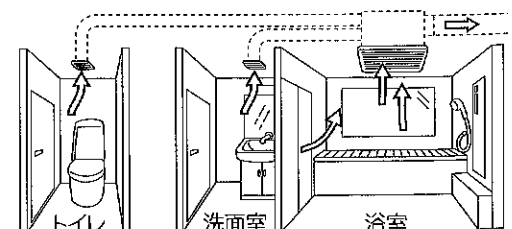
※本体からの音は継続して聞こえます。



24時間換気の冬期モードについて

本機は寒い期間 (冬期) 用として、24時間換気の風量を下げて運転を行う「冬期モード」に設定することができます。 (冬場の過換気を軽減するための設定でもあり、24時間換気の風量を約20%下げて運転するモードです)

24時間換気 ボタンを長押し (3秒以上) し、冬期ランプを点灯させてください。冬期ランプ点灯中は24時間換気運転が冬期モードになります。冬期モードを解除する場合は、**24時間換気** ボタンを長押し (3秒以上) し、冬期ランプを消灯させてください。



洗面室の換気について

洗面室に副吸込グリルを設置している場合の動作です。

洗面室の換気のみを停止することはできません。『24時間換気』『乾燥』『涼風』『暖房』『換気』運転中、常に洗面室を換気しています。

洗面室の換気を止めたい場合は、リモコンの停止ボタンを長押し（3秒以上）して、停止にしてください。

ただし、浴室・トイレの換気も止まります。また、トイレの換気スイッチを入れてトイレの換気を行っているときは、リモコンの停止スイッチを長押し（3秒以上）しても洗面室の換気は止まりません。

トイレの換気について

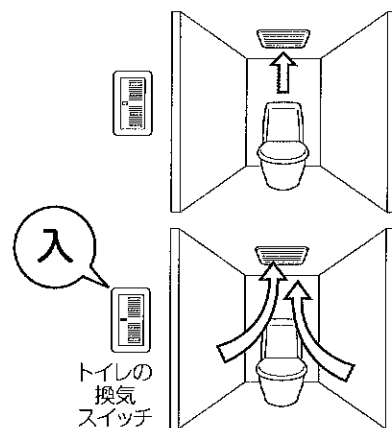
トイレに副吸込グリルを設置している場合の動作です。

『24時間換気』『乾燥』『涼風』『暖房』『換気』運転中、常にトイレを換気しています。

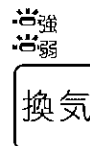
トイレの換気スイッチでトイレを換気する

① 24時間換気運転中、トイレは常に低風量の換気を行なっています。

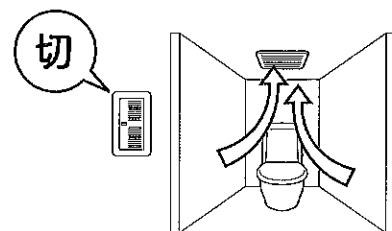
- ② トイレを使用するときなど、大風量での換気が必要なとき、トイレの換気スイッチを入れて、トイレ換気を行なってください。
- ※ブレーカーを入れた後の初期状態のとき、トイレ換気スイッチを入れても動作しませんので、24時間換気ボタンを押してください。
 - ※トイレの換気を行っている場合、必ず洗面室の換気も行います。（UFD-130Aのみ）



24時間換気運転が解除のとき、トイレの換気スイッチが入っていることをお知らせするために、リモコンの換気強ランプと換気弱ランプが点滅します。



- ③ トイレの換気スイッチを切ると停止します。このとき、3分遅延タイマーが設定されている場合は、3分後に停止します。停止後、リモコンの24時間換気ランプが点灯している場合は、低風量の24時間換気運転となります。



アドバイス

- ◆浴室にいる際に、風が体にあたり寒と感じたときは「浴室換気止」をご利用ください。
- ◆24時間換気運転中は建物全体の換気をスムーズに行なうため、浴室ドアの空気取入口及び居室の外気取入口（給気口）等を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。浴室に窓がある場合は、窓を閉めて浴室ドアの空気取入口から吸い込むようにしてください。

メモ

- ◇シックハウス症候群の軽減を目的に、建築基準法の改正で、平成15年7月1日より居室を有する全ての建築物に、24時間機械換気設備の設置が義務付けられています。
- ◇ブレーカーを入れた後の初期状態のとき、各運転ボタンを押すと、自動的に「24時間換気設定」となります。各運転が終了した後は24時間換気運転を継続します。
- ◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数十秒間かかる場合があります。（切替える運転モードによって、動作するまでの時間は異なります）

浴室を暖める(暖房)

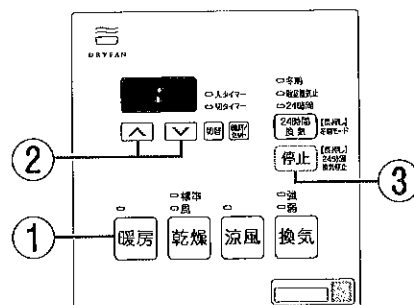
浴室に温風を送ります。浴室が冷えて寒いときなどに使用してください。ただし、浴室内の温度や浴室が暖まるまでの時間は、季節、室温、浴室の大きさ、材質、形状、浴室内の乾燥状態などによって変化します。状況によっては浴室内温度が十分に上昇しにくい場合や、浴室が暖まるまでの時間が長くなる場合があります。

① 暖房を運転する

暖房 ボタンを押し、暖房ランプを点灯させてください。

吹出口から温風が吹出します。

※濡れた体に直接温風が当たると寒く感じる場合があります。



② 運転時間(切タイマー)を設定する

▲ ▼ ボタンで運転時間(切タイマー)を設定してください。

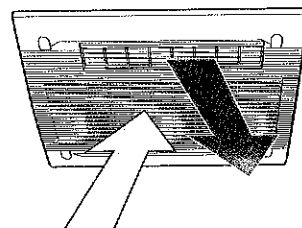
10分単位で変化します。押し続けると連続で変化します。

設定した運転時間が経過すると、暖房運転が終了します。

予約運転(入タイマー)については、P21を参照してください。

※暖房運転時間の初期設定は1時間となっています。

※2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。



③ 暖房を停止する(途中で止めるとき)

停止 ボタンを押し、暖房ランプを消灯させてください。

停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。



アドバイス

◆浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前から暖房することをおすすめします。

メモ

- ◇温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。
- ◇暖房運転の温度設定はできません。
- ◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、機器内部の風路切替動作に数秒～数十秒間かかる場合があります。(切替える運転モードによって、動作するまでの時間は異なります)
- ◇冬場など浴室の周辺温度が低い場合は、十分に暖まらない場合があります。
- ◇天井からの温風吹出し方式のため、足下が寒く感じる場合があります。
- ◇運転中は、浴室内の温度が上がりすぎるのを防止するため、途中でヒーターを切り、風(室温)を吹出す場合があります。温風⇄風(室温)を吹出す動作を繰り返します。
- ◇暖房運転終了後、ファンが約10秒間まわり、停止します。ヒーター部冷却のための運転ですので、故障ではありません。



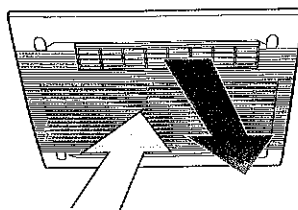
注意

暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプなどの金属部には触れないやけどのおそれがあります。

衣類を乾かす (乾燥)

乾燥は「標準乾燥」と「風乾燥」の2モードあります。

標準乾燥



通常は「標準乾燥」運転で衣類乾燥を行います。電気代をおさえて衣類乾燥をしたいときは、「風乾燥」運転を行うことをおすすめします。

P17,18

① 乾燥を運転する



乾燥 ボタンを押し、乾燥標準ランプを点灯させてください。
吹出口から温風が吹出します。

② 運転モードを選ぶ

乾燥 ボタンを押し、標準 \leftrightarrow 風 と切り替わります。

※2回目以降は、前回設定したモードが記憶されています。

③ 運転時間 (切タイマー) を設定する

  ボタンで運転時間を設定してください。
10分単位で変化します。押し続けると連続で変化します。
設定した運転時間が経過すると、乾燥運転が終了します。
予約運転 (入タイマー) については、P21を参照してください。

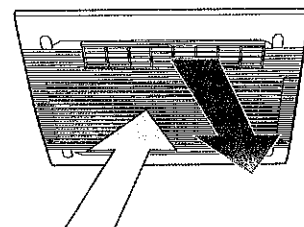
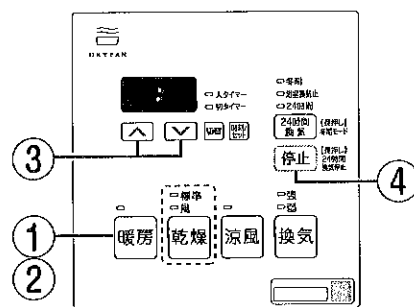
※運転時間の初期設定は、標準乾燥モードは3時間、風乾燥モードは、6時間となっています。

※2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。

④ 乾燥を停止する (途中で止めるとき)

停止 ボタンを押し、乾燥ランプを消灯させてください。

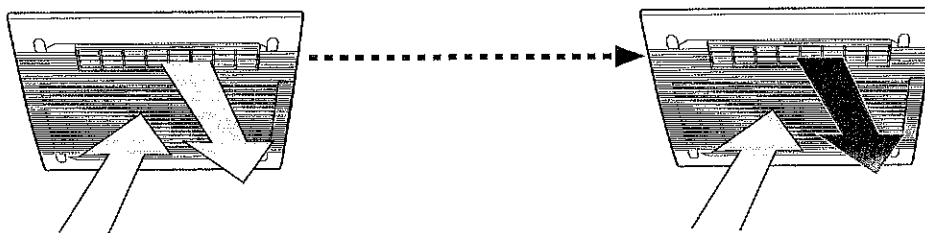
停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切り替わります。



風乾燥は、洗濯物を風（室温）でゆっくり乾燥させ、仕上げの短時間のみ温風が吹出す、電気代を節約して乾かしたいときのモードです。

風乾燥

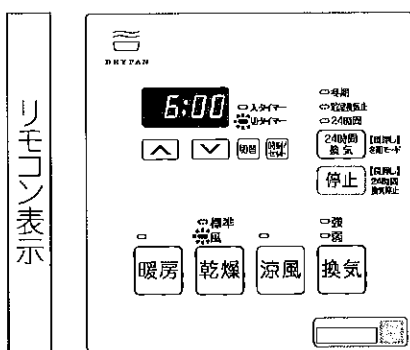
衣類2kg相当は20℃の場合、6時間かかります。



風乾燥運転6時間運転設定時の本体動作とリモコンの表示

送風
5時間30分（設定変更可能）

標準乾燥モード
30分標準乾燥



アドバイス

- ◆乾燥終了後は早めに洗濯物を取り込むことをおすすめします。長い時間そのままにしておくと洗濯物が湿ってくる場合があります。
- ◆取り込むときに洗濯物が少し湿っていたときには、30分標準乾燥運転させますとヒーターからの温風でふっくら仕上がります。

メモ



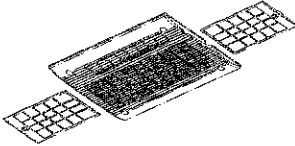
- ◇温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。
- ◇温度設定はできません。
- ◇乾燥時間は、季節、室温、浴室の大きさ・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化します。状況によっては十分乾燥しない場合があります。
設定した乾燥時間で乾燥が不十分な場合は、さらに必要時間を設定し、乾燥運転をしてください。
- ◇暖房運転で衣類乾燥はしないでください。浴室内に湿気が残り、衣類が乾燥しづらくなります。
- ◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、機器内部の風路切替動作に数秒～数十秒間かかる場合があります。（切替える運転モードによって、動作するまでの時間は異なります）
- ◇風乾燥は温度の低いときに（0℃以下）や湿度の高い梅雨の時期には、乾かない場合があります。
- ◇風乾燥モードの運転時間（切タイマー）は1時間以上の設定となります。

注意

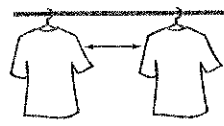
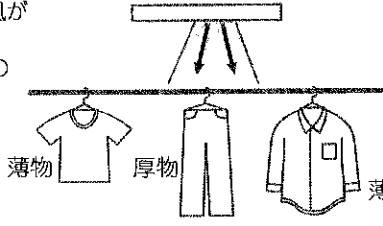
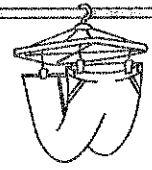
- 乾燥運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプなどの金属部には触れないやけどのおそれがあります。
- 樹脂ハンガーまたは洗濯竿を使用する際は注意する変形するおそれがあります。

上手な衣類乾燥のしかた

ステップ1 ランドリーパイプに衣類を吊るす前に行うこと

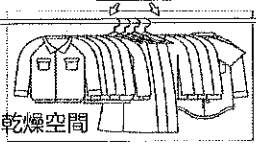

<p>洗濯物は十分脱水 しましょう。</p> <p>十分脱水</p> 	<p>壁面などに水滴（結露水）が 付着している場合、拭き取る。</p> 	<p>浴槽にはふたをする。</p> <p>ふたを 閉めましょう</p> 	<p>フィルターの汚れをチェックする。 フィルターが汚れている場合は、 お手入れをする。</p> 	<p>浴室のドアの空気取入口 を開ける。 空気取入口がない場合は、 ドアを少し開ける。 洗面室のドアも開ける</p>
--	---	---	---	--

ステップ2 ランドリーパイプへの衣類の吊るしかた

<p>洗濯物に風が当たるように 間隔を適度にあける。</p> 	<p>乾きにくいものは中央の温風が 当たる範囲へ干す。 乾きやすいものは吹出し方向の 反対側へ干す。</p>  <p>薄物 厚物 薄物</p>	<p>背丈の長い洗濯物は 下の方が乾きにくい ので、折り返して 吊るす。ただし折り 返し部が重ならない ようにする。</p> 
--	---	--


ステップ3 衣類乾燥範囲の確認

吊した洗濯物が右図の乾燥空間内
に入っているか確認してください。
乾燥空間の外では、洗濯物が乾き
にくくなります。

 <p>乾燥空間</p> <p>浴槽</p>	 <p>乾燥空間</p> <p>浴槽</p>
---	---

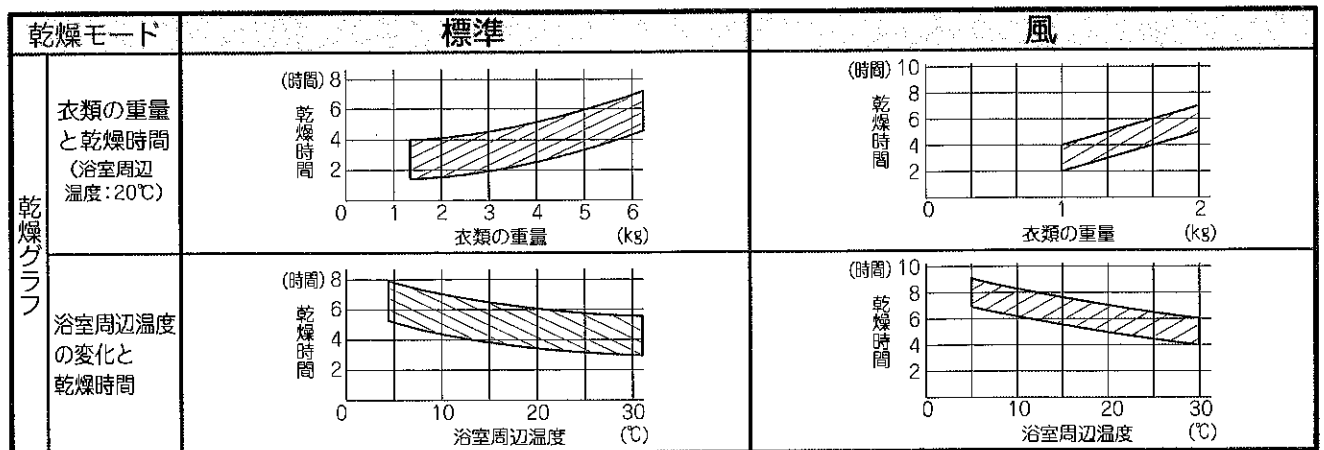
ステップ4 衣類乾燥中の確認

洗濯物の乾き具合に
より、途中で位置を
入れ替える。



交換

衣類重量と乾燥時間の目安

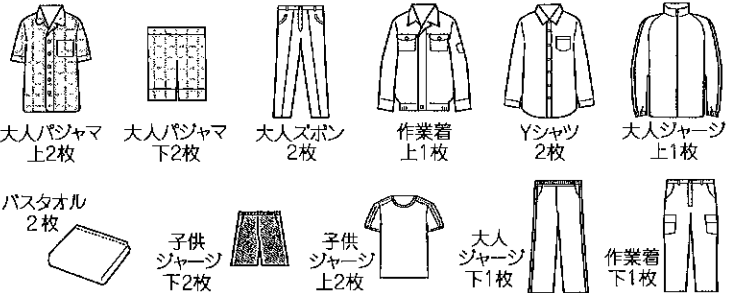
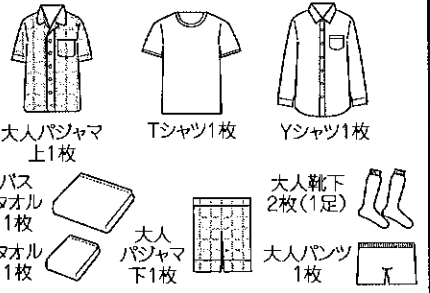


※乾燥時間は目安です。季節、室温、浴室の大きさ・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化し、乾きにくい場合があります。

※測定条件 ■浴室周辺湿度:60% ■乾燥時間は、衣類の総重量が洗濯前の重量に戻るまでの時間
■洗濯物は全自動洗濯機にて9分間脱水 ■浴室内は水滴のない乾燥状態 ■お湯はりなし、ふたあり

※浴室は1.6m×1.6m×2.2mサイズのシステムバス(保温材あり)

※衣類

<p>衣類重量約5kg</p>  <p>大人/パンツ 上2枚 大人/パンツ 下2枚 大人スボン 2枚 作業着 上1枚 Yシャツ 2枚 大人ジャージ 上1枚 バスタオル 2枚 子供ジャージ 下2枚 子供ジャージ 上2枚 大人ジャージ 下1枚 作業着 下1枚</p>	<p>衣類重量約2kg</p>  <p>大人/パンツ 上1枚 Tシャツ1枚 Yシャツ1枚 バスタオル 1枚 大人靴下 2枚(1足) 大人/パンツ 下1枚 大人/パンツ 1枚</p>
--	---

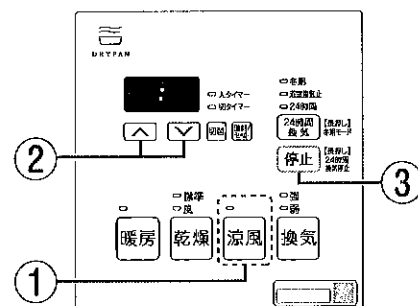
浴室の蒸し暑さをやわらげる(涼風)

浴室に風を送ります。夏場など、浴室が暑く蒸しているときに、扇風機代わりに使用できます。

① 涼風を運転する

涼風 ボタンを押し、涼風ランプを点灯させてください。

吹出口から風(室温)が吹出します。



② 運転時間(切タイマー)を設定する

▲ ▼ ボタンで運転時間(切タイマー)を設定してください。

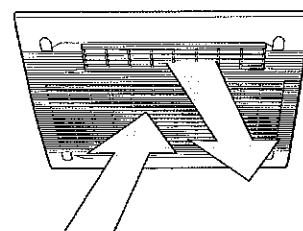
10分単位で変化します。押し続けると連続で変化します。

設定した運転時間が経過すると、涼風運転が終了します。

予約運転(入タイマー)については、P21を参照してください。

※運転時間の初期設定は3時間となっています。

※2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。



③ 涼風を停止する(途中で止めるとき)

停止 ボタンを押し、涼風ランプを消灯させてください。

停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。

メモ

◇温度設定はできません。

◇涼風機能は、浴室内の空気を循環する機能で、冷風を出す機能ではありません。

◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、機器内部の風路切替動作に数秒~数十秒間かかる場合があります。(切替える運転モードによって、動作するまでの時間は異なります)

浴室を換気する(換気)

浴室の湿気をとるため換気します。入浴後など浴室を使用した後に運転してください。

① 換気を運転する

換気 ボタンを押し、換気ランプを点灯させてください。

② 運転モードを選ぶ

換気 ボタンを押す毎に  ⇄  と切替わります。

吸込口から浴室内の空気が吸込まれ屋外へ排出されます。

※吹出口から少量の風が吹出す場合がありますが、性能上問題ありません。

③ 運転時間(切タイマー)を設定する

  ボタンで運転時間を設定してください。10分単位で変化します。

押し続けると連続で変化します。

設定した運転時間が経過すると、換気運転が終了します。

予約運転(入タイマー)については、P21を参照してください。

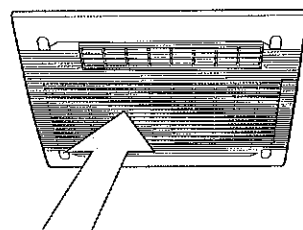
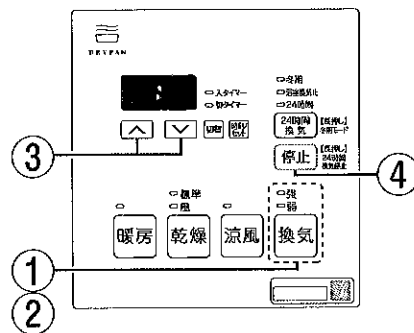
※運転時間の初期設定は3時間となっています。

※2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。

④ 換気を停止する(途中で止めるとき)

停止 ボタンを押し、換気ランプを消灯させてください。

停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。

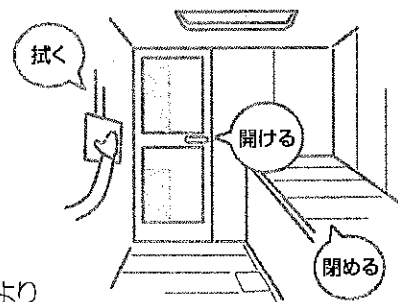


上手な浴室の乾かし方

1. 浴槽に、お湯または水があるときは浴槽にふたをする。
2. 壁面などに水滴(結露水)が付着している場合は、拭き取る。
3. 浴室ドアの空気取入口を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。
4. 換気運転で3時間以上運転する。

※浴室の種類、大きさ、材質、形状、浴室窓の有無、浴室の湿気、室温、季節により暖房効果は異なります。使用状況にあわせ運転時間を設定してください。

※換気時間の目安は3時間以上ですが、浴室の種類、大きさ、材質、形状、浴室窓の有無、浴室の湿気、室温、季節によって異なります。使用状況にあわせ、運転時間を設定してください。



メモ ◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒~数十秒間かかる場合があります。(切替える運転モードによって、動作するまでの時間は異なります)

◇天井、壁、カウンターなどの水滴は乾きにくい場合があります。

◇冬場など寒い時期の入浴中に換気すると、本体内に結露が発生し、本体から水滴が落ちる場合があります。結露の落下が気になる場合は、換気運転を停止し、24時間運転を一時停止してください。

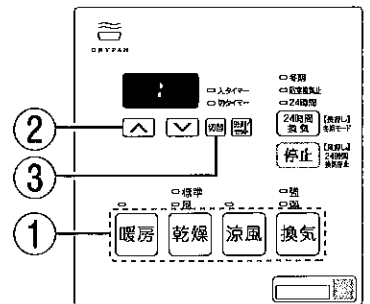
入タイマーについて (予約運転)

入タイマーは、現在時刻が設定されていないと設定できません。最初に現在時刻が設定されていることを確認してください。入タイマーの設定 (各モードの運転開始時刻の設定) を行います。入タイマーとは、設定した時刻になると、自動で各モードの運転を開始する機能です。

① 運転モードを選ぶ

使いたい機能のボタンを押してください。

切タイマーランプが点灯し、運転が始まります。



② 運転時間 (切タイマー) を設定する

ボタンで運転時間 (切タイマー) を設定してください。

10分単位で変化します。押し続けると連続で変化します。

③ 運転を予約する

運転時間 (切タイマー) を設定した後、 を押してください。入タイマーランプが点灯し、運転が停止します。

停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。

ボタンで運転時刻を設定してください。

10分単位で変化します。押し続けると連続して変化します。

※時刻は24時間表示です。午後1時は となります。

※時刻の切替について 23:50 のときに を押すと 0:00 となり、
0:00 のときに を押すと 23:50 となります。

表示例

このような表示のときには

午前1時10分に運転が開始します。

入タイマーの設定が終わりましたら完了です。入タイマーランプが点灯していることを再度確認してください。

メモ ◇「24時間換気」運転は、入タイマーの設定ができません。

◇入タイマーは「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」各運転ごとに記憶しますが、同時に複数の設定はできません。

◇入タイマーの初期設定は、23時となります。

お手入れのしかた


警告

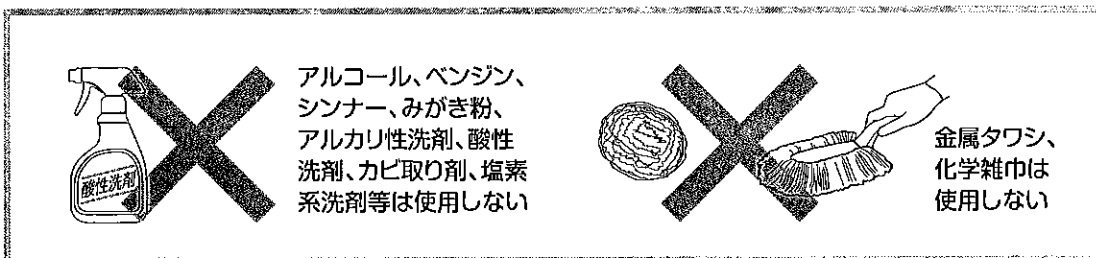
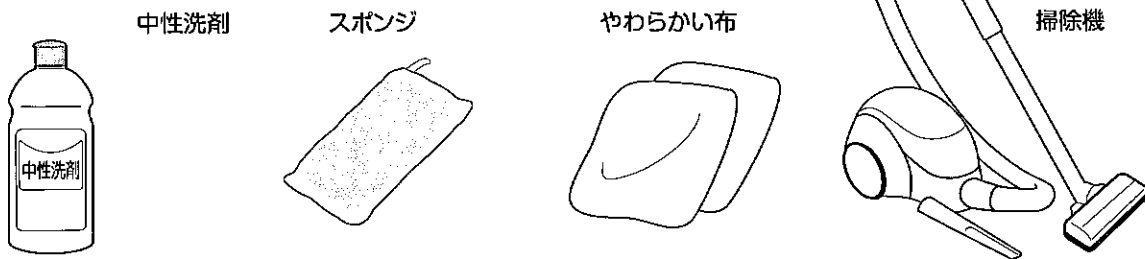
- 本体各部やリモコンに直接水やお湯・洗剤等をかけない
火災・感電、故障や高温水の滴下によりやけどのおそれがあります。
- フロントパネルに市販の換気扇用フィルターを取付けない
火災・故障のおそれがあります。
- フロントパネルは取外さない
火災・感電・けがのおそれがあります。
- フロントパネル内に指や棒を入れない
感電・けが・やけど・故障のおそれがあります。
- お手入れは分電盤の換気乾燥暖房機の専用ブレーカーを切ってから行う（ぬれた手で入/切しない）感電のおそれがあります。

注意

- お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
フロントパネル、本体及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障のおそれがあります。
- お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。
また、洗剤が残らないように確実に拭き取る
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- ねじ穴カバーは取外さない 落下、故障のおそれがあります。
- お手入れは本体が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う（すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない）
けがをするおそれがあります。
- お手入れの際、フィルターの取付けは、確実にを行う 落下によりけがをするおそれがあります。

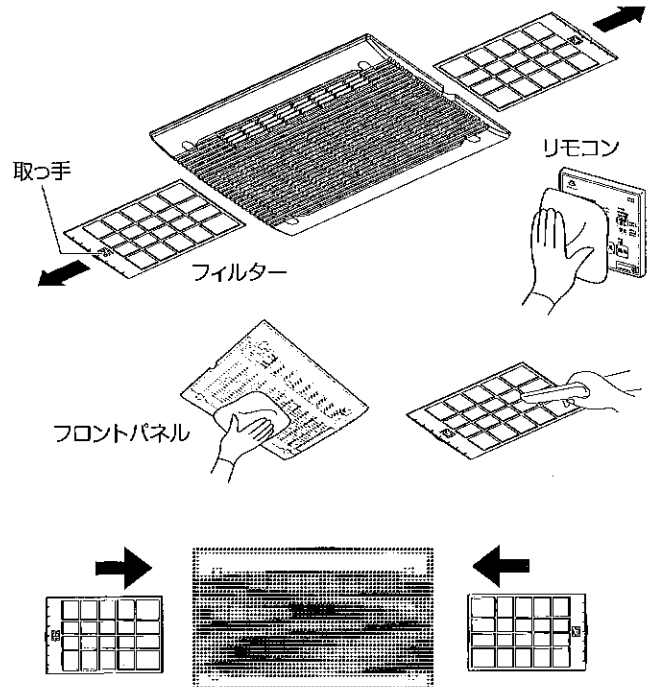
お手入れ用具の準備

こちらから動画をご覧ください。 → 



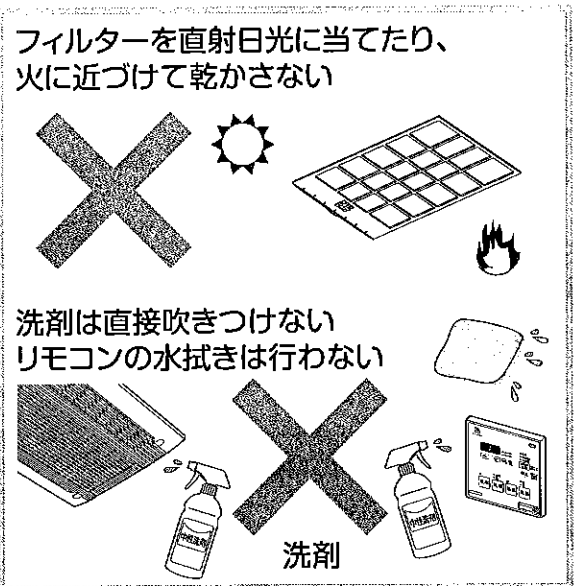
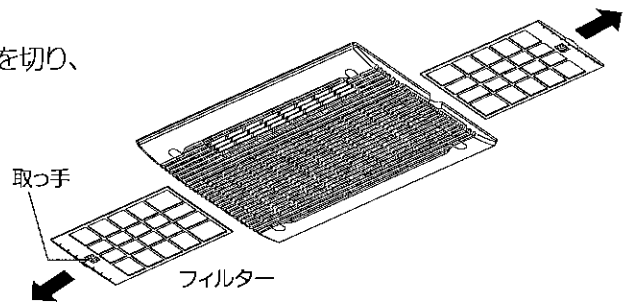
フロントパネル・リモコンのお手入れ **月に1回必ずお手入れしてください。**

- ① 運転を停止し、分電盤の換気乾燥暖房機の専用ブレーカーを切り、吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。
- ② フィルターの取っ手を引っ張り、フィルターを取外します。フィルターは換気ファン用と浴室循環ファン用の2枚が設置されています。2枚のフィルターの汚れ方に違いが出る可能性があります。故障ではありません。
- ③ ほこり等を掃除機で吸取ります。
- ④ フロントパネルやリモコンの汚れを、ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしく拭き取ります。
- ⑤ フィルターを元通りに取付けます。



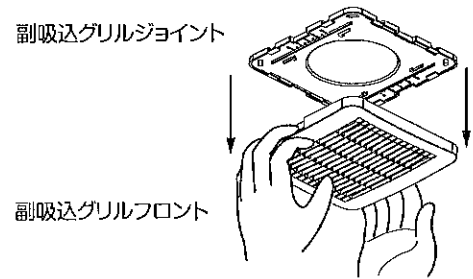
汚れが目立ってきたら

- ① 運転を停止し、分電盤の換気乾燥暖房機の専用ブレーカーを切り、吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。
- ② フィルターの取っ手を引っ張り、フィルターを取外します。フィルターは換気ファン用と浴室循環ファン用の2枚が設置されています。2枚のフィルターの汚れ方に違いが出る可能性があります。故障ではありません。
- ③ 中性洗剤を適量に薄め、フィルターを浸してスポンジ等やわらかいものでやさしく洗います。
※お手入れをしても汚れが落ちない場合や、やぶれたりした場合は、P27の消耗品の項をご参照ください。
- ④ フロントパネルやリモコンの汚れを、適量に薄めた中性洗剤を含ませ、かたく絞った布でやさしくふき取ります。
- ⑤ フィルターを元通りに取付けます。



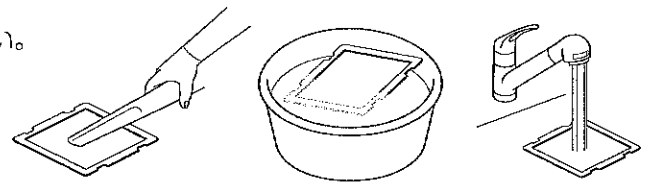
副吸込グリルのお手入れ 月に1回必ずお手入れしてください。

- ① 副吸込グリルフロントを外してください。
※副吸込みグリルフロントを落とさないよう注意してください。

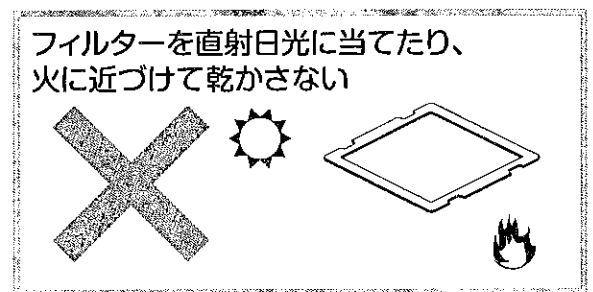


- ② 副吸込グリルフロント内のフィルターを外し、フィルターについているほこりを掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を適量に薄め、フィルターを浸してスポンジ等やわらかいものでやさしく洗ってください。

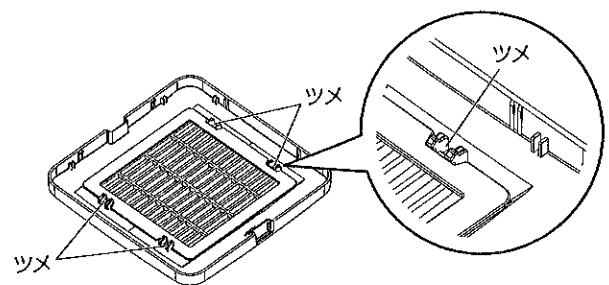
※お手入れをしても汚れが落ちない場合や、
やぶれたりした場合は、P27の消耗品の項をご参照ください。



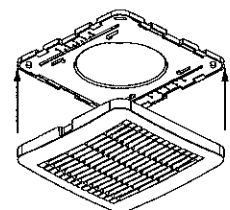
- ③ 布で乾拭きして、フィルターをよく乾かしてください。
濡れたまま取付けると水滴が落下してくる場合があります。



- ④ 副吸込グリルフロント内のツメにフィルターの凹部を4か所セットしてください。



- ⑤ 副吸込グリルフロントを元通り取付けてください。
※副吸込グリルフロント取付けの際は、顔、足元にじゅうぶん注意してください。



故障かな?と思われたら

故障と思われたら、症状に応じて次のことを点検・処置してください。

	症状	点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
リモコンの表示	時刻・タイマー表示窓に「11」「22」「33」「44」「55」「66」「77」が点滅表示されている。(異常報知)	—	分電盤のブレーカーを「切」→「入」改善されない場合はマックス修理受付窓口 0120-011-408へご連絡ください。	12
	時刻・タイマー表示窓に何も表示されていない。	停電していませんか? 分電盤のブレーカーが切れていませんか?	復帰した後、「電源を入れたときを参照し、」時計の時刻合わせを行い、24時間換気ボタンを押してください。 分電盤のブレーカーを入れてください。	12
	乾燥ランプと、時刻・タイマー表示窓に12:00が点滅表示されている。	—	「電源を入れたときを参照し、」時計の時刻合わせを行い、24時間換気ボタンを押してください。(停電があると、復帰した時に本体はリセットされた状態となっています。)	12
	時刻・タイマー表示窓に12:00が点滅表示されている。	—	「時刻を合わせる、修正する」を参照し、現在時刻を合わせてください。	12
	24時間換気ランプが点灯している時、タイマーが表示されている。	24時間換気以外の運転ランプが点灯していませんか?(点灯しているランプのタイマー表示ですので異常ではありません。)	停止ボタンを押すと、24時間換気運転となります。	—
	換気強、換気弱ランプが点滅している。	トイレの換気スイッチが入っていませんか?	24時間換気運転が解除のとき、トイレの換気スイッチを入れると、換気強と換気弱ランプが点滅します。トイレ換気中をお知らせする機能です。	14
動かない	リモコンを操作しても動かない。(ランプが点灯しない)	停電していませんか? 分電盤のブレーカーが切れていませんか?	復帰した後、分電盤のブレーカーを「切」→「入」してください。 分電盤のブレーカーを入れてください。	7
	24時間換気が作動していない。	24時間換気ランプが消灯または点滅していませんか? (吸込口から風が吸込まれているか、手をかざすなどして確認してください。24時間換気運転は運転音が小さいため、音での確認がしにくい場合があります。)	24時間換気ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させてください。 —	13
	運転時、異常な音や振動がする。	フィルターがはずれかかっていますか? フロントパネルがはずれかかっていますか? 本体から発生していますか?	フィルターをしっかりと取付けてください。 下記フリーダイヤルまでご連絡ください。 24時間換気も含めてすべての運転を停止させてください。音や振動が鳴り止んだ場合、マックス修理受付窓口0120-011-408へご連絡ください。鳴り止まない場合、別の機器からの音や振動の可能性もあります。発生元を確認してください。	22,23,24 27 27
音	運転開始または停止時「ミシッ」などと音がする。	(浴室天井やフロントパネルなどが温度変化にて膨張し、周囲部品とこすれる音であり性能上問題ありません。)	—	6
	「乾燥」「暖房」運転時に、「カチッ」音がする。	(運転開始時または運転途中で、ヒーターの入り切り動作を行い、動作音がしますが、故障ではありません。)	—	6
	以前より運転音が大きくなった。	フィルターが目詰まりしていませんか? 最近、停電がありませんでしたか?	フィルターのお手入れを行ってください。 電源を入れたとき(停電から復帰したとき)を参照してください。	22,23,24 12
	本体から小さな運転音がする。	24時間換気ランプが点灯していませんか?	24時間換気運転は少ない風量を換気するため動作中は小さな運転音がします。	13
	「ウォーン」などの音がする。	(本体内部の風路を切り替えるダンパーの動作音です。故障ではありません)	—	—

マックス修理受付窓口 0120-011-408

	症状	点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
暖房 乾燥	暖房があたたく感じない。	(濡れた体に直接温風が当たると寒く感じる場合があります。)(温風は運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温度が上昇するまで少し時間がかかる場合があります。)	—	15
	「暖房」「乾燥」運転開始後、すぐに温風が出ない。	(温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。)	—	15,16,17
	洗濯物の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。	23,24
		(「上手な衣類乾燥のしかた」を参照してください。)	不足項目について処置してください。	18
	浴室の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。	23,24
(「上手な衣類乾燥のしかた」を参照してください。)		手順に従い操作・処置してください。	20	
	どの運転モードを使用していますか?	「24時間換気」運転は風量が少ないため、浴室を乾燥させる運転に適しません。浴室の乾燥は「換気強」運転を使用してください。	20	
その他	焦げくさい。	—	直ちに運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ってください。マックス修理受付窓口0120-011-408へご連絡ください。	7,27
	運転中に本体から異常音や異臭、その他運転が通常と違うことを感じる。	—	—	—
	本体から水滴が落下する。	入浴中に換気、24時間換気を行っていますか?	換気、24時間換気を停止してください。	6
		—	入浴前に「暖房」や「乾燥」運転して浴室内と本体内を暖めてください。それでも落下する場合は2時間以上の「乾燥」運転を行ってください。	
	本体から色水が落下する。	(入浴剤などを使用した場合、入浴剤の成分がパネルフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。故障ではありません。)	入浴剤がパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。また、入浴剤を入れるときは、運転を停止(24時間運転は一時停止)させてください。	6
	本体からほこりが落ちてくる。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。改善されない場合、本体内部にほこりが付着している可能性があります。マックス修理受付窓口0120-011-408へご連絡ください。*点検・清掃は有償となります。	6
		(フィルターでは捕捉できない小さなほこりが本体内部に付着したものであり、異常ではありません。)	—	
	トイレの換気スイッチを切ってもトイレの副吸込グリルから空気が吸込まれている。(UFD-120Aの場合、浴室とトイレの親子扇として設置したときの症状となります)	24時間換気ランプが点灯していませんか?	24時間換気運転を停止させればトイレの副吸込グリルからの空気の吸込みは止まりますが、「24時間換気」は住宅の全般換気として使用する場合、必要です。できるだけ停止させないでください。	13
		「乾燥」「涼風」「換気」ランプのいずれかが点灯していませんか?	運転を停止させてください。	—
	24時間換気を停止しているが本体から音がする。	リモコンの換気強ランプと換気弱ランプが点滅していませんか? (トイレの換気スイッチでトイレ換気運転を行っています。異常ではありません。)	トイレの換気スイッチを切れば、本体からの音はなくなります。	14
フィルターが部分的にしか汚れていない。	循環ファンと換気ファンがあり、よくお使いになるファン側のフィルターが早く汚れます。(異常ではありません。)	—	—	
浴室換気止しているが本体から音がしている。	浴室換気止中、浴室の換気は止まりますが換気用ファンの運転は続きます。(異常ではありません。)	—	13	

以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたらマックス 修理受付窓口 0120-011-408 (フリーダイヤル) までご連絡ください。不完全な処置は事故の原因となりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさないでください。

アフターサービスについて

修理

修理を依頼される前に、P25、26の「故障かな?と思われたら」をもう一度ご確認ください。

修理のお申し込み

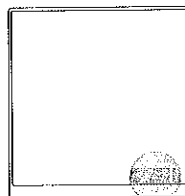
確認後も異常があるとき、またはご不明な点がある場合は、自分で修理せずに、マックス 修理受付窓口またはインターネットでご連絡ください。
なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。

ホームページ：<https://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/repair.html>

マックス 修理受付窓口
0120-011-408



PCサイトが表示されます



リモコン

- 品名：換気乾燥暖房機
- 品番：UFD-120A/UFD-130A (リモコンの右下に表示されています)
- 取付年月日
- 故障または異常の内容 (できるだけ詳しくお知らせください)
- ご住所・お名前・電話番号・道順 (できるだけ詳しくお知らせください)

標準修理料金

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。
標準修理料金は『技術料』+『出張料』+『部品代』で構成されています。

保証・修理について

●本書の裏表紙が保証書となっています。保証書に記載されていますように、機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

●保証期間経過後の修理については、当社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、有償で修理をお受けいたします。

補修用性能部品・整備用部品の保有期間

補修用性能部品・整備用部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。保有期間後の修理・整備は部品がなく、できない場合がありますので、ご了承ください。(補修用性能部品・整備用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

消耗品

交換用フィルターのご用命は下記で受け付けております。

ネットからも
らくらく注文!



住環境店舗MAX

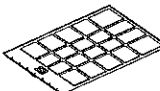



検索

スマホ、
タブレットで
アクセス!



<https://www.jyukan-shop-max.com/>

住環境店舗MAX 0120-631-722

名称	フィルター(本体)	フィルター(副吸込グリル)
商品名	フィルター (UFD120/130)	フィルター (BS133HMF)
商品番号	JG90237	JG90270
入数	1 	1 
商品ページ		

仕様・電気代の目安

UFD-120A仕様

品名	換気乾燥暖房機
品番	UFD-120A
質量	11kg
電源	AC100V 50/60Hz

運転モード	定格消費電力 *1 (50/60Hz) (W)	電気代 (1時間運転) *2 (50/60Hz) (円)
24時間換気	5~10/5~10 *3	約0.1~約0.3
暖房	1100/1150	約30/約31
強換気	14/14	約0.4/約0.3
弱換気	10/10	約0.3/約0.3
標準乾燥	1100/1150	約30/約31
風乾燥	前半の送風のみ	約0.7/約0.8
	最後の30分 ヒーターON	約15/約16 (30分運転の値)
涼風	24/28	約0.7/約0.8

*1 静圧0Paでの値です。 *2 電気代27円/kWhで換算しています。 *3 設定風量により変わります。

24時間換気の1ヶ月(31日)の電気代約100円~200円(50/60Hz) *3

UFD-130A仕様

品名	換気乾燥暖房機
品番	UFD-130A
質量	11kg
電源	AC100V 50/60Hz

運転モード	定格消費電力 *1 (50/60Hz) (W)	電気代 (1時間運転) *2 (50/60Hz) (円)
24時間換気	5~14/5~14 *3	約0.1~約0.4
暖房	1100/1150	約30/約31
強換気	26/26	約0.7/約0.7
弱換気	18/18	約0.5/約0.5
標準乾燥	1100/1150	約30/約31
風乾燥	前半の送風のみ	約0.8/約0.9
	最後の30分 ヒーターON	約17/約18 (30分運転の値)
涼風	31/35	約0.8/約0.9


*1 静圧0Paでの値です。 *2 電気代27円/kWhで換算しています。 *3 設定風量により変わります。

24時間換気の1ヶ月(31日)の電気代約100円~281円(50/60Hz) *3

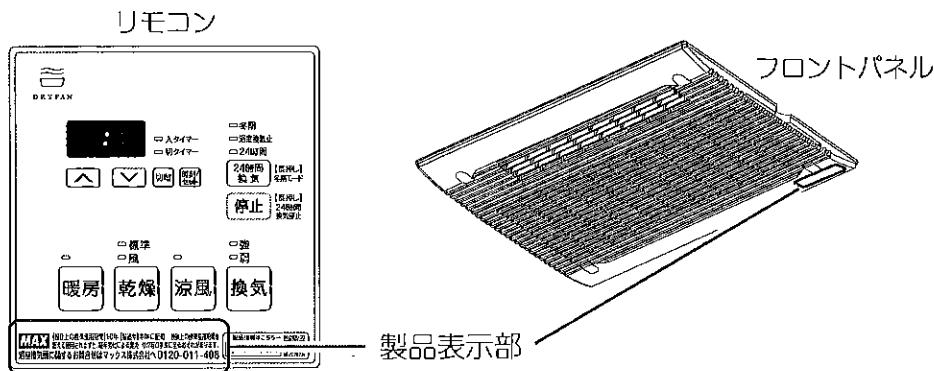
長期使用製品安全表示制度に基づく製品表示について

■製品への表示内容

本製品の設計上の標準使用期間は10年です。経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の内容表示を製品に行っています。



【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。



■設計上の標準使用期間とは

運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用できる標準的な期間です。設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものでもありません。

■設計上の標準使用期間の算出の根拠

本製品の設計上の標準使用期間は、製造年月を始期とし、以下の標準的な使用条件、日本工業規格JIS_C_9920-2に基づいて経年劣化により安全上支障が生じるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として、算出しています。

表1-標準使用条件

環境条件	電 圧	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz及び／又は60Hz	
	温 度	20℃	
	湿 度	65%	
	設 定	標準設置	製品の取付説明書による
負荷条件		定格負荷 (浴室の広さ、乾燥する衣類の量など)	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 a) (局所換気) 1,460時間/年 乾燥時間 650時間/年 暖房時間 b) 302時間/年	

注記 表1の温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。

注 a) 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。


b) 暖房機能のないものは、適用しない。

■経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。


■点検に関して


10年を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。長期使用により安全性の支障がないかを確認する有償の点検をお申し込みいただけます。点検を希望される場合は、お電話にてお申し込みください。(0120-017-680)



YouTube「DRYFAN専用チャンネル」


●商品の特長や使い方を、動画でわかりやすくご紹介!!






マックス住宅設備機器公式ウェブマガジン「DRYFAN Times」


●意外と知らない便利な知識など、公式ならではの記事をラインナップ!!





「ドライファン専用サイト」

●リモコンからも入れる専用サイト!! ちょっとした疑問を解消します。



取扱説明書

シナネン洗濯機防水パン ベストレイ® <64床上点検タイプ・74床上

この度は「シナネン洗濯機防水パン」をご購入いただき誠にありがとうございます。
「取扱説明書」は、いつまでも満足してご使用いただく為に正しい取扱いを説明したものです。お取扱いが万一悪かったり、間違ったご使用をされますと商品寿命を縮めたり、安全性を阻害したりすることになります。ご使用前に「取扱説明書」を必ずご覧くださいようお願い申し上げます。今後とも弊社商品をご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

必ずお守りください。(安全にお使いいただくために)

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項にマークを付けて表示しています。マークの意味は次の通りです。



警告

この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告を含む)が必要な内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。



Ⓛ記号は必ず守っていただきたい内容を告げるものです。

警告 … この商品は洗濯機だけを専用に乗せる為の商品です。洗濯機以外のものは乗せないでください。

警告 … 小さなお子様やネコ、犬等を洗濯機防水パンの周りで遊ばせないでください。

警告 … 洗濯機防水パンの上に乗ったり、踏み台として使用しないでください。転倒し、大ケガをする恐れがあります。

警告 … 本体の底面部(図1)には絶対に乗らないでください。また、硬いものを落としたりぶつけたりしないでください。洗濯機防水パンにヒビが入りケガをしたり、漏水により家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。

警告 … 洗濯機防水パンの上に物を乗せたまま移動させないでください。洗濯機防水パンの上の物が落下・転倒して危険です。

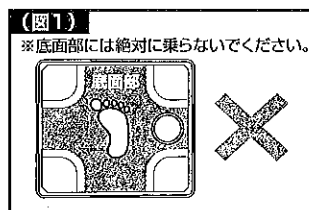
警告 … ご使用は本体の工事完了後、安定を確かめてからご使用ください。

注意 … 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。

注意 … 洗濯機防水パンにタバコの投げ捨て等をしないでください。樹脂製ですので火事になる恐れや変形・変色する恐れがあります。

注意 … 洗濯機防水パンを蹴ったり叩いたりしないでください。洗濯機防水パンにヒビが入りケガをしたり、漏水により家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。

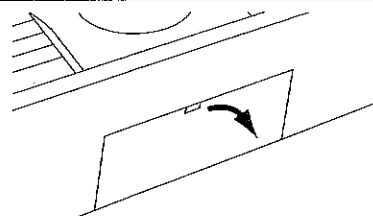
注意 … 洗濯機の脚が局部荷重にならないように設置してください。



お手入れ方法

- 1 毎日のお手入れは、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。
- 2 洗濯機防水パンに付着したほこり等の汚れは柔らかい布等で定期的にきれいに拭き取ってください。洗剤を使用される場合は、中性洗剤をご使用ください。磨き粉、研磨剤等で擦らないでください。
- 3 排水トラップ内のゴミ異物等は定期的に掃除して取り除いてください。長年掃除をしないと排水時に水があふれて、床を浸水する恐れがあります。
- 4 溶剤(シンナー・ベンジン)などは使用しないでください。
- 5 洗濯機の脚が排水トラップの上または付近に乗らないようにしてください。
- 6 定期的に洗濯機防水パンを点検し、異常がないか確認してください。

フラップ扉の開け方



フラップ扉上部の差し込み部を指等で引っ掛けて開けてください。



※中の透明排水トラップや排水管等に傷をつけられますと、漏水により家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。

使用上のご注意

- 1 洗濯機の排水ホースは洗濯機用エルボより抜けないように付属のホースバンドで確実に締めてください。
- 2 洗濯機の脚が排水トラップの上または付近に乗らないようにしてください。
- 3 1箇所でも洗濯機脚が点荷重(φ30mm未満)になる場合は、長くご愛用いただく為に洗濯機と洗濯機防水パンの間に4箇所とも板またはゴム板を敷いてご使用ください。



注意

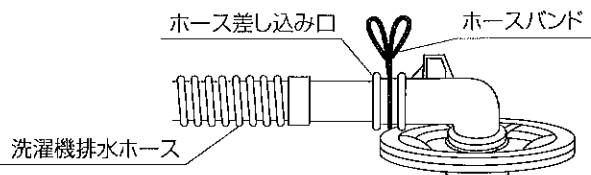
 必ず守って ください	<p>洗濯機を購入される場合は、洗濯機防水パンの大きさと排水位置を確かめてお求めください。</p> <p>大きすぎる洗濯機の場合、設置できない事や、洗濯機防水パンから洗濯機のホースがはみ出してつまずいたり、洗濯機の排水ホースに無理がかかり、排水ホースがはずれたりして、漏水し家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。</p>
 必ず守って ください	<p>洗濯機を設置の際は、洗濯機のホースは洗濯機防水パン内に収めてください。</p> <p>洗濯機防水パンから洗濯機のホースがはみ出しているとつまずいたり、洗濯機の排水ホースに無理がかかり、排水ホースがはずれたりして、漏水し家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。</p>
 必ず守って ください	<p>洗濯機防水パンの据付け又は位置を変えたり交換される時は、必ず専門の業者・工事店にご依頼ください。</p> <p>排水接続部の取付けに不備があると、排水時に接続部より漏水し、家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。</p>
 必ず守って ください	<p>洗濯機の排水ホースは、ホース差し込み口に十分差し込み、付属のホースバンドで確実に締め付けてください。</p> <p>取付けに不備があると、排水時に水があふれて、家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。</p>
 禁止	<p>洗濯機防水パンに熱湯やシンナーなどの溶剤を流さないでください。</p> <p>洗濯機防水パンや排水トラップが変形して漏水し、家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。</p>
 必ず守って ください	<p>洗濯機を防水パンに設置する際は、水平且つガタツキが出ないように設置して下さい。</p> <p>洗濯機が故障したり、洗濯機防水パンが破損する恐れがあります。</p>

取扱説明書

シナネン洗濯機防水パンベストレイ®

洗濯機排水ホースの差し込み方

- 洗濯機排水ホースは、排水トラップのホース差し込み口に十分差し込んでください。洗濯機排水ホース差し込み後、付属のホースバンドで締め付けてください。



お手入れの仕方

- 排水トラップ内の糸くず、毛髪等を取り除いてください。排水トラップは右図のように、①～⑤の部品が取り外しできます。お掃除後は、逆の手順で確実に戻してください。
※締め付けフランジは絶対にゆるめないでください。
※②目皿の取付けは、必ず軽く締めてください。
- 柔らかい布かスポンジに「中性洗剤」をつけて洗ってください。タワシ等では洗わないでください。
- 「中性洗剤」及び「洗濯用洗剤」以外は、各部品をいためる可能性がありますので、使用しないでください。

※特に、「酸性」「アルカリ性」の表示のある洗剤及びクレンザー、シンナー、床ワックス、はく離剤等は絶対に流さないでください。

注意



禁止

右図の締め付けフランジは、絶対にゆるめないでください。

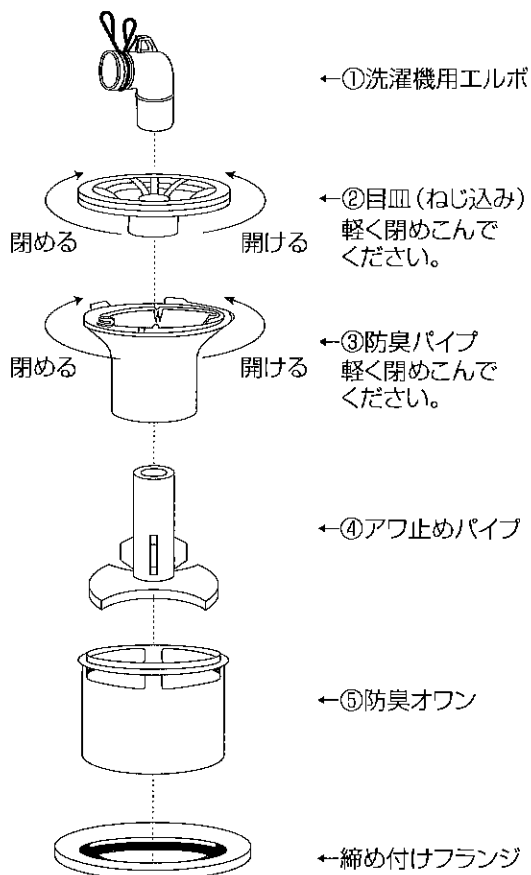
この部品がゆるむと漏水し、家財などを汚したり腐らせる恐れがあります。

お手入れ後の取付けの際、右図の②目皿と③防臭パイプは、必ず軽くねじ込み、セットしてください。

この部品を強くねじ込むと、次回の取り外しの際に、取り外しが困難になる恐れがあります。

排水トラップ取り外し可能部品

①～⑤



絶対にゆるめないでください!

洗濯機防水パンの廃棄について

●この洗濯機防水パンを廃棄される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

保証書

お引き渡し致しました商品について下記の通り保証致します。

①保証期間…

本商品はお取付日から2年間(防水性能は5年間)とします。

②保証内容…

保証期間中の不具合につきましては当社の責による場合、無償で当該部品のお取り替えまたは補修を致します。

③摘要除外…

保証期間中であっても次のような場合には摘要を除外させていただきます。

- A. 当社の仕様または構造に影響を及ぼす改造や変更が加えられこれが原因の場合。
- B. 故意または過失による場合。
- C. シナネン洗濯機防水パン取扱い説明書に示す記述事項によらない為に発生した場合。
- D. 火災、地震、その他天変地異により発生した場合。
- E. 本施工方法外による故障及び損傷。
- F. 業者及び連絡先なきもの。

※保証期間中における不具合につきましては、必ず本証を販売会社にご提示ください。本証のご提示なき場合は、実費を申し受ける場合がありますので本証は大切に保管してください。

品名	シナネン洗濯機防水パン ベストレイ		
ご購入者	〒		
	住所:		
	氏名:		
	電話:		
保証期間	2年間	お取付日	年 月 日
据付業者	〒		
	住所:		
	氏名:		
	電話:		
販売会社	〒		
	住所:		
	氏名:		
	電話:		

注) ①本書は日本国内においてのみ有効です。②部品は10年間保有しています。

シナネン株式会社

〒108-6306

東京都港区三田三丁目5番27号 TEL. 03-6478-7890
住友不動産三田ツインビル西館6階 FAX. 03-6478-7891



※本商品はPL保険に加入しています。

ニューベガ混合水栓ホワイトマット/ブラックマット KM7061(L)(W/B)MMI〈各仕様共通〉 取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。
- この説明書はKM7061(W/B)MMI仕様のイラストで説明しています。

安全上のご注意

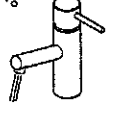
- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
 - ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、しては けない「禁止」の内容です	 この絵表示は、 「分解禁止」の内容です	 この絵表示は、 「接触禁止」の内容です	 この絵表示は、必ず実行して いただく「強制」の内容です
---	--	--	--

警告	<p>給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>85℃より高温でのご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>加工および接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>小さいお子様だけの使用は避けてください。</p> <p> 禁止</p> <p>やけど・けがをするおそれがあります。</p>
	<p>配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。</p> <p> 分解禁止</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>器具の左側は熱くなっているため直接肌を触れないでください。</p> <p> 接触禁止</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>
	<p>キャビネット内の湯側配管は熱くなっているため直接肌を触れないでください。</p> <p> 接触禁止</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>	<p>高温の湯をお使いのときには吐水口および器具の左側は熱くなっているため直接肌を触れないでください。</p> <p> 接触禁止</p> <p>やけどをするおそれがあります。</p>	<p>湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうか確かめてから吐水してください。</p> <p> 注意</p> <p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>


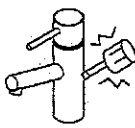
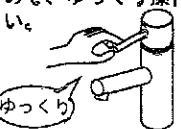


警告	<p>湯をお使いになるときは、必ずレバーを水側にしてから開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、お好みの温度に調節してください。</p> <p></p>	<p>レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。</p> <p></p> <p>位置を確かめて</p>	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流してください。</p> <p></p> <p>熱湯 水</p>
	<p>湯側を先に開栓すると、高温の湯が吐水して、やけどをするおそれがあります。</p>	<p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>	<p>次に使用する時、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>

お湯を使用した後で次に使用する時は、しばらく吐水させてからお使いください。



湯温が安定してから

しばらく吐水させないと、温度変化によりやけどをするおそれがあります。

注意	<p>器具に乗ったり、よいかかたりして無理な力を加えないでください。吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。</p> <p></p> <p>禁止</p>	<p>器具をぶつけたり落としたりして無理な力を加えないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。</p> <p></p> <p>禁止</p>	<p>レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。</p> <p></p> <p>ゆっくり</p>
	<p>器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p> <p></p> <p>凍結が予想される際は、少量の水を出しておくか、配管に布を巻くなどして、凍結を防止してください。</p> <p></p> <p>凍結を防止しないと凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>塗表面が傷つき、剥がれによりけがをするおそれがあります。</p>	<p>急に開めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>

- やけど** やけどをした場合は、すぐ、その箇所を水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。
- 漏水** 漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

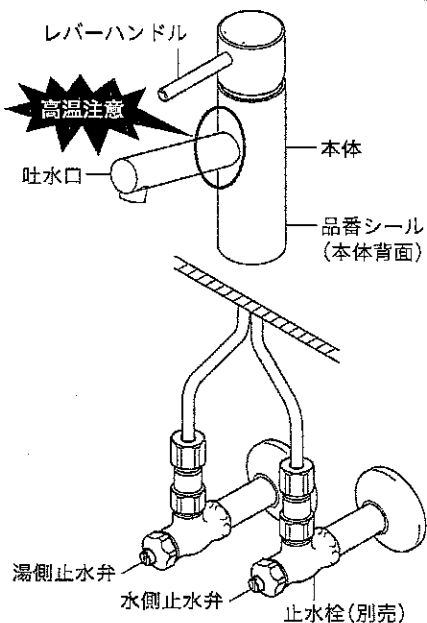
ご使用の前に／ご使用方法

給湯器の使用上のご注意

- 給湯器の給湯温度は、安全のため60℃以下の設定をおすすめします。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。給湯器が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。(それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください)

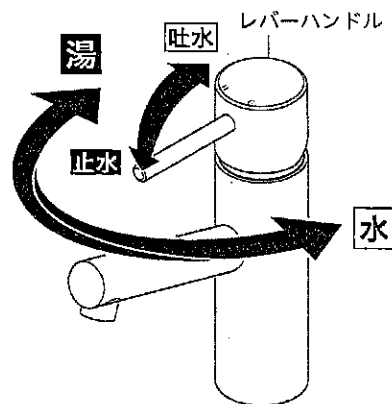
- この製品は、塗装仕様になっており、表面が柔らかくなっています。製品上、傷がつきやすいため、取扱には十分に注意してください。(※5ページ「お手入れ方法」を参照いただき、製品に傷がつきやすい物は使用しないでください。)
- 使用環境および使用方法により、外観の色調が変わる事があります。

各部の名称



温度、出し止め、量の調節方法

レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。
レバーハンドルを上げると吐水、下いっぱいまで下げると止水します。
上へ上げるほど流量が増します。



【△警告】
湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうかを確かめてから吐水してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

【△注意】
レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

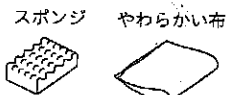
凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
 - 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。
- 【△警告】** 解氷機を使用する際は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しないでください。水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
- ・水栓より少量の水を出しておきます。
 - ・配管部などに布を巻きます。

日常のお手入れ・保守

お手入れ方法

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。



【使ってはいけないもの】

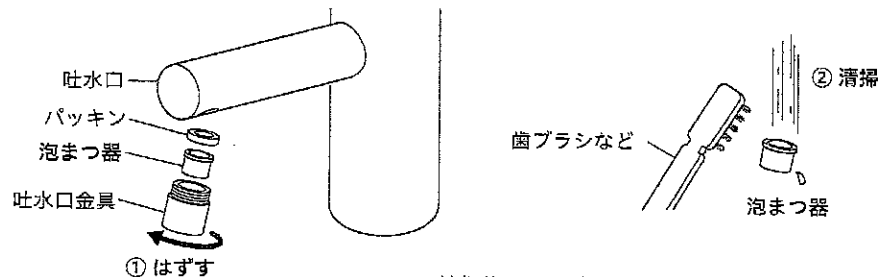
シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤および漂白剤は使わないでください。
メラミンスポンジ・たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。



泡まつ器の清掃方法

吐水口の泡まつ器にゴミ等が詰まると、吐水量が減ったりきれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

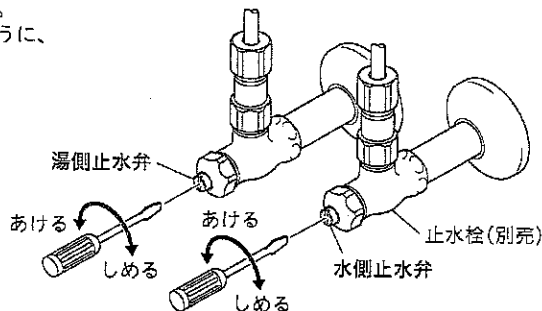
- 吐水口金具をはずして泡まつ器を取り出します。
- 泡まつ器をブラシで水洗いします。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

流量の調節方法（止水栓は本製品に同梱されていません。別売です）

流量の調節は右記の方法で行ってください。
レバーハンドルが全開吐水で適量になるように、止水弁で調節します。



定期的な点検

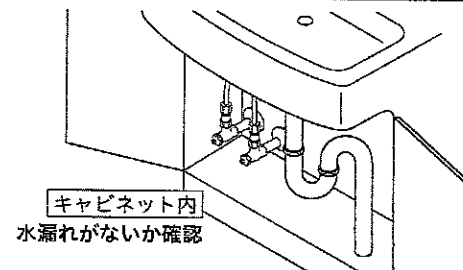
安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

配管まわりの水漏れ（1か月に1回程度）

【△注意】

配管まわり（キャビネット内）の水漏れがないか確認してください。

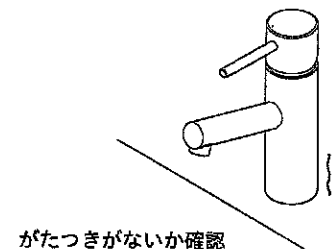
部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



水栓取り付け部のがたつき（1か月に1回程度）

【△注意】

水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）

												使用年数
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	
お客様による日常のお手入れ・点検												買い替え ご検討
消耗部品の交換（パッキン等）[有料]												
摩耗劣化部品の交換（シャワーホース等）[有料]												

部品の交換

部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。

・摩耗劣化部品の例（水栓の種類によって異なります）

例）カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等

【△注意】

中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換を行ってください。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。（逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください）

補修部品の供給期間

この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後10年です。

故障かなと思ったら...

次のような現象は故障ではありません。
修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページおよび項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ 「流量の調節方法」
	泡まつ器にゴミ等がつまっていますか	泡まつ器を清掃する	5ページ 「泡まつ器の清掃方法」
	ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
	泡まつ器は凍っていませんか	泡まつ器にぬるま湯をかける	—
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ 「流量の調節方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で流量を調節する	5ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	泡まつ器にゴミ等がつまっていますか	泡まつ器を清掃する	5ページ 「泡まつ器の清掃方法」
吐水が飛び散る	泡まつ器にゴミ等がつまっていますか	泡まつ器を清掃する	5ページ 「泡まつ器の清掃方法」

[水栓本体内部のメンテナンスをする場合]

- [△注意]・修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- ・メンテナンスは、しっかりと本体を保持しながら行ってください。
レバーハンドルを持ってはずしますと破損し、漏水のおそれがありますので、これらは持たないでください。

保証書

品名	ニューベガ混合水栓	お名前	
保証期間	お買い上げ日から 3 年	お客様	ご住所
お買い上げ日	年 月 日	お客様	ご住所
工事店	店名 店番 店電話	お客様	ご住所 電話

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
 - ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
 - イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
 - ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注視または過失による故障および損傷
 - エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解改造などに起因する不具合
 - オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁渡調整など）
 - カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
 - キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
 - ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷
 - ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
 - コ) 消耗部品（照明の電球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
 - サ) 建築躯体の歪み（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
 - ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
 - セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素濃度に適合しない水を供給したことによる不具合
 - ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
 - タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
 - チ) 原因による故障および損傷
 - ツ) 材質の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを帯びた商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
 - テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
 - ト) 腐食やアルカリ分を含む入浴剤により損傷
 - ナ) 運物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
 - ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
3. 保証書の提示が無い場合
4. 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
5. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
6. 本書は日本国内にて有効です。
7. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

sanwacompany

02-WBF02T-00

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

●お客様相談センター 受付時間:土・日・祝日、夏期休業、年末年始を除く 9:00~17:30
TEL:0120-468-838 FAX:0120-382-096

水栓の品番をご確認ください

水栓に貼ってある品番シールでご確認ください。シールの左下が品番です。
[シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください]

水栓の修理について

製造元メーカーへ直接修理依頼をされた場合、本保証の対象とならない場合があります。
修理のご依頼は、弊社お客様相談センターへご依頼ください。

製造元 株式会社KVK インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

●●● sanwacompany

洗面化粧台

センシー洗面

取扱説明書（保証書付） 02-SNC01T-03

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



凍結が予想される際は（寒冷地仕様の水栓の場合）配管と水栓の水抜き操作をしてください（寒冷地仕様以外の水栓の場合）水栓から少量の水を出したままにしてください。

凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。詳細については水栓の取扱説明書をご覧ください。



化粧品の使用について、毛染液、マニキュア液、除光液などがついた場合には、必ず拭き取ってください。

変色・変形・破損の原因となります。



引出しおよび扉にぶら下がったり、大きく開けすぎたりしないでください。

破損やケガをするおそれがあります。



引出しの開閉時、レールにさわらないでください。

ケガをするおそれがあります。特に小さなお子さまには注意してください。



引出しが傾いたりガタついたときは、レールの調整ネジを締めなおしてください。



水栓から湯水を出しっぱなしにしないでください。

湯水があふれて大きな損害になる原因になります。



金属たわしなどや粒子の粗いクレンザー、金属磨き剤などを使用しないでください。細かいキズが付き、光沢がそこなわれるおそれがあります。



排水口に直接熱湯を流さないでください。破損や水漏れのおそれがあります。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。



ヘアピン、カミソリの刃などを放置しないでください。

サビが付着して取れなくなる場合があります。



洗面ボウルの上に乗ったり、過度にもたれかかったり、衝撃を与えないでください。

変形や破損でケガをするおそれがあります。



引出しに規定重量以上の物を入れないでください。

商品の歪み、破損・落下の原因になることがあります。



引出しの開閉時、手をぶつけないよう注意してください。

ケガをするおそれがあります。



水栓を全開吐水しめすと水はねで、周囲が濡れる場合があります。

水量が多い場合は止水栓を調整してください。



湿度が高い時期に水や井戸水をためて放置しないでください。

結露し、キャビネットを傷める原因となります。



水栓には、専用の取扱説明書が付属しております。必ずお読みになり使用上の注意やメンテナンスを守り、正しくお使いください。

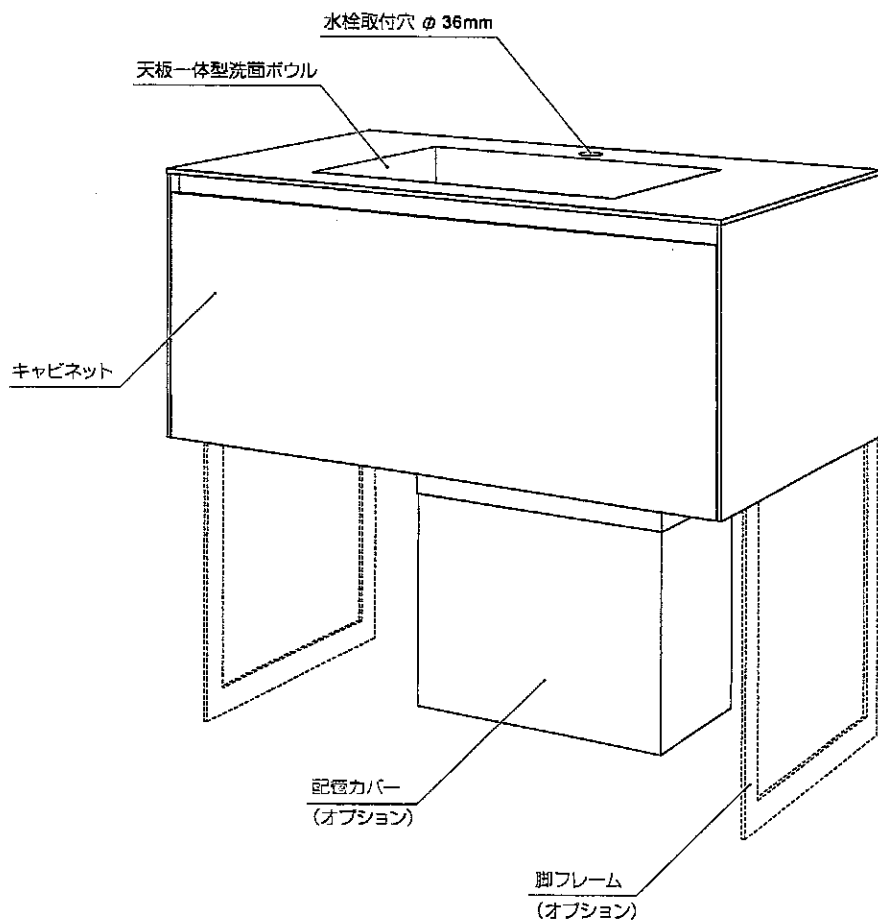


混合水栓をご使用の際は、必ず水から出してください。

やけどをするおそれがあります。

1 各部の名称

◎センサー洗面



耐荷重については、下記の重量をお守りください。

・引出し一ヶ所につき

12kg まで

2 お手入れ方法

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。

※ 水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに中性洗剤を付けて、汚れを落としてください。
- ② 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。

- 沸騰したお湯をかけたりタバコなど熱いものを、天板に直接置かないでください。(変色・変形の原因になります)
 - 硬く重いものを、天板に落としたり引きずったりしないでください。(キズ・へこみがつくおそれがあります)
 - 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザーなどを使用しないでください。(キズがつくおそれがあります)
 - 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤や漂白剤、ヌメリ取り剤は使用しないでください。(ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります)
 - 濡れたヘアピン、カミソリの刃等を放置しないでください(サビが付着して取れなくなる場合があります)
 - 塗装面にセロテープ・ガムテープを貼らないでください。(はがした後、汚れが残るおそれがあります)
 - 排水路の両サイド(目皿カバー下)に透明シートが貼られていますが、目皿カバーとの干渉防止用となりますので、シートを剥がさないでください(塗装が剥がれる可能性があります)
-
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤・塗料・マニキュアの除光液・インク・毛染剤・うがい薬(ヨード系)などが付着したときは、すぐに拭き取ってください。(天板をいためる原因になります)

3 各部の調整

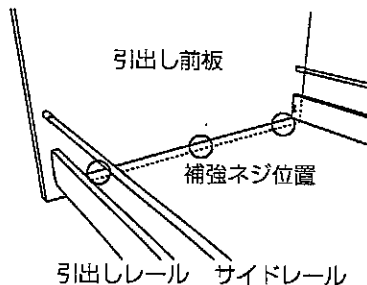
《各部の調整》

設置完了後は、引出しのがたつき・緩み傾きがないことを確認してください。
調整が必要な場合は、下記の要領で調整してください。

《引出しレールの調整》

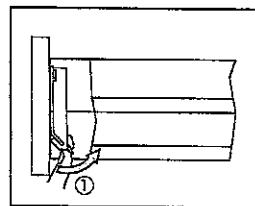
調整をする場合は、底板の裏にある鏡板と底板との補強ネジを取り外してから調整してください。

※ 調整後は再度取付けてください。



● 左右調整

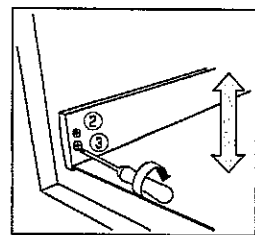
- ・左右の①を同時に押し、前板の固定を解除します。
- ・その状態で前板を左右に動かして左右調整をします。
- ・左右の①を離すと前板が固定されます。



左右調整 ±1.5mm

● 上下調整

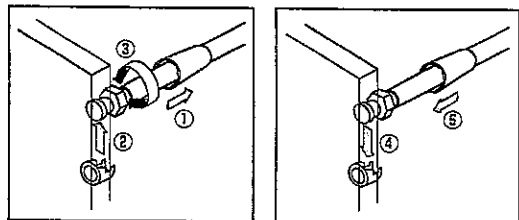
- ・②の固定ネジを緩めます。
- ・③の高さ調節ネジを回して高さを調整をします。
- ・②の固定ネジを締め付けます。



上下調整 ±2mm

● 前板の傾き調整

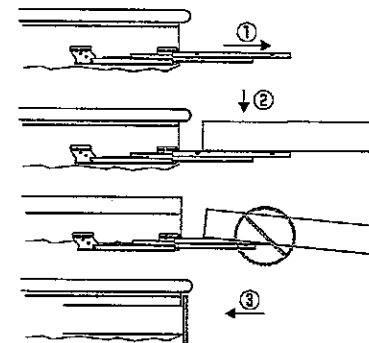
- ・①フロントカバーを外し、サイドレールを上を持ち上げます。
- ・③サイドレール先端の六角ボルトを回して傾斜調整をします。



《引出しの取付け、取外し方法》

● 取付け方法

- ・① キャビネット側のレールを引出ししてください。
- ・② 引出しをレールの上に水平に置いてください。
※引出しの前部分が下がらない様にしてください。
- ・③ 引出しにロックがかかるまで引出しをしっかり押込んでください。



● 取外し方法

- ・④ 引出しを手前までしっかりと引出し、上に持ち上げてください。

